

注3

大学番号：国034

[平成29年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

事前伺い

新潟大学 理学部 理学科

注2

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人新潟大学  
平成29年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局（課）名 総務部企画課

職名・氏名 ガクジ ショウガイカリチョウ スズキ マサユキ  
学事・渉外係長 ・鈴木 誠之

電話番号 025-262-6026

（夜間） 025-262-6026

F A X 025-262-6248

e-mail planning@adm.niigata-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

( )書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

## 理学部

### <理学科>

### ページ

1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	48
4. 既設大学等の状況	49
5. 教員組織の状況	53
6. 留意事項等に対する履行状況等	100
7. その他全般的事項	101

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 新潟大学

## (2) 大学名 新潟大学

## (3) 大学の位置

〒950-2181  
新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(タカハシ スガタ) 高橋 姿 (平成26年2月)		
学部長	(マエノ ミツグ) 前野 貢 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
理学部 理学科 学士(理学)	理学	4年	200人	3年次 10人	820人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	200人 ( - ) [ - ]	-人 ( - ) [ - ]	人	人	人	人	人	人	1.08倍	
志願者数	557 ( - ) [ 1 ]	( - ) ( - ) [ - ]	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
受験者数	396 ( - ) [ 1 ]	( - ) ( - ) [ - ]	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
合格者数	227 ( - ) [ 0 ]	( - ) ( - ) [ - ]	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
B 入学者数	216 ( - ) [ 0 ]	( - ) ( - ) [ - ]	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
入学定員超過率 B/A	1.08									

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	215 ( - ) [ 0 ]	( - ) ( - ) [ - ]	[ ] [ ] ( ) ( )	[ ] [ ] ( ) ( )	[ ] [ ] ( ) ( )	[ ] [ ] ( ) ( )	[ ] [ ] ( ) ( )	[ ] [ ] ( ) ( )	
2年次	/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
3年次	/		/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
4年次	/		/		/		[ ] ( )	[ ] ( )	
計	215 [ - ] ( - )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	216 人	1 人	平成29年度	1 人	0 人	除籍(死亡)1人	0.46 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0 人	平成30年度	人	人		%
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0 人	平成31年度	人	人		%
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	0 人	平成32年度	人	人		%
合 計	216 人	1 人					0.46 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

## 2 授業科目の概要

<理学部理学科 数学プログラム>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり												
専門教育に関する授業科目	大学学習法	理学スタディ・スキルズ	1①	2			2	3			1		
	自然系共通専門基礎科目	解析学基礎 1	1-2①		1		1						
		解析学基礎 2	1-2②		1		1						
		数学基礎 A1	1-2①③		1		1	3					
		数学基礎 A2	1-2②④		1		1	3					
		数学基礎 B1	1-2①③		1		2	1					
		数学基礎 B2	1-2②④		1		2	1					
		統計学基礎 1	1-2①③		1		1	1					
		統計学基礎 2	1-2②④		1		1	1					
		物理学入門	1-2④		2								兼 1 カリキュラムの見直しにより、科目を廃止 (29)
		物理学基礎 AI	1①		2		1						
		物理学基礎 AII	1③		2			1					
		物理学基礎 BI	1-2②		2		3	2					兼 2
		物理学基礎 BII	1-2④		2		1	2					兼 1
		物理学基礎 C1	1①		1			1					
		物理学基礎 C2	1②		1			1					
		物理学基礎 C3	1③		1			1					
		物理学基礎 C4	1④		1			1					
		物理学基礎 D	1-2④		2			1					
		化学基礎 A	1-2①②③		2			1					兼 2
	化学基礎 B	1-2①②③④		2			4						
	化学基礎 C	1-2②④		2			1	1					
	生物学基礎 A	1-2①②③		2			+	3				教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
	生物学基礎 B	1-2①②③④		2			3	2					
	地学基礎 A	1-2①②		2			1		1				
	地学基礎 B	1-2③		2			1		1				
	地学基礎 C	1-2④		2				1				兼 1	
	理学部共通ベシック科目	総合カアクティブ・ラーニング	1②		2		2	3			1		
		専門カアクティブ・ラーニング	1②		2		3	3					
		基礎英語コミュニケーション	1①		1		1						
		実践英語コミュニケーション	1③		1		1						
		海外研修	1-2-3②		1		1						兼 14
海外研修		1-2-3②		2		1						兼 14	
海外英語研修		1-2-3②		4		1						兼 14	
安全教育		1②		1		1						兼 6	
物理学基礎実習 a		1③		1			2						
物理学基礎実習 b		1④		1			2						
化学基礎実習 a		1③④		1			2					兼 1	
化学基礎実習 b		1③④		1			2					兼 1	
生物学基礎実習 a		1③		1		2	1						
生物学基礎実習 b		1④		1		1	1			1			
地学基礎実習 a		1①②		1					1				
地学基礎実習 b		1②③		1					1				
数学基礎演習 a		1①		1		1	1						
数学基礎演習 b		1②		1		1	1						
科学・技術と社会		2①		2		1						兼 5	
科学史		2③④		2								兼 1	
新素材の物性	2③④		2		1						兼 1		
グリーンケミストリー概説	2①		1		1						兼 6		







(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	物理学入門	2	1・2①	専門	選択	教職課程の一般的包括的科目として「物理学基礎D」が認定されたため廃止

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

廃止科目の「物理学入門」は、代替として「物理学基礎D」が教職課程の一般的包括的科目として認定されており、履修上の影響はない。  
 なお、学生に対しては、ガイダンス・シラバス等において周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{1}{150} = \boxed{0.66}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

## 2 授業科目の概要

<理学部理学科 物理学プログラム>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり												
専門教育に関する授業科目	大学学習法	理学スタディ・スキルズ	1①	2			2	3		1			
	自然系共通専門基礎科目	解析学基礎 1	1-2①		1		1						
		解析学基礎 2	1-2②		1		1						
		数学基礎 A1	1-2①③		1		1	3					
		数学基礎 A2	1-2②④		1		1	3					
		数学基礎 B1	1-2①③		1		2	1					
		数学基礎 B2	1-2②④		1		2	1					
		統計学基礎 1	1-2①③		1		1	1					
		統計学基礎 2	1-2②④		1		1	1					
		物理学入門	1-2①		2							兼 1	カリキュラムの見直しにより、科目を廃止 (29)
		物理学基礎 A1	1①		2		1						
		物理学基礎 AII	1③		2			1					
		物理学基礎 BI	1-2②		2		3	2				兼 2	
		物理学基礎 BII	1-2④		2		1	2				兼 1	
		物理学基礎 C1	1①		1		1	1					
		物理学基礎 C2	1②		1		1	1					
		物理学基礎 C3	1③		1		1	1					
		物理学基礎 C4	1④		1		1	1					
		物理学基礎 D	1-2④		2			1					
		化学基礎 A	1-2①②③		2			1					兼 2
		化学基礎 B	1-2①②③④		2			4					
	化学基礎 C	1-2②④		2			1	1					
							2						
	生物学基礎 A	1-2①②③		2			1	3				兼 2	
	生物学基礎 B	1-2①②③④		2			3	2				教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
	地学基礎 A	1-2①②		2			1		1				
	地学基礎 B	1-2③		2			1	1					
	地学基礎 C	1-2④		2			1	1				兼 1	
	理学部共通ベーシック科目	総合カアクティブ・ラーニング	1②		2		2	3			1		
		専門カアクティブ・ラーニング	1②		2		3	3					
		基礎英語コミュニケーション	1①		1		1						
		実践英語コミュニケーション	1③		1		1						
		海外研修	1-2-3②		1		1						兼 14
		海外研修	1-2-3②		2		1						兼 14
		海外英語研修	1-2-3②		4		1						兼 14
		安全教育	1②		1		1						兼 6
		物理学基礎実習 a	1③		1			2					
物理学基礎実習 b		1④		1			2						
化学基礎実習 a		1③④		1			2					兼 1	
化学基礎実習 b		1③④		1			2					兼 1	
生物学基礎実習 a		1③		1		2	1						
生物学基礎実習 b		1④		1		1	1		1				
地学基礎実習 a		1①②		1					1				
地学基礎実習 b		1②③		1					1				
数学基礎演習 a		1①		1		1	1						
数学基礎演習 b		1②		1		1	1						
科学・技術と社会		2①		2			1					兼 5	
科学史		2③④		2								兼 1	
新素材の物性	2③④		2			1					兼 1		
グリーンケミストリー概説	2①		1			1					兼 6		
インターンシップ特別実習a													
インターンシップ特別演習	1-2-3②		1			1					兼 7		
インターンシップ特別実習b													
インターンシップ特別演習	1-2-3②		2			1					兼 7		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育に関する授業科目	主専攻科目 解析力学	2①		2			1					
	基礎物理数学	1③		2			1					
	基礎ベクトル解析	1④		2			1					
	他主専攻科目 微分積分学IA	1③		1		1						
	線形代数IA	1③		1		1						
	数学演習A	1③		1		1	1					
	集合と写像	1③		1		1						
	微分積分学IB	1④		1		1						
	線形代数IB	1④		1		1						
	数学演習B	1④		1		1	1					
	オペレーションズ・リサーチ	1④		2		1						
	微分積分学IIA	2①		2			1					
	線形代数IIA	2①		2			1					
	計算機演習A	2①		1			1					
	微分積分学IIB	2②		2			1					
	線形代数IIB	2②		2			1					
	計算機演習B	2②		1			1					
	分析化学I	1③		2				1				
	無機化学I	1④		2			1					
	有機化学I	1④		2			1					
	化学熱力学	1③		2			1					
	生体分子化学I	2①		2			1					
	基礎細胞遺伝学	1③		2			1					
	基礎細胞生物学	1④		2				2				
	基礎植物学	2①		2			1					
	生命科学のための基礎化学	2①		2			1					
	基礎生物化学	2③		2			1					
	地質学入門a	1③		1				1				
	地質学入門b	1④		1				1				
	フィールド体験実習	1・2②~③		1			5	4	1			
	構造地質学入門	1④		1					1			
	地層・古生物学入門	2①		2				1				
	鉱物・岩石学入門	2②		2			1					
	環境地質学入門	2②		1							兼 2	
	地学英語	2③④		1			1					
	物質反応化学	2②		2				1				
	物質科学C	2①		2				1				
	環境気象学	2①		2				1				
	基礎量子力学	2②		2			1					
	機能形態学A	2②		2				1				
	多様性生物学A	2①		2				1		1		
	多様性生物学B	2②		2			1					
	主専攻専門科目	物理学プログラム科目 課題研究A	4①	2			7			5		
課題研究B		4②	2			8			6			担当教員死亡及び退職のため (29)
課題研究C		4③	2			7			5			担当教員死亡及び退職のため (29)
課題研究D		4④	2			8			6			担当教員死亡及び退職のため (29)
基礎物理学演習A		1③		1					1			
基礎物理学演習B		1④		1					1			
電磁気学IA		2①		1		1	1					担当教員死亡のため (29)
電磁気学IB		2②		1		1	1					担当教員死亡のため (29)
電磁気学IIA		2③		1		1						
電磁気学IIB		2④		1		1						
物理学演習A		2①		1					1			
物理学演習B		2②		1				1				
物理学演習C		2③		1				1				
物理学演習D		2④		1				1				
量子力学序論A		2③		1			1					
量子力学序論B		2④		1			1					
振動論と微分方程式		2①		2				1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育に関する授業科目	物理学 複素解析	2②		2		1						
	波動とフーリエ解析	2③		2		1						
	熱力学A	2③		1		1						
	熱力学B	2④		1		1						
	量子力学IA	3①		2		1				4		担当教員退職のため(29)
	量子力学IB	3②		2		1				4		担当教員退職のため(29)
	量子力学IIA	3③		2			1					
	量子力学IIB	3④		2			1					
	統計力学IA	3①		2			1					
	統計力学IB	3②		2			1					
	統計力学IIA	3③		2		1						
	統計力学IIB	3④		2		1						
	物理学実験A	3①		2		1	1					
	物理学実験B	3②		2		1	1					
	物理学実験C	3③		2		1	1					
	物理学実験D	3④		2		1	1					
	計算物理学A	3③		2		1				4		担当教員退職のため(29)
	計算物理学B	3④		2		1				4		担当教員退職のため(29)
	電気力学A	3①		1			1					
	電気力学B	3②		1			1					
	エレクトロニクスA	3③		1		1						
	エレクトロニクスB	3④		1		1						
	特殊相対論A	3①		1			1					
	特殊相対論B	3②		1			1					
	現代物理学セミナーA	3③		2		7	8			5	6	担当教員死亡及び退職のため(29)
	現代物理学セミナーB	3④		2		7	8			5	6	担当教員死亡及び退職のため(29)
	量子力学IIIA	4①		1		1						
	量子力学IIIB	4②		1		1						
	統計力学IIIA	4①		1		1						
	統計力学IIIB	4②		1		1						
	原子核物理学	4①		2		1						
	物性物理学	4②		2		1						
	一般相対論A	4①		1						1		
一般相対論B	4②		1						1			
素粒子物理学	4③		2		1							
宇宙物理学	4③		2		1							
物理学特論I	4①		1							兼1		
物理学特論II	4②		1							兼1		
物理学特論III	4③		1							兼1		
物理学特論IV	4④		1							兼1		
物理学特論V	4②		1							兼1		
物理学特論VI	4④		1							兼1		

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているもの赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。  
 ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。  
 ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)  
 ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
5	147		152	5	146		151	
				[ ]	[Δ1]	[ ]	[Δ1]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	物理学入門	2	1・2①	専門	選択	教職課程の一般的包括的科目として「物理学基礎D」が認定されたため廃止

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

廃止科目の「物理学入門」は、代替として「物理学基礎D」が教職課程の一般的包括的科目として認定されており、履修上の影響はない。  
 なお、学生に対しては、ガイダンス・シラバス等において周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{1}{152} = \boxed{0.65}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

## 2 授業科目の概要

<理学部理学科 化学プログラム>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり												
専門教育に関する授業科目	大学学習法	理学スタディ・スキルズ	1①	2			2	3		1			
	自然系共通専門基礎科目	解析学基礎 1	1-2①		1		1						
		解析学基礎 2	1-2②		1		1						
		数学基礎 A1	1-2①③		1		1	3					
		数学基礎 A2	1-2②④		1		1	3					
		数学基礎 B1	1-2①③		1		2	1					
		数学基礎 B2	1-2②④		1		2	1					
		統計学基礎 1	1-2①③		1		1	1					
		統計学基礎 2	1-2②④		1		1	1					
		物理学入門	1-2①		2							兼 1	カリキュラムの見直しにより、科目を廃止 (29)
		物理学基礎 A1	1①		2		1						
		物理学基礎 A1I	1③		2			1					
		物理学基礎 B1	1-2②		2		3	2				兼 2	
		物理学基礎 B1I	1-2④		2		1	2				兼 1	
		物理学基礎 C1	1①		1			1					
		物理学基礎 C2	1②		1			1					
		物理学基礎 C3	1③		1			1					
		物理学基礎 C4	1④		1			1					
		物理学基礎 D	1-2④		2			1					
		化学基礎 A	1-2①②③		2			1				兼 2	
	化学基礎 B	1-2①②③④		2			4						
	化学基礎 C	1-2②④		2			1	1					
	生物学基礎 A	1-2①②③		2			4	3				教育上の効果をもとめ、教員を追加 (29)	
	生物学基礎 B	1-2①②③④		2			3	2					
	地学基礎 A	1-2①②		2			1		1				
	地学基礎 B	1-2③		2			1	1					
	地学基礎 C	1-2④		2				1			兼 1		
	理学部共通ベーシック科目	総合カアクティブ・ラーニング	1②		2		2	3			1		
		専門カアクティブ・ラーニング	1②		2		3	3					
		基礎英語コミュニケーション	1①		1		1						
		実践英語コミュニケーション	1③		1		1						
		海外研修	1-2-3②		1		1					兼 14	
海外研修		1-2-3②		2		1					兼 14		
海外英語研修		1-2-3②		4		1					兼 14		
安全教育		1②		1		1					兼 6		
物理学基礎実習 a		1③		1			2						
物理学基礎実習 b		1④		1			2						
化学基礎実習 a		1③④		1			2				兼 1		
化学基礎実習 b		1③④		1			2				兼 1		
生物学基礎実習 a		1③		1		2	1						
生物学基礎実習 b		1④		1		1	1		1				
地学基礎実習 a		1①②		1					1				
地学基礎実習 b		1②③		1					1				
数学基礎演習 a		1①		1		1	1						
数学基礎演習 b		1②		1		1	1						
科学・技術と社会		2①		2		1					兼 5		
科学史		2③④		2							兼 1		
新素材の物性		2③④		2		1					兼 1		
グリーンケミストリー概説		2①		1		1					兼 6		
インターンシップ特別実習a													
インターンシップ特別演習	1-2-3②		1		1					兼 7	科目名の変更 (29)		
インターンシップ特別実習b													
インターンシップ特別演習	1-2-3②		2		1					兼 7	科目名の変更 (29)		







(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	物理学入門	2	1・2①	専門	選択	教職課程の一般的包括的科目として「物理学基礎D」が認定されたため廃止

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

廃止科目の「物理学入門」は、代替として「物理学基礎D」が教職課程の一般的包括的科目として認定されており、履修上の影響はない。  
 なお、学生に対しては、ガイダンス・シラバス等において周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{1}{129} = \boxed{0.77}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

## 2 授業科目の概要

<理学部理学科 生物学プログラム>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり											
専門教育に関する授業科目	大学学習法	理学スタディ・スキルズ	1①	2			2	3		1		
	自然系共通専門基礎科目	解析学基礎 1	1-2①		1		1					
		解析学基礎 2	1-2②		1		1					
		数学基礎 A1	1-2①③		1		1	3				
		数学基礎 A2	1-2②④		1		1	3				
		数学基礎 B1	1-2①③		1		2	1				
		数学基礎 B2	1-2②④		1		2	1				
		統計学基礎 1	1-2①③		1		1	1				
		統計学基礎 2	1-2②④		1		1	1				
		物理学入門	1-2④		2							兼 1 カリキュラムの見直しにより、科目を廃止 (29)
		物理学基礎 A1	1①		2		1					
		物理学基礎 A1I	1③		2			1				
		物理学基礎 B1	1-2②		2		3	2				兼 2
		物理学基礎 B1I	1-2④		2		1	2				兼 1
		物理学基礎 C1	1①		1			1				
		物理学基礎 C2	1②		1			1				
		物理学基礎 C3	1③		1			1				
		物理学基礎 C4	1④		1			1				
		物理学基礎 D	1-2④		2			1				
		化学基礎 A	1-2①②③		2		1					兼 2
	化学基礎 B	1-2①②③④		2		4						
	化学基礎 C	1-2②④		2		1	1					
	生物学基礎 A	1-2①②③		2		4	3				教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
	生物学基礎 B	1-2①②③④		2		3	2					
	地学基礎 A	1-2①②		2		1		1				
	地学基礎 B	1-2③		2		1	1					
	地学基礎 C	1-2④		2			1				兼 1	
	理学部共通ベーシック科目	総合力アクティブ・ラーニング	1②		2		2	3		1		
		専門力アクティブ・ラーニング	1②		2		3	3				
		基礎英語コミュニケーション	1①		1		1					
実践英語コミュニケーション		1③		1		1						
海外研修		1-2-3②		1		1					兼 14	
海外研修		1-2-3②		2		1					兼 14	
海外英語研修		1-2-3②		4		1					兼 14	
安全教育		1②		1		1					兼 6	
物理学基礎実習 a		1③		1			2					
物理学基礎実習 b		1④		1			2					
化学基礎実習 a		1③④		1			2				兼 1	
化学基礎実習 b		1③④		1			2				兼 1	
生物学基礎実習 a		1③		1		2	1					
生物学基礎実習 b		1④		1		1	1		1			
地学基礎実習 a		1①②		1				1				
地学基礎実習 b		1②③		1				1				
数学基礎演習 a		1①		1		1	1					
数学基礎演習 b		1②		1		1	1					
科学・技術と社会		2①		2		1					兼 5	
科学史		2③④		2							兼 1	
新素材の物性		2③④		2		1					兼 1	
グリーンケミストリー概説		2①		1		1					兼 6	
インターンシップ特別実習a												
インターンシップ特別演習	1-2-3②		1		1					兼 7 科目名の変更 (29)		
インターンシップ特別実習b												
インターンシップ特別演習	1-2-3②		2		1					兼 7 科目名の変更 (29)		



専門教育に関する授業科目	主専攻専門科目	生物学プログラム科目	設置時の計画				変更状況				備考				
			必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計					
		細胞・遺伝学実習				3①				2		1	1		
		動物分子生理学実習				3②				2		1	1		
		臨海実習I				3②				2		1			1 2 3 4
		生物学総合演習				3③~④		2				6	4		4
		生物学特論I				3・4②				1					兼1
		生物学特論II				3・4③				1					兼1
		生物学特論 III				3・4①				1					兼1
		生物学特論 IV				3・4②				1					兼1
		生物学特論 V				3・4②				1					兼1
		生物学特論 VI				3・4③				1					兼1
		生物化学演習				4①~④				4		1			
		細胞生物学演習				4①~④				4		1			1
		発生生物学演習				4①~④				4		1	1		
		植物生理学演習				4①~④				4		2	2		
		内分泌学演習				4①~④				4		1			2
		分子生物学演習				4①~④				4			1		1
		課題研究I (生物学)				4①~④				8		6	4		4 3 4 3
		課題研究II (生物学)				4①~④				4		6	4		4 3 4 3
		適応生物学				3③				2		1			1
		多様性生物学A				2①				2		1			1
		機能形態学A				2②				2		1			1
		進化生物学				3②				2		1			1
		環境生物学野外実習A				3②				1					1
		臨海実習III				3・4②				1		1			教育課程の充実を図るため、科目を追加(29)
		臨海実習IV				3・4②				2		1			教育課程の充実を図るため、科目を追加(29)

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
  - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

## (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
7	129		136	7	130		137	
				[ ]	[ 1 ]	[ ]	[ 1 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	物理学入門	2	1・2①	専門	選択	教職課程の一般的包括的科目として「物理学基礎D」が認定されたため廃止

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

廃止科目の「物理学入門」は、代替として「物理学基礎D」が教職課程の一般的包括的科目として認定されており、履修上の影響はない。  
 なお、学生に対しては、ガイダンス・シラバス等において周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{1}{136} = \boxed{0.73}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

## 2 授業科目の概要

<理学部理学科 地質科学プログラム>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり												
専門教育に関する授業科目	大学学習法	理学スタディ・スキルズ	1①	2			2	3		1			
	自然系共通専門基礎科目	解析学基礎 1	1-2①		1		1						
		解析学基礎 2	1-2②		1		1						
		数学基礎 A1	1-2①③		1		1	3					
		数学基礎 A2	1-2②④		1		1	3					
		数学基礎 B1	1-2①③		1		2	1					
		数学基礎 B2	1-2②④		1		2	1					
		統計学基礎 1	1-2①③		1		1	1					
		統計学基礎 2	1-2②④		1		1	1					
		物理学入門	1-2④		2							兼 1	カリキュラムの見直しにより、科目を廃止 (29)
		物理学基礎 AI	1①		2		1						
		物理学基礎 AII	1③		2			1					
		物理学基礎 BI	1-2②		2		3	2				兼 2	
		物理学基礎 BII	1-2④		2		1	2				兼 1	
		物理学基礎 C1	1①		1			1					
		物理学基礎 C2	1②		1			1					
		物理学基礎 C3	1③		1			1					
		物理学基礎 C4	1④		1			1					
		物理学基礎 D	1-2④		2			1					
		化学基礎 A	1-2①②③		2			1					兼 2
	化学基礎 B	1-2①②③④		2			4						
	化学基礎 C	1-2②④		2			1	1					
	生物学基礎 A	1-2①②③		2			1	3				教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
	生物学基礎 B	1-2①②③④		2			3	2					
	地学基礎 A	1-2①②		2			1		1				
	地学基礎 B	1-2③		2			1	1					
	地学基礎 C	1-2④		2			1	1			兼 1		
	理学部共通ベーシック科目	総合力アクティブ・ラーニング	1②		2		2	3		1			
		専門力アクティブ・ラーニング	1②		2		3	3					
		基礎英語コミュニケーション	1①		1		1						
		実践英語コミュニケーション	1③		1		1						
		海外研修	1-2-3②		1		1					兼 14	
		海外研修	1-2-3②		2		1					兼 14	
海外英語研修		1-2-3②		4		1					兼 14		
安全教育		1②		1		1					兼 6		
物理学基礎実習 a		1③		1			2						
物理学基礎実習 b		1④		1			2						
化学基礎実習 a		1③④		1			2				兼 1		
化学基礎実習 b		1③④		1			2				兼 1		
生物学基礎実習 a		1③		1			2	1					
生物学基礎実習 b		1④		1			1	1		1			
地学基礎実習 a		1①②		1					1				
地学基礎実習 b		1②③		1						1			
数学基礎演習 a		1①		1			1	1					
数学基礎演習 b		1②		1			1	1					
科学・技術と社会		2①		2			1				兼 5		
科学史		2③④		2							兼 1		
新素材の物性		2③④		2			1				兼 1		
グリーンケミストリー概説		2①		1			1				兼 6		
インターンシップ特別実習a													
インターンシップ特別演習	1-2-3②		1			1				兼 7	科目名の変更 (29)		
インターンシップ特別実習b													
インターンシップ特別演習	1-2-3②		2			1				兼 7	科目名の変更 (29)		







(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	物理学入門	2	1・2①	専門	選択	教職課程の一般的包括的科目として「物理学基礎D」が認定されたため廃止

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

廃止科目の「物理学入門」は、代替として「物理学基礎D」が教職課程の一般的包括的科目として認定されており、履修上の影響はない。  
 なお、学生に対しては、ガイダンス・シラバス等において周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{1}{142} = \boxed{\phantom{0.7}}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

## 2 授業科目の概要

<理学部理学科 自然環境科学プログラム>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり												
専門教育に関する授業科目	大学学習法	理学スタディ・スキルズ	1①	2			2	3		1			
	自然系共通専門基礎科目	解析学基礎 1	1-2①		1		1						
		解析学基礎 2	1-2②		1		1						
		数学基礎 A1	1-2①③		1		1	3					
		数学基礎 A2	1-2②④		1		1	3					
		数学基礎 B1	1-2①③		1		2	1					
		数学基礎 B2	1-2②④		1		2	1					
		統計学基礎 1	1-2①③		1		1	1					
		統計学基礎 2	1-2②④		1		1	1					
		物理学入門	1-2④		2							兼 1	カリキュラムの見直しにより、科目を廃止 (29)
		物理学基礎 AI	1①		2		1						
		物理学基礎 AII	1③		2			1					
		物理学基礎 BI	1-2②		2		3	2				兼 2	
		物理学基礎 BII	1-2④		2		1	2				兼 1	
		物理学基礎 C1	1①		1			1					
		物理学基礎 C2	1②		1			1					
		物理学基礎 C3	1③		1			1					
		物理学基礎 C4	1④		1			1					
		物理学基礎 D	1-2④		2			1					
		化学基礎 A	1-2①②③		2		1						兼 2
		化学基礎 B	1-2①②③④		2		4						
	化学基礎 C	1-2②④		2		1	1						
							2						
	生物学基礎 A	1-2①②③		2		4	3					教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
	生物学基礎 B	1-2①②③④		2		3	2						
	地学基礎 A	1-2①②		2		1			1				
	地学基礎 B	1-2③		2		1	1						
	地学基礎 C	1-2④		2			1				兼 1		
	理学部共通ベーシック科目	総合力アクティブ・ラーニング	1②		2		2	3			1		
		専門力アクティブ・ラーニング	1②		2		3	3					
		基礎英語コミュニケーション	1①		1		1						
		実践英語コミュニケーション	1③		1		1						
		海外研修	1-2-3②		1		1					兼 14	
		海外研修	1-2-3②		2		1					兼 14	
		海外英語研修	1-2-3②		4		1					兼 14	
		安全教育	1②		1		1					兼 6	
		物理学基礎実習 a	1③		1			2					
		物理学基礎実習 b	1④		1			2					
		化学基礎実習 a	1③④		1			2				兼 1	
		化学基礎実習 b	1③④		1			2				兼 1	
		生物学基礎実習 a	1③		1		2	1					
生物学基礎実習 b		1④		1		1	1			1			
地学基礎実習 a		1①②		1					1				
地学基礎実習 b		1②③		1					1				
数学基礎演習 a		1①		1		1	1						
数学基礎演習 b		1②		1		1	1						
科学・技術と社会		2①		2		1					兼 5		
科学史		2③④		2							兼 1		
新素材の物性		2③④		2		1					兼 1		
グリーンケミストリー概説		2①		1		1					兼 6		
インターンシップ特別実習a													
インターンシップ特別演習		1-2-3②		1		1					兼 7	科目名の変更 (29)	
インターンシップ特別実習b													
インターンシップ特別演習		1-2-3②		2		1					兼 7	科目名の変更 (29)	





(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	物理学入門	2	1・2①	専門	選択	教職課程の一般的包括的科目として「物理学基礎D」が認定されたため廃止

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

廃止科目の「物理学入門」は、代替として「物理学基礎D」が教職課程の一般的包括的科目として認定されており、履修上の影響はない。  
 なお、学生に対しては、ガイダンス・シラバス等において周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{1}{134} = \boxed{0.74}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

## 2 授業科目の概要

<理学部理学科 フィールド科学人材育成プログラム>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり												
専門教育に関する授業科目	大学学習法	理学スタディ・スキルズ	1①	2		2	3			1			
	自然系共通専門基礎科目	解析学基礎 1	1-2①		1		1						
		解析学基礎 2	1-2②		1		1						
		数学基礎 A1	1-2①③		1		1	3					
		数学基礎 A2	1-2②④		1		1	3					
		数学基礎 B1	1-2①③		1		2	1					
		数学基礎 B2	1-2②④		1		2	1					
		統計学基礎 1	1-2①③		1		1	1	1				
		統計学基礎 2	1-2②④		1		1	1	1				
		物理学入門	1-2①		2								兼 1 カリキュラムの見直しにより、科目を廃止 (29)
		物理学基礎 AI	1①		2		1						
		物理学基礎 AII	1③		2			1					
		物理学基礎 BI	1-2②		2		3	2					兼 2
		物理学基礎 BII	1-2④		2		1	2					兼 1
		物理学基礎 C1	1①		1			1					
		物理学基礎 C2	1②		1			1					
		物理学基礎 C3	1③		1			1					
		物理学基礎 C4	1④		1			1					
		物理学基礎 D	1-2④		2			1					
		化学基礎 A	1-2①②③		2			1					兼 2
	化学基礎 B	1-2①②③④		2			4						
	化学基礎 C	1-2②④		2			1	1					
	生物学基礎 A	1-2①②③		2			1	3				教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
	生物学基礎 B	1-2①②③④		2			3	2					
	地学基礎 A	1-2①②		2			1		1				
	地学基礎 B	1-2③		2			1	1					
	地学基礎 C	1-2④		2				1				兼 1	
	理学部共通ベーシック科目	総合リアクティブ・ラーニング	1②		2		2	3			1		
		専門リアクティブ・ラーニング	1②		2		3	3					
		基礎英語コミュニケーション	1①		1		1						
		実践英語コミュニケーション	1③		1		1						
		海外研修	1-2-3②		1		1						兼 14
		海外研修	1-2-3②		2		1						兼 14
海外英語研修		1-2-3②		4		1						兼 14	
安全教育		1②		1		1						兼 6	
物理学基礎実習 a		1③		1			2						
物理学基礎実習 b		1④		1			2						
化学基礎実習 a		1③④		1			2					兼 1	
化学基礎実習 b		1③④		1			2					兼 1	
生物学基礎実習 a		1③		1			2	1					
生物学基礎実習 b		1④		1			1	1		1			
地学基礎実習 a		1①②		1					1				
地学基礎実習 b		1②③		1					1				
数学基礎演習 a		1①		1			1	1					
数学基礎演習 b		1②		1			1	1					
科学・技術と社会		2①		2			1					兼 5	
科学史		2③④		2								兼 1	
新素材の物性		2③④		2			1					兼 1	
グリーンケミストリー概説		2①		1			1					兼 6	
インターンシップ特別実習a													
インターンシップ特別演習	1-2-3②		1			1					兼 7 科目名の変更 (29)		
インターンシップ特別実習b													
インターンシップ特別演習	1-2-3②		2			1					兼 7 科目名の変更 (29)		







(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	物理学入門	2	1・2①	専門	選択	教職課程の一般的包括的科目として「物理学基礎D」が認定されたため廃止
2	水圏・水環境学	2	3①	専門	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

廃止科目のうち、「物理学入門」は、代替として「物理学基礎D」が教職課程の一般的包括的科目として認定されており、「水圏・水環境学」についても、他に十分な種類の科目が用意されており、それらを履修することで本科目の学修内容を修得できるため履修上の影響はない。  
 なお、学生に対しては、ガイダンス・シラバス等において周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{2}{150} = \boxed{1.33}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

## 2 授業科目の概要

<理学部 理学科> (各プログラム共通)

(1) 授業科目表  
(教養教育に関する授業科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
教養教育に関する授業科目	アカデミック英語 (リーディング)	1①~②	4							兼20	クォーター制移行による変更 (29)	
	アカデミック英語 R 1	1・2①	0.5							兼32		
	アカデミック英語 R 2	1・2②	0.5							兼32		
	アカデミック英語 (リスニング)	1①~②	4							兼12		
	アカデミック英語 L 1	1・2①	0.5							兼19	クォーター制移行による変更 (29)	
	アカデミック英語 L 2	1・2②	0.5							兼19		
	基礎英語	1・2③~④	1							兼25	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
	アカデミック英語 (ライティング)	1・2③~④	4							兼20		
	アカデミック英語 W	1・2①~②	1							兼26	クォーター制移行による変更 (29)	
	理工英語読解	1・2・3・4①~②③~④	1							兼12		
	応用英語	1・2・3・4①~②③~④	2							兼6	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
	入門医療英語	1・2・3・4③~④	1							兼9		
	発展英語	1・2・3・4①~②③~④	2							兼16	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
	英語表現セミナー A	1・2・3・4①~②③~④	2							兼1		
	実践英語	1・2・3・4③~④	1							兼3		
	<del>Combination Class: Content &amp; Skills 1</del>	<del>1・2・3・4①~②</del>	<del>4</del>								兼2	クォーター制移行による変更 (29)
	<del>Topic Based Presentation Skills</del>	<del>1・2・3・4③~④</del>	<del>4</del>								兼2	
	<del>Combination Class: Content &amp; Skills 2</del>	<del>1・2・3・4③~④</del>	<del>4</del>								兼2	
	<del>Intercultural Communication 1</del>	<del>1・2・3・4③~④</del>	<del>4</del>								兼4	
	<del>Intercultural Communication 2</del>	<del>1・2・3・4①~②</del>	<del>4</del>								兼4	
	<del>Content Lecture</del>	<del>1・2・3・4①~②</del>	<del>4</del>								兼4	
	<del>Language Lab 2</del>	<del>1・2・3・4①~②</del>	<del>4</del>								兼4	
	<del>Topic Based Research Project Class</del>	<del>1・2・3・4①~②</del>	<del>4</del>								兼2	
	iStep Continuation: Academic Presentations Term 3	1・2・3・4③	1								兼1	
	iStep Continuation: Academic Presentations Term 4	1・2・3・4④	1								兼1	
	iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 3	1・2・3・4③	1								兼1	
	iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 4	1・2・3・4④	1								兼1	
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing A Term 3	1・2・3・4③	1								兼1	
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing A Term 4	1・2・3・4④	1								兼1	
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing B Term 3	1・2・3・4③	1								兼1	
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing B Term 4	1・2・3・4④	1								兼1	
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing C Term 3	1・2・3・4③	1								兼1	
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing C Term 4	1・2・3・4④	1								兼1	
	iStep Continuation: Advanced Presentations Term 3	1・2・3・4③	1								兼2	
	iStep Continuation: Advanced Presentations Term 4	1・2・3・4④	1								兼1	
	iStep Continuation: Advanced Reading Term 3	1・2・3・4③	1								兼1	
	iStep Continuation: Advanced Reading Term 4	1・2・3・4④	1								兼1	
	iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 3	1・2・3・4③	1								兼1	
	iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 4	1・2・3・4④	1								兼1	
	iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3	1・2・3・4③	1								兼3	
iStep Continuation: Intercultural Communication Term 4	1・2・3・4④	1								兼2		
iStep Continuation: Scientific Method for Academic Writing C Term 3	1・2・3・4③	1								兼1		
iStep Continuation: Scientific Method for Academic Writing C Term 4	1・2・3・4④	1								兼1		
iStep Continuation: Speaking: Segmental Pronunciation Term 3	1・2・3・4③	1								兼1		
iStep Continuation: Speaking: Segmental Pronunciation Term 4	1・2・3・4④	1								兼1		
iStep Continuation: Speaking: Suprasegmental Pronunciation Term 3	1・2・3・4③	1								兼1		
iStep Continuation: Speaking: Suprasegmental Pronunciation Term 4	1・2・3・4④	1								兼1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する授業科目	英語										
	Presentation 1	1・2・3・4②	1								兼1
	Presentation 2	1・2・3・4②	1								兼1
	英語表現セミナーB	1・2・3・4①～②	2								兼1
	英語表現セミナーC	1・2・3・4①～②	2								兼1
	共通英語	1・2・3・4①～②	1								兼1
	実践英語セミナー	1・2・3・4①～②	2								兼1
初修外国語	外国語ベーシックⅠ(1)独語仏語伊語	1・2①～②	2								兼3
	外国語ベーシックⅠ(2)独語西語露語	1・2①～②	2								兼3
	外国語ベーシックⅠ(3)独語仏語中語	1・2①～②	2								兼3
	外国語ベーシックⅠ(4)中語朝語インドネシア語	1・2①～②	2								兼3
	外国語ベーシックⅠ(5)(文字論)	1・2①～②	2								兼1
	外国語ベーシックⅠ-1a(ドイツ語)	1・2①	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-1b(フランス語)	1・2②	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-2a(フランス語)	1・2①	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-2b(ドイツ語)	1・2②	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-3a(中国語)	1・2①	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-3b(インドネシア語)	1・2②	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-4a(インドネシア語)	1・2①	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-4b(中国語)	1・2②	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-5a(ドイツ語)	1・2①	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-5b(スペイン語)	1・2②	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-6a(スペイン語)	1・2①	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-6b(ドイツ語)	1・2②	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-7a(ドイツ語)	1・2①	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-7b(イタリア語)	1・2②	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-8a(イタリア語)	1・2①	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-8b(ドイツ語)	1・2②	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-9a(フランス語)	1・2①	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-9b(ロシア語)	1・2②	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-10a(ロシア語)	1・2①	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-10b(フランス語)	1・2②	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-11a(中国語)	1・2①	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-11b(朝鮮語)	1・2②	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-12a(朝鮮語)	1・2①	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-12b(中国語)	1・2②	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-13a(古典古代ギリシア)	1・2①	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-13b(古代ローマ帝国ラテン語)	1・2②	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-14a(古代ローマ帝国ラテン語)	1・2①	1								兼1
	外国語ベーシックⅠ-14b(古典古代ギリシア語)	1・2②	1								兼1
	ドイツ語インテンシブⅠ	1・2①～②	4								兼3
	ドイツ語インテンシブⅡ	1・2③～④	4								兼3
	ドイツ語インテンシブⅠ1	1・2①～②	4								兼2
	ドイツ語インテンシブⅠ2	1・2①～②	4								兼2
	ドイツ語インテンシブⅠ3	1・2①～②	4								兼2
	ドイツ語インテンシブⅡ1	1・2③～④	4								兼2
	ドイツ語インテンシブⅡ2	1・2③～④	4								兼2
	ドイツ語インテンシブⅡ3	1・2③～④	4								兼2
	ドイツ語スタンダードⅠ	1・2①～②	3								兼4
	ドイツ語スタンダードⅡ	1・2③～④	3								兼4
	ドイツ語スタンダードⅠ1	1・2①～②	3								兼2
	ドイツ語スタンダードⅠ2	1・2①～②	3								兼2
	ドイツ語スタンダードⅠ3	1・2①～②	3								兼2
	ドイツ語スタンダードⅠ4	1・2①～②	3								兼1
	ドイツ語スタンダードⅠ6	1・2①～②	3								兼2
	ドイツ語スタンダードⅠ7	1・2①～②	3								兼2
	ドイツ語スタンダードⅠ8	1・2①～②	3								兼2
	ドイツ語スタンダードⅠ9	1・2①～②	3								兼2
	ドイツ語スタンダードⅠ10	1・2①～②	3								兼2
	ドイツ語スタンダードⅠ11	1・2①～②	3								兼2
	ドイツ語スタンダードⅠ13	1・2①～②	3								兼2
	ドイツ語スタンダードⅡ1	1・2③～④	3								兼2
	ドイツ語スタンダードⅡ2	1・2③～④	3								兼2
	ドイツ語スタンダードⅡ3	1・2③～④	3								兼2
	ドイツ語スタンダードⅡ4	1・2③～④	3								兼1
	ドイツ語スタンダードⅡ6	1・2③～④	3								兼2
	ドイツ語スタンダードⅡ7	1・2③～④	3								兼2
	ドイツ語スタンダードⅡ8	1・2③～④	3								兼2
	ドイツ語スタンダードⅡ9	1・2③～④	3								兼2
	ドイツ語スタンダードⅡ10	1・2③～④	3								兼2
	ドイツ語スタンダードⅡ11	1・2③～④	3								兼2
	ドイツ語スタンダードⅡ13	1・2③～④	3								兼2

クォーター制移行による変更(29)

クォーター制移行による変更(29)

クォーター制移行による変更(29)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する授業科目	初修外国語										
	ドイツ語ベーシックⅡ	1・2③～④	3							兼6	クォーター制移行による変更(29)
	ドイツ語ベーシックⅡ1	1・2③～④	3							兼2	
	ドイツ語ベーシックⅡ2	1・2③～④	3							兼2	
	ドイツ語ベーシックⅡ4	1・2③～④	3							兼2	
	コミュニケーション・ドイツ語A	1・2①～②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・ドイツ語B	1・2①～②	2							兼1	
	コミュニケーション・ドイツ語C	1・2①～②	2							兼1	
	コミュニケーション・ドイツ語D	1・2①～②	2							兼1	
	コミュニケーション・ドイツ語E	1・2③～④	2							兼1	
	コミュニケーション・ドイツ語F	1・2③～④	2							兼1	
	コミュニケーション・ドイツ語H	1・2③～④	2							兼1	
	ドイツ語セミナーA	1・2①～②	2							兼1	
	ドイツ語セミナーB	1・2①～②	2							兼1	
	ドイツ語セミナーC	1・2③～④	2							兼1	
	ドイツ語セミナーD	1・2③～④	2							兼1	
	フランス語インテンシブⅠ	1・2①～②	4							兼1	クォーター制移行による変更(29)
	フランス語インテンシブⅡ	1・2③～④	4							兼1	
	フランス語インテンシブⅠ1	1・2①～②	4							兼2	
	フランス語インテンシブⅠ2	1・2①～②	4							兼2	
	フランス語インテンシブⅡ1	1・2③～④	4							兼2	
	フランス語インテンシブⅡ2	1・2③～④	4							兼2	
	フランス語スタンダードⅠ	1・2①～②	3							兼3	
	フランス語スタンダードⅡ	1・2③～④	3							兼3	
	フランス語スタンダードⅠ1	1・2①～②	3							兼2	
	フランス語スタンダードⅠ2	1・2①～②	3							兼2	
	フランス語スタンダードⅠ3	1・2①～②	3							兼2	
	フランス語スタンダードⅠ4	1・2①～②	3							兼2	
	フランス語スタンダードⅠ5	1・2①～②	3							兼2	
	フランス語スタンダードⅡ1	1・2③～④	3							兼2	
	フランス語スタンダードⅡ2	1・2③～④	3							兼3	
	フランス語スタンダードⅡ3	1・2③～④	3							兼2	
	フランス語スタンダードⅡ4	1・2③～④	3							兼2	
	フランス語スタンダードⅡ5	1・2③～④	3							兼2	
	フランス語ベーシックⅡ	1・2③～④	3							兼2	クォーター制移行による変更(29)
	フランス語ベーシックⅡ1	1・2③～④	3							兼2	
	フランス語ベーシックⅡ2	1・2③～④	3							兼2	
	コミュニケーション・フランス語A	1・2①～②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・フランス語B	1・2①～②	2							兼2	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・フランス語C	未開講 1・2①～②	2							兼1	休講のため(29)
	コミュニケーション・フランス語D	1・2①～②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・フランス語E	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・フランス語F	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・フランス語G	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・フランス語H	1・2③～④	2							兼1	
	フランス語セミナーA	1・2①～②	2							兼2	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	フランス語セミナーB	1・2③～④	2							兼2	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
ロシア語インテンシブⅠ	1・2①～②	4							兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
ロシア語インテンシブⅡ	1・2③～④	4							兼1		
ロシア語スタンダードⅠ	1・2①～②	3							兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
ロシア語スタンダードⅡ	1・2③～④	3							兼1		
ロシア語ベーシックⅡ	1・2③～④	3							兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
コミュニケーション・ロシア語A	1・2①～②	2							兼1		
コミュニケーション・ロシア語B	1・2①～②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
コミュニケーション・ロシア語C	1・2③～④	2							兼1		
ロシア語セミナーA	1・2①～②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
ロシア語セミナーB	1・2③～④	2							兼1		
中国語インテンシブⅠ	1・2①～②	4							兼2	クォーター制移行による変更(29)	
中国語インテンシブⅡ	1・2③～④	4							兼2		
中国語インテンシブⅠ1	1・2①～②	4							兼2		
中国語インテンシブⅠ2	1・2①～②	4							兼2		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
教養教育に関する授業科目	初修外国語											
	中国語インテンシブⅡ1	1・2③～④	4							兼2	クォーター制移行による変更(29)	
	中国語インテンシブⅡ2	1・2③～④	4							兼2		
	中国語スタンダードⅠ	<del>1・2①～②</del>	3							兼5		
	中国語スタンダードⅡ	<del>1・2③～④</del>	3							兼5		
	中国語スタンダードⅠ1	1・2①～②	3							兼2		
	中国語スタンダードⅠ2	1・2①～②	3							兼2		
	中国語スタンダードⅠ3	1・2①～②	3							兼2		
	中国語スタンダードⅠ4	1・2①～②	3							兼2		
	中国語スタンダードⅠ5	1・2①～②	3							兼2		
	中国語スタンダードⅠ6	1・2①～②	3							兼2		
	中国語スタンダードⅠ7	1・2①～②	3							兼2		
	中国語スタンダードⅡ1	1・2③～④	3							兼2		
	中国語スタンダードⅡ2	1・2③～④	3							兼2		
	中国語スタンダードⅡ3	1・2③～④	3							兼2		
	中国語スタンダードⅡ4	1・2③～④	3							兼2		
	中国語スタンダードⅡ5	1・2③～④	3							兼2		
	中国語スタンダードⅡ6	1・2③～④	3							兼2		
	中国語スタンダードⅡ7	1・2③～④	3							兼2		
	中国語ベーシックⅡ	1・2③～④	3							兼2		教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	コミュニケーション・中国語A	1・2①～②	2							兼1		
	コミュニケーション・中国語B	1・2①～②	2							兼1		教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・中国語C	1・2①～②	2							兼1		
	コミュニケーション・中国語D	1・2③～④	2							兼1		教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・中国語E	1・2③～④	2							兼1		
	コミュニケーション・中国語F	1・2③～④	2							兼1		教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・中国語G	1・2③～④	2							兼1		
	コミュニケーション・中国語H	1・2③～④	2							兼1		教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・中国語J	1・2③～④	2							兼1		
	上海語演習	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	中国語セミナーA	1・2①～②	2							兼1		
	中国語セミナーB	1・2①～②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	中国語セミナーC	1・2③～④	2							兼1		
	中国語セミナーD	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	中国語セミナーK	1・2①～②	2							兼1		
	中国語セミナーL	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	朝鮮語インテンシブⅠ	1・2①～②	4							兼2		
	朝鮮語インテンシブⅡ	1・2③～④	4							兼3	クォーター制移行による変更(29)	
	朝鮮語スタンダードⅠ	<del>1・2①～②</del>	3							兼4		
	朝鮮語スタンダードⅡ	<del>1・2③～④</del>	3							兼4		
	朝鮮語スタンダードⅠ1	1・2①～②	3							兼1		
	朝鮮語スタンダードⅠ2	1・2①～②	3							兼1		
	朝鮮語スタンダードⅠ3	1・2①～②	3							兼1		
	朝鮮語スタンダードⅡ1	1・2③～④	3							兼1		
	朝鮮語スタンダードⅡ2	1・2③～④	3							兼1		
	朝鮮語スタンダードⅡ3	1・2③～④	3							兼1		
	朝鮮語ベーシックⅡ	1・2③～④	3							兼1		
コミュニケーション・朝鮮語A	1・2①～②	2							兼1			
コミュニケーション・朝鮮語B	1・2①～②	2							兼1			
コミュニケーション・朝鮮語C	1・2③～④	2							兼1			
コミュニケーション・朝鮮語D	1・2③～④	2							兼1			
朝鮮語セミナーA	1・2①～②	2							兼1			
朝鮮語セミナーB	<del>1・2③～④</del>	2							兼1	休講のため(29)		
スペイン語スタンダードⅠ	1・2①～②	3							兼1	隔年開講のため(29)		
スペイン語スタンダードⅡ	1・2③～④	3							兼1			
スペイン語スタンダードⅢ	1・2①～②	1							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
スペイン語スタンダードⅣ	1・2③～④	1							兼1			
スペイン語ベーシックⅡ	1・2③～④	3							兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)		
コミュニケーション・スペイン語A	1・2①～②	2							兼1			
コミュニケーション・スペイン語B	1・2③～④	2							兼1	隔年開講のため(29)		
スペイン語セミナーA	<del>1・2①～②</del>	2							兼1			
スペイン語セミナーB	1・2①～②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
イタリア語スタンダードⅠ	1・2③～④	1							兼2			
イタリア語スタンダードⅡ	1・2③～④	1							兼2	教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
イタリア語スタンダードⅢ	1・2③～④	1							兼1			
イタリア語スタンダードⅣ	1・2③～④	1							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
イタリア語ベーシックⅡ	1・2③～④	3							兼2			
イタリア語セミナーA	<del>1・2③～④</del>	2							兼1	隔年開講のため(29)		
イタリア語セミナーB	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
インドネシア語ベーシックⅡ	1・2③～④	3							兼1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
教養教育に関する授業科目	初修外国語	外国語スペシャルA 外国語スペシャルB 外国語スペシャルC 外国語セミナーA 外国語セミナーB 外国語セミナーC 外国語セミナーD 外国語セミナーE 外国語セミナーF 古代エジプト神聖文字文A 古代エジプト神聖文字文B 古代ローマ帝国ラテン語A 古代ローマ帝国ラテン語B 古典古代ギリシア語A 古典古代ギリシア語B	1・2①～② 1・2①～② 1・2①～② 1・2①～② 1・2①～② 1・2①～② 1・2③～④ 1・2③～④ 1・2③～④ 1・2・3・4③ 1・2・3・4④ 1・2・3・4③ 1・2・3・4④ 1・2・3・4③ 1・2・3・4④	2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1						兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)		
	健康・スポーツ	健康スポーツ科学実習Ⅰ 健康スポーツ科学実習Ⅱ(ソフトボール) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(野外活動) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(剣道) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(バレーボール) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(トレーニング) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(バドミントン) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(卓球Ⅰ) 健康スポーツ科学講義	1・2・3・4①②③④ 1・2・3・4①② 1・2・3・4①② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①② 1・2・3・4①② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4③④ 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①②③④ 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①②③④	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2						兼18 兼10 兼1 兼1 兼1 兼5 兼6 兼7 兼6 兼7 兼6 兼1 兼1 兼6 兼5	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 担当教員の変更(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)		
		情報リテラシー	情報処理概論AⅠ 情報処理概論AⅡ 情報機器操作入門 情報教育論 情報リテラシー ネットワーク機器操作入門 情報リテラシー概論 基礎情報論 UNIXリテラシー演習 コンピュータ基礎演習 プログラミング基礎演習 コンピュータセキュリティ入門	1・2・3・4①② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①②③④ 1・2・3・4①② 1・2・3・4①② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①② 1・2・3・4①～② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①② 1・2・3・4③④	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2						兼1 兼1 兼7 兼8 兼16 兼8 兼1 兼3 兼3 兼2 兼1 兼3 兼3 兼1 兼4 兼3	担当教員の変更(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 科目区分の変更(29) 科目の廃止(29) 科目の廃止(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
			新潟大学個性化科目	地域を探る キャリアデザイン キャリア形成 近世越後諸地域の歴史と社会 食と健康の科学 新潟の農林業 新潟産業フィールドワーク 土と水 比較地域社会学 地域から文化を考える 地域に生きる思想 ボランティア開発論Ⅰ ボランティア開発論Ⅱ ダブルホーム活動演習 コミュニティ・インターンシップ 学校フィールドワーク 学校フィールドワークA 学校フィールドワークB	1・2・3・4③④ 1・2・3・4①② 1・2・3・4①② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4④ 1・2・3・4③ 1・2・3・4② 1・2・3・4④ 1・2・3・4①～② 1・2・3・4①② 1・2・3・4①② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4③④ 1・2・3・4③④ 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①～② 1・2・3・4①～② 1・2・3・4①～②	2 2 2 2 2 2 6 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2						兼10 兼9 兼2 兼4 兼1 兼1 兼7 兼10 兼2 兼14 兼1 兼2 兼1 兼1 兼2 兼2 兼4 兼3 兼1 兼2 兼2 兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 教育課程の充実のため、科目を追加(29) 教育課程の充実のため、科目を追加(29) 教育課程の充実のため、科目を追加(29) 教育課程の充実のため、科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 科目の廃止(29) 担当教員の変更(29) 担当教員の変更(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 休講のため(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
教養教育に関する授業科目	考える毒の冒険	1・2・3・4③④	2							兼1 科目区分の変更(29)
	新潟から考える雪の科学と文化	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	新潟での企業理念と経営戦略	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	新潟地域研究	1・2・3・4②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	文化財と歴史で探る地域の社会と文化Ⅲ	1・2・3・4③～④	2							兼2 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	平和を考えるA	1・2・3・4①②	2							兼4
	平和を考えるB	1・2・3・4③～④	2				1			兼6
	平和を考えるB-(平和を考える-in-新潟)-	1・2・3・4③④	2				1			兼2 科目名の変更、担当教員の追加(29)
	キャリアを共に考える-自己理解・他者理解	1・2・3・4①②	2							兼1
	キャリア意識形成と自己成長	1・2・3・4③④	2							兼1 兼6
	異文化と技術	1・2・3・4③④	1							兼5 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	研究者の仕事と生活	1・2・3・4③④	1				4			兼1 兼3 担当教員の変更(29)
	ユーザのための数学	1・2・3・4①②	2							兼1
	文字文化論	未開講 1・2・3・4③④	2							兼1 休講のため(29)
	社会とキャリア選択A	1・2・3・4①②	2							兼4 兼2 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	社会とキャリア選択B	1・2・3・4③④	2							兼1 兼2 担当教員の変更(29)
	大学生のための役に立つ育児学	1・2・3・4③④	1							兼1 兼3 担当教員の変更(29)
	日本手話A	1・2・3・4①②	2							兼4
	日本手話B	1・2・3・4③④	2							兼4 兼9
	トキをシンボルとした自然再生	1・2・3・4③④	2							兼7 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	International Relations in the Asia-Pacific	1・2・3・4①②	2							兼1
	The China-Japan-US Trilateral Relations	1・2・3・4③④	2							兼1
	シンガポール・スプリングセミナー	1・2・3・4③④	2							兼1
	中国留学準備講座 サマーセミナー総合編	1・2・3・4①②	2							兼2
	韓国サマースクールⅠ	1・2・3・4③④	2							兼1
	韓国サマースクールⅡ	1・2・3・4③④	2							兼1
	韓国サマースクールⅢ	1・2・3・4③④	2							兼1
	共生社会論	1・2・3・4①②	2							兼1
	多文化共生社会体験in AUSTRALIA Ⅰ	1・2・3・4③④	2							兼1
	多文化共生社会体験in AUSTRALIA Ⅱ	1・2・3・4③④	2							兼1
	表現プロジェクト演習D	未開講 1・2・3・4①②	2							兼1 休講のため(29)
	表現プロジェクト演習F	1・2・3・4①②	2							兼2
	表現プロジェクト演習G	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	表現プロジェクト演習H	1・2・3・4③④	2							兼2 兼4 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	表現プロジェクト演習I	1・2・3・4③④	2							兼1
	表現プロジェクト演習J	1・2・3・4①②	2							兼1
	表現プロジェクト演習N	未開講 1・2・3・4③④	2							兼1 休講のため(29)
	表現プロジェクト演習P	未開講 1・2・3・4①②	2							兼2 休講のため(29)
	表現プロジェクト演習Q	1・2・3・4③④	2							兼2 兼4 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	表現プロジェクト演習T	1・2・3・4①②	2							兼1
	表現プロジェクト演習U	1・2・3・4③④	2							兼2
	シンガポール・スプリングセミナー準備講座	1・2・3・4③④	2							兼1
	朱鷺・自然再生フィールドワーク	1・2・3・4③④	1							兼5 兼3 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	北京サマーセミナーⅠ	1・2・3・4③④	2							兼2
	北京サマーセミナーⅡ	1・2・3・4③④	2							兼2
	北京サマーセミナーⅢ	1・2・3・4③④	2							兼2
	カナダ・サマーセミナーⅠ	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
カナダ・サマーセミナーⅡ	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
リーダーシップ基礎演習	1・2・3・4①～②	2							兼2 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
リーダーシップ実践演習	1・2・3・4③④	2							兼2 兼4 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
台湾スプリングセミナーⅠ	1・2・3・4③④	2				3	2			
台湾スプリングセミナーⅡ	1・2・3・4③④	2				3	2			
地理情報システム(GIS) 概論・演習	1・2・3・4③④	2				1	1		兼2 兼4 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
グローバルコミュニケーション	1・2・3・4①②③④	2							兼2	
グローバルコミュニケーションA	1・2・3・4①	1							兼1	
グローバルコミュニケーションC	1・2・3・4③	1							兼1 } カリキュラム構成の見直しによる変更(29)	



科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
教養教育に関する授業科目	感情と表象	1・2・3・4③④	2							兼13 兼10 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	地理情報システム(GIS)概論・応用演習 森・里・海フィールド実習	1・2・3・4③④ 1・2・3・4③④	2 1			1 1			1	兼2 兼4 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 兼6 担当教員の変更(29)
	中国語学特殊講義	1・2・3・4③④	2							兼2 兼4 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	日本文化入門1 日本文化入門2	1・2・3・4③④ 1・2・3・4①～②	2 2							兼8 兼7 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 兼2 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	ピアサポート入門	1・2・3・4③④	2							兼2 兼4 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	ダブルホーム活動入門	1・2・3・4①②	2							兼4 兼4 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	ICT活用と価値の情報化A	未開講 1・2・3・4①②	1							兼1 休講のため(29)
	ICT活用と価値の情報化B	1・2・3・4①②	1							兼2 兼4 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅠ	1・2・3・4②	2							兼3 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅡ	1・2・3・4①～②	4							兼3 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	Chinese Politics and Diplomacy	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	Development of Environmental Policies of Japan	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	HSK(漢語水平考試)受験対策講座Ⅰ	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	HSK(漢語水平考試)受験対策講座Ⅱ	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	Japanese Experiences from Various Perspectives	1・2・3・4①～②	2							兼4 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	Regionalism in the Asia-Pacific Region	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	The North and the South over the Environment and Development	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	アクティブラーニングⅠ	1・2・3・4①②③④	2							兼4
	アクティブラーニングⅡ	1・2・3・4①②③④	2							兼4
	アクティブラーニングⅢ	1・2・3・4①②③④	2							兼4
	アクティブラーニングA	1・2・3・4①	1							兼1
	アクティブラーニングB	1・2・3・4②	1							兼1
	アクティブラーニングC	1・2・3・4②	2							兼1
	オックスフォード大学英語研修	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	パフォーマンスの外国語	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	ファシリテーション入門A	1・2・3・4①～②	2							兼2 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	ファシリテーション入門B	1・2・3・4③～④	2							兼2 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	フィリピンALLC英語研修	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	メンタルヘルスを考える	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	レーザー工学	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	海外フィールド体験	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	開発途上国の環境と開発：事例研究	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	国際開発協力論：「開発」とは何かⅠ	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	国際開発協力論：「開発」とは何かⅡ	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	国際開発協力論：「開発」とは何かⅢ	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	新聞を体験する－新潟日報との連携授業－	1・2・3・4①～②	2							兼2 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	人類共同体のための国際環境政策学	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	西洋カリグラフィーA	1・2・3・4③	1							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	西洋カリグラフィーB	1・2・3・4④	1							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	税のしくみから社会を考える	1・2・3・4②	2							兼2 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	中東イスラーム言語文化入門	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	電気電子工学	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	日本と外国人	1・2・3・4①	1							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	変遷する社会課題と私たち～科学技術と地球環境	1・2・3・4③	2							兼3 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	留学生と考える日中交流史	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
留学生基本科目	日本語A	1・2・3・4①②	4							兼4
	日本語B	1・2・3・4①②	4							兼4
	日本語C	1・2・3・4①②	4							兼4
	日本語D	1・2・3・4①②	4							兼4
	日本語E	1・2・3・4③④	4							兼4
	日本語F	1・2・3・4③④	4							兼4
	日本語G	1・2・3・4③④	4							兼4
	日本語H	1・2・3・4③④	4							兼4
	JLPT-N1 A	1・2・3・4①	1							兼2
	JLPT-N1 B	1・2・3・4②	1							兼2
	JLPT-N1 C	1・2・3・4③	1							兼2
	JLPT-N1 D	1・2・3・4④	1							兼2
	N2作文A	1・2・3・4①	1							兼2
	N2作文B	1・2・3・4②	1							兼2

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する授業科目	N 2 作文 C	1・2・3・4③	1							兼2	クォーター制移行による変更 (29)
	N 2 作文 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	N 2 聴解 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	N 2 聴解 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	N 2 聴解 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	N 2 聴解 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	N 2 読解 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	N 2 読解 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	N 2 読解 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	N 2 読解 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	N 3 作文 A	1・2・3・4①	1							兼2	
	N 3 作文 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	N 3 作文 C	1・2・3・4③	1							兼2	
	N 3 作文 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	N 3 聴解 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	N 3 聴解 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	N 3 聴解 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	N 3 聴解 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	N 3 読解 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	N 3 読解 B	1・2・3・4②	1							兼1	
	N 3 読解 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	N 3 読解 D	1・2・3・4④	1							兼1	
	N 4 作文 A	1・2・3・4①	1							兼2	
	N 4 作文 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	N 4 作文 C	1・2・3・4③	1							兼2	
	N 4 作文 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	N 4 聴解 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	N 4 聴解 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	N 4 聴解 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	N 4 聴解 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	N 4 読解 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	N 4 読解 B	1・2・3・4②	1							兼1	
	N 4 読解 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	N 4 読解 D	1・2・3・4④	1							兼1	
	旭町日本語 1 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	旭町日本語 1 B	1・2・3・4②	1							兼1	
	旭町日本語 1 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	旭町日本語 1 D	1・2・3・4④	1							兼1	
	旭町日本語 2 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	旭町日本語 2 B	1・2・3・4②	1							兼1	
	旭町日本語 2 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	旭町日本語 2 D	1・2・3・4④	1							兼1	
	漢字・語彙 A	1・2・3・4①	1							兼2	
	漢字・語彙 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	漢字・語彙 C	1・2・3・4③	1							兼2	
	漢字・語彙 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	社会人としての日本語・作文 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	社会人としての日本語・作文 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	社会人としての日本語・作文 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	社会人としての日本語・作文 D	1・2・3・4④	1							兼2	
社会人としての日本語・作文 E	1・2・3・4①	1							兼1		
社会人としての日本語・作文 F	1・2・3・4③	1							兼1		
社会人の日本語・オーラルコミュニケーション	1・2・3・4①	1							兼1		
集中日本語 0 A	1・2・3・4①	5							兼6		
集中日本語 0 C	1・2・3・4③	5							兼6		
集中日本語 1 A	1・2・3・4①	2							兼3		
集中日本語 1 B	1・2・3・4②	2							兼3		
集中日本語 1 C	1・2・3・4③	2							兼5		
集中日本語 1 D	1・2・3・4④	2							兼3		
日本事情グローバル	1・2・3・4①	1							兼1		
日本事情社会系 A	1・2・3・4③~④	2							兼5		
日本事情人文系 A : 現代日本の政治と経済	1・2・3・4①	1							兼1		
日本事情人文系 C : 現代日本の歴史と文化	1・2・3・4③	1							兼1		
日本事情人文系 B	未開講										
日本事情自然系 A	1・2・3・4①②③④	2				2	3	1	1	兼2	休講のため(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
授業科目に関する	自然科学	1・2・3・4①②	2			2				兼2	科目の廃止(29) 科目の廃止(29) 科目の廃止(29) 科目の廃止(29) 兼5 兼5 兼5
	くらしと数理	1・2・3・4①②	2			2				兼2	
	基礎数学 A I	1・2・3・4①②	2			2				兼2	
	基礎数学 A II	1・2・3・4③④	2			2				兼2	
	基礎数学 B I	1・2・3・4①②	2			2				兼2	
	基礎数学 B II	1・2・3・4③④	2			2				兼2	
	基礎数理 A I	1・2・3・4①②	2			2				兼5	
基礎数理 A II	1・2・3・4③④	2			2				兼5		
基礎数理 B	1・2・3・4③	2			2				兼5	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する授業科目	代数学・幾何の数理	1・2・3・4①②	2			1					
	数学の世界	1・2・3・4③④	2			1					担当教員の変更(29)
	極微の世界	1・2・3・4①②	2			1					
	物質の世界	1・2・3・4③④	2			1					
	物理学への招待A	1・2・3・4①②	2					1			
	物理学への招待B	1・2・3・4③④	2					1			兼1 担当教員の変更(29)
	物理学基礎実験	1・2・3・4①②③④	2			1	1		2		兼3 兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	化学実験	<del>1・2・3・4①②</del>	2								兼5 科目の廃止(29)
	生物学－動物A－	1・2・3・4③④	2					1			
	生物学－細胞・分子A－	1・2・3・4③④	2					1			
	生物学－生物多様性A－	1・2・3・4③④	2						2		
	生物学－植物A－	1・2・3・4①②	2					1	1		
	生物学実験I	1・2・3・4①②	2				5	3		4	兼2 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	地球と気象	1・2・3・4③④	2					1			
	地学C(マグマと火山)	1・2・3・4③④	2								兼2
	地学E(地球理解の諸相)	1・2・3・4③④	2					1			
	地学概論A	1・2・3・4①②③④	2				1				兼1
	地学概論B	1・2・3・4③④	2				1				
	地学実験A	1・2・3・4①②	2				1				兼1
	地学実験B	1・2・3・4①②	2				1	2			兼1 担当教員の変更(29)
	地学実験C	1・2・3・4③④	2				1	1			兼1 担当教員の変更(29)
	地学実験D	1・2・3・4③④	2				1				兼2 科目の廃止(29)
	数理解基礎演習Ⅰ	<del>1・2・3・4①②</del>	1								兼2 科目の廃止(29)
	数理解基礎演習Ⅱ	<del>1・2・3・4③④</del>	1								兼2 科目の廃止(29)
	グリーンケミストリー入門	1・2・3・4③④	2				2	2			
	基礎雪氷学	1・2・3・4①②	2				1	2			兼1
	生活の化学	1・2・3・4③④	2				1				
	社会を支える有機化学	1・2・3・4③④	2				1				
	DNA入門	1・2・3・4③④	2				1				
	自然科学基礎実験	1・2・3・4①～②	2				5	6		4	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	地質学の基礎	1・2・3・4③～④	2				1				教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	考える葦の冒険	1・2・3・4③④	2								兼1 科目区分の変更(29)
	物理学概論	1・2・3・4③～④	2				1				教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コンピュータへの招待	<del>1・2・3・4①②</del>	2								兼5 科目の廃止(29)
	高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	<del>1・2・3・4①②</del>	2								兼5 科目の廃止(29)
	最先端技術を支える化学I	1・2・3・4①②	2								兼9
	生活を支える化学技術－化学工学への招待－	1・2・3・4①②	2								兼7 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	エレクトロニクスへの招待	<del>1・2・3・4①②</del>	2								兼9 科目の廃止(29)
	エレクトロニクス入門	<del>1・2・3・4①②</del>	2								兼11 科目の廃止(29)
	くらしと環境	<del>1・2・3・4①②</del>	2								兼14 科目の廃止(29)
	くらしを支える機械システム工学	1・2・3・4③④	2								兼14
	機能材料化学概論	<del>1・2・3・4③④</del>	2								兼4 科目の廃止(29)
	材料科学概論	1・2・3・4③	2								兼15 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	ビジネス書道入門	1・2・3・4①②③④	2								兼1
	フランスの歴史と文学	1・2・3・4①	2								兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	フランス語オプションA	1・2・3・4①②	2								兼1
	ロシア語オプションA	未開講									
	中国語オプションA	<del>1・2・3・4①②</del>	2								兼1 休講のため(29)
	朝鮮語オプションA	1・2・3・4③④	2								兼1
	演劇入門	1・2・3・4③④	2								兼1
応用情報論	1・2・3・4①～②	2								兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
音と音楽をめぐる科学的教養	1・2・3・4①②	2								兼1	
音楽(ピアノ)	1・2・3・4①～②	2								兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
音楽(作曲)	1・2・3・4③～④	2								兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
音楽E	1・2・3・4①②	2								兼1	
音楽F	1・2・3・4③④	2								兼1	
音楽R	1・2・3・4③④	2								兼2 担当教員の変更(29)	
外国語アネックスA	<del>1・2・3・4③④</del>	2								兼1	
外国語アネックスB	<del>1・2・3・4③④</del>	2								兼1 } カリキュラム構成の見直しによる変更、 科目区分(初修外国語へ)の変更(29)	
外国語アネックスC	<del>1・2・3・4③④</del>	2								兼1	
感性学	<del>1・2・3・4①②</del>	2								兼11 科目の廃止(29)	
基礎情報論	<del>1・2・3・4①②</del>	2								兼1 科目区分の変更(29)	
技術日本語演習	<del>1・2・3・4①②</del>	2								兼2 休講のため(29)	
宮崎アニメにおける文明と自然	1・2・3・4③	2								兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
教養の心理学	1・2・3・4①②	2								兼1	
現代思想論	1・2・3・4③④	2								兼1	
現代社会と科学技術	1・2・3・4④	2								兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
教養教育に関する授業科目	現代社会論	1・2・3・4①②		2						兼1		
	現代哲学演習	1・2・3・4③～④		2						兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	国際教養演習	1・2・3・4①～②		2						兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	未開講											
	社会学とは何か	1・2・3・4①②		2							兼1	休講のため(29)
	つながりと絆の社会学	1・2・3・4④		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	社会的思考法	1・2・3・4①②		2							兼1	
	宗教思想史入門	1・2・3・4③④		2							兼1	
	少数民族の言語と文化	1・2・3・4①～②		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	心と社会	1・2・3・4①②		2							兼1	
	心の科学	1・2・3・4①②		2							兼1	
	心の科学入門	1・2・3・4①		2							兼5	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	心の哲学	1・2・3・4③～④		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	心理学	1・2・3・4①②		2							兼1	
	心理学概論	1・2・3・4①②		2							兼1	
	人間学入門	1・2・3・4③		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	人間関係論	1・2・3・4③		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	人文系フロンティア	1・2・3・4②		4							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	人文系展開科目A	1・2・3・4①		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	人文系展開科目B	1・2・3・4③～④		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	人文系展開科目C	1・2・3・4①		2							兼12	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	人文系展開科目D	1・2・3・4③～④		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	人文系展開科目E	1・2・3・4①～②		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	人文系展開科目F	1・2・3・4①～②		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	未開講											
	人文社会情報論	1・2・3・4③④		2							兼1	休講のため(29)
	人文超域科目C	1・2・3・4③～④		2							兼11	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	未開講											
	人文超域科目D	1・2・3・4③④		2							兼5	隔年開講のため(29)
	未開講											
	西洋文化研究演習A	1・2・3・4①②		2							兼4	隔年開講のため(29)
	西洋文化研究演習B	1・2・3・4①		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	西洋文学L I	1・2・3・4①～②		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	西洋文学L II	1・2・3・4③～④		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	対人行動の心理学	1・2・3・4③④		2							兼1	
	未開講											
	知識のバルナツス論	1・2・3・4①②		2							兼1	休講のため(29)
	哲学への招待	1・2・3・4③④		2							兼1	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
	哲学演習	1・2・3・4③④		2							兼1	
	哲学入門	1・2・3・4③～④		2							兼2	
	未開講											
	日本近代文学D	1・2・3・4①②		2							兼1	休講のため(29)
	日本近代文学F	1・2・3・4①		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	未開講											
	日本古典文学K	1・2・3・4①②		2							兼1	休講のため(29)
	未開講											
	日本古典文学N	1・2・3・4③④		2							兼2	休講のため(29)
日本語教育I-A	1・2・3・4①②		2							兼1		
日本語教育I-B	1・2・3・4③④		2							兼1		
未開講												
日本語教育II-A	1・2・3・4①②		2							兼1	隔年開講のため(29)	
未開講												
日本語教育II-B	1・2・3・4③④		2							兼1	隔年開講のため(29)	
日本文化史	1・2・3・4①		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
日本文化論	1・2・3・4③④		2							兼1	担当教員の変更(29)	
未開講										兼2		
日本文化論演習B	1・2・3・4③④		2							兼1	休講のため(29)	
乳幼児心理学	1・2・3・4③④		2							兼1		
認知と行動	1・2・3・4①②		2							兼1		
紛争の心理学	1・2・3・4③④		2							兼1		
文学D	1・2・3・4③④		2							兼1		
文学読解演習	1・2・3・4③～④		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
平家物語と琵琶語り	1・2・3・4②		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
領域融合・超域科目A	1・2・3・4①②		2							兼1	担当教員の変更(29)	
未開講										兼9		
領域融合・超域科目B	1・2・3・4③④		2							兼1	休講のため(29)	
領域融合・超域科目C	1・2・3・4①～②		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
領域融合・超域科目E	1・2・3・4③④		2							兼1	休講のため(29)	
未開講												
領域融合・超域科目G	1・2・3・4③④		2							兼5	休講のため(29)	
未開講												
領域融合・超域科目I	1・2・3・4③④		2							兼4	休講のため(29)	
領域融合・超域科目J	1・2・3・4③～④		2							兼11	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
領域融合・超域科目N	1・2・3・4①		2							兼12	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する授業科目	領域融合・超域科目P	1・2・3・4①②		2						兼1	
	領域融合・超域科目Q	1・2・3・4③～④		2						兼2 担当教員の変更(29)	
	倫理学入門	1・2・3・4①～②		2						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	臨床心理学	1・2・3・4①～②		2						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29) 兼2 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		未開講									
	臨床心理学入門	1・2・3・4③④		2							兼1 休講のため(29)
	歴史学A	1・2・3・4①～②		2							兼9 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	歴史学C	1・2・3・4③～④		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	歴史学D	1・2・3・4①～②		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		未開講									
	歴史学G	1・2・3・4③④		2							兼1 休講のため(29)
	歴史学I	1・2・3・4①②		2							兼1
		未開講									
	歴史学K	1・2・3・4③④		2							兼1 休講のため(29)
	歴史学P	1・2・3・4①～②		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		未開講									
	歴史学Q	1・2・3・4③④		2							兼1 休講のため(29)
	歴史学S	1・2・3・4③④		2							兼1
	歴史学V	1・2・3・4③～④		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	歴史学W	1・2・3・4①②		2							兼4 科目の廃止(29)
	和漢混清文の文学世界	1・2・3・4④		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	教養を考える	1・2・3・4①～②		2							兼3 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	教養教育としての教育学入門	1・2・3・4③		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	現代芸術入門	1・2・3・4①～②		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	生命論パラダイムからの美術教育	1・2・3・4①～②		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	美術史	1・2・3・4③④		2							兼1
		未開講									
	芸術論入門	1・2・3・4①②		2							兼4 休講のため(29)
	リーガル・システムA	1・2・3・4①②		2							兼10 兼9 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	リーガル・システムB	1・2・3・4①②		2							兼12 兼9 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	日本国憲法B	1・2・3・4①②		2							兼4
	日本国憲法D	1・2・3・4③④		2							兼4 } カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
	日本国憲法	1・2・3・4①		2							兼2
		未開講									
	特殊講義(戦後政治)	1・2・3・4③④		2							兼4 隔年開講のため(29)
	特殊講義(ITと法と経済)	1・2・3・4①～②		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	特殊講義(コンプライアンス)	1・2・3・4①～②		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	特殊講義(再生手続)	1・2・3・4③～④		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	特殊講義(手形小切手法)	1・2・3・4③～④		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		未開講									
	税法入門	1・2・3・4①②		2							兼4 休講のため(29)
		未開講									
	まちづくり論入門	1・2・3・4③④		2							兼4 休講のため(29)
	アジア経済入門	1・2・3・4①②		2							兼1
		未開講									
	ロシア政治経済入門	1・2・3・4③④		2							兼4 休講のため(29)
	ゲーム理論への招待	1・2・3・4③		1							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
ことばと言語学への誘い	1・2・3・4①～②		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
ユーロ圏経済入門	1・2・3・4③～④		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
映画を通じた社会の諸相	1・2・3・4②		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
英語で学ぶマーケティングの基礎	1・2・3・4②		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
英語で学ぶ企業分析入門	1・2・3・4②		1							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
英語による経済数学	1・2・3・4③～④		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
英語による入門マクロ経済学	1・2・3・4③		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
組織マネジメント論	1・2・3・4③		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
組織行動論入門	1・2・3・4③		1							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
日本の市民社会と市民運動	1・2・3・4④		1							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
医学序説I	1・2・3・4①②		2							兼1	
医学序説II	1・2・3・4③④		2							兼1	
健康と医学	1・2・3・4③④		2							兼4	
	未開講										
メディカルサイエンス	1・2・3・4③④		1							兼1 休講のため(29)	
生命倫理	1・2・3・4③④		1							兼1	
医事法制	1・2・3・4③④		1							兼1	
社会保険	1・2・3・4③④		1							兼1	
病院管理学	1・2・3・4③④		1							兼1	
医療と画像技術	1・2・3・4③④		2							兼7	
										兼8	
医学と医療の歴史	1・2・3・4③④		2							兼7 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 兼10	
ケアの基本理念と実際	1・2・3・4③④		2							兼11 担当教員の変更(29)	
先端医科学研究概説	1・2・3・4①②		2							兼1	
医療と放射線	1・2・3・4①②		2							兼6	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する授業科目	医歯学 医療と法	1・2・3・4①②		2							兼8 兼7 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	医療ボランティア論	1・2・3・4③④		1							兼4 兼2 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	顔	1・2・3・4③④		2							兼8 兼3 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	健康福祉学入門	1・2・3・4①②		2							兼13 兼14 担当教員の変更(29)
	新潟発福祉学	1・2・3・4③④		2							兼9 兼7 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	「食べる」	1・2・3・4①②		2							兼11 兼10 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	医学論文を読む(ジャーナルクラブ) A	1・2・3・4①～②		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	医学論文を読む(ジャーナルクラブ) B	1・2・3・4③～④		2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	インターネットチュートリアル	1・2・3・4①～②		1							兼4 教育課程の充実のため、科目を追加(29)

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目 4	科目 323	科目	科目 327	科目 6 [ 2]	科目 575 [252]	科目 [ ]	科目 581 [254]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

## (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	コミュニケーション・フランス語C	2	1・2①～②	一般	選択	休講、代替措置無
2	朝鮮語セミナーB	2	1・2③～④	一般	選択	休講、代替措置無
3	スペイン語セミナーA	2	1・2①～②	一般	選択	隔年開講、代替措置無
4	イタリア語セミナーA	2	1・2③～④	一般	選択	隔年開講、代替措置無
5	コミュニティ・インターンシップ	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
6	文字文化論	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
7	表現プロジェクト演習D	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
8	表現プロジェクト演習N	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
9	表現プロジェクト演習P	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
10	ICT活用と価値の情報化A	1	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
11	日本事情人文系B	2	1・2・3・4②③④	一般	選択	休講、代替措置無
12	ロシア語オプショナルA	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
13	中国語オプショナルA	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
14	技術日本語演習	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
15	社会学とは何か	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
16	人文社会情報論	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
17	人文超域科目D	2	1・2・3・4③④	一般	選択	隔年開講、代替措置無
18	西洋文化研究演習A	2	1・2・3・4①②	一般	選択	隔年開講、代替措置無
19	知識のパルナッソス論	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
20	日本近代文学D	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
21	日本古典文学K	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
22	日本古典文学N	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
23	日本語教育Ⅱ-A	2	1・2・3・4①②	一般	選択	隔年開講、代替措置無
24	日本語教育Ⅱ-B	2	1・2・3・4③④	一般	選択	隔年開講、代替措置無
25	日本文化論演習B	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
26	領域融合・超域科目B	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
27	領域融合・超域科目E	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
28	領域融合・超域科目G	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
29	領域融合・超域科目I	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
30	臨床心理学入門	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
31	歴史学G	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
32	歴史学K	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
33	歴史学Q	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
34	芸術論入門	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
35	特殊講義（戦後政治）	2	1・2・3・4③④	一般	選択	隔年開講、代替措置無
36	税法入門	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
37	まちづくり論入門	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
38	ロシア政治経済入門	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
39	メディカルサイエンス	1	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。



(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	コンピュータ基礎演習	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
2	プログラミング基礎演習	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
3	地域に生きる思想	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
4	基礎数学A I	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
5	基礎数学A II	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
6	基礎数学B I	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
7	基礎数学B II	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
8	化学実験	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
9	数理基礎演習 I	1	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
10	数理基礎演習 II	1	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
11	コンピュータへの招待	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
12	高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
13	エレクトロニクスへの招待	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
14	エレクトロニクス入門	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
15	くらしと環境	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
16	機能材料化学概論	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
17	感性学	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
18	歴史学W	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目及び廃止科目については、教養教育に関する授業科目の見直しの中で科目新設等も行っているため、教育の質は確保できている。  
 なお、学生に対しては、ガイダンス・シラバス等において周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{57}{327} = \boxed{17.43}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	639,774 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	639,774 m <sup>2</sup>			
	運動場用地	95,834 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	95,834 m <sup>2</sup>			
	小 計	735,608 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	735,608 m <sup>2</sup>			
	そ の 他	5,479,319 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	5,479,319 m <sup>2</sup>			
	合 計	6,214,927 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	6,214,927 m <sup>2</sup>			
(2) 校舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体			
	266,693 m <sup>2</sup> (266,693 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> ( 0 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> ( 0 m <sup>2</sup> )	266,693 m <sup>2</sup> (266,693 m <sup>2</sup> )				
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
	119室	157室	1,387室	28室 (補助職員 0 人)	6室 (補助職員 0 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数					
	理学部 理学科		87 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕		視聴覚資料	機械・器具	標 本	「機器・器具」、「標本」 以外は、大学全体
		冊	種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	点	点	点	
	理学部	1,618,194 [589,536] (1,618,194 [589,536])	42,757 [23,061] (42,757 [23,061])	14,036 [12,207] (14,036 [12,207])	16,562 (16,562)	3,958 (3,958)	24,776 (24,776)	
	計	1,618,194 [589,536] (1,618,194 [589,536])	42,757 [23,061] (42,757 [23,061])	14,036 [12,207] (14,036 [12,207])	16,562 (16,562)	3,958 (3,958)	24,776 (24,776)	
(6) 図書館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体	
	18,721 m <sup>2</sup>		2,034 席		1,522,000 冊			
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
	5,651 m <sup>2</sup>		武道場、陸上競技場、野球場、サッカー・ラグビー場、テニスコート、バレーボールコート、弓道場、水泳プール、厩舎・馬場					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 既設大学等の状況

大学の名称	新潟大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定学員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次	人		倍			
人文学部 人文学科	4	225	3年次 6	912	学士(文学)	1.03	平成22年度	新潟市西区 五十嵐2の 町8050番地	
教育学部					学士			同上	
学校教員養成課程	4	220	-	880	(教育学)	1.03	平成20年度		
学習社会ネットワーク課程	4	-	-	-	(人間科学)	-	平成10年度		平成29年度より 学生募集停止
生活科学課程	4	-	-	-	(生活科学)	-	平成20年度		平成29年度より 学生募集停止
健康スポーツ科学課程	4	-	-	-	(健康スポーツ科学)	-	平成10年度		平成29年度より 学生募集停止
芸術環境創造課程	4	-	-	-	(芸術)	-	平成10年度		平成29年度より 学生募集停止
法学部					学士(法学)			同上	
法学科	4	180	3年次 5	730		1.03	平成16年度		
経済学部					学士(経済学)			同上	
経済学科(昼間コース)	4	160	3年次 10	660		1.02	平成6年度		
経済学科(夜間主コース)	4	25	-	100		1.00	平成6年度		
経営学科(昼間コース)	4	105	3年次 5	430		1.07	平成6年度		
経営学科(夜間主コース)	4	15	-	60		1.08	平成6年度		
理学部					学士(理学)			同上	
理学科	4	200		820		1.08	平成29年度		
数学科	4	-		-		-	平成6年度		平成29年度より 学生募集停止
物理学科	4	-		-		-	平成6年度		平成29年度より 学生募集停止
化学科	4	-	3年次 10	-		-	平成6年度		平成29年度より 学生募集停止
生物学科	4	-		-		-	平成6年度		平成29年度より 学生募集停止
地質科学科	4	-		-		-	平成6年度		平成29年度より 学生募集停止
自然環境科学科	4	-		-		-	平成6年度		平成29年度より 学生募集停止
医学部					学士			新潟市中央 区旭町通1 番町757番 地	
医学科	6	122	2年次 5	753	(医学)	1.00	昭和26年度		
保健学科								新潟市中央 区旭町通2 番町746番 地	
看護学専攻	4	80	3年次 20	320	(看護学)	1.01	平成11年度		
放射線技術科学専攻	4	40	学科共 通	160	(保健学)	1.00	平成11年度		
検査技術科学専攻	4	40		160	(保健学)	1.00	平成11年度		
				40	学科共通				
歯学部					学士			新潟市中央 区学校町通 2番町5274 番地	
歯学科	6	40	3年次 5	260	(歯学)	1.00	昭和40年度		
口腔生命福祉学科	4	20	3年次 6	92	(口腔保健福祉学)	1.02	平成16年度		

既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
工学部					学士（工学）			新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
工学科	4	530		2160		1.03	平成29年度		
機械システム工学科	4	-		-		-	平成10年度		平成29年度より学生募集停止
電気電子工学科	4	-		-		-	平成10年度		平成29年度より学生募集停止
情報工学科	4	-		-		-	平成10年度		平成29年度より学生募集停止
福祉人間工学科	4	-	3年次20	-		-	平成10年度		平成29年度より学生募集停止
化学システム工学科	4	-		-		-	平成6年度		平成29年度より学生募集停止
建設学科	4	-		-		-	平成元年度		平成29年度より学生募集停止
機能材料工学科	4	-		-		-	平成10年度		平成29年度より学生募集停止
農学部					学士（農学）			同上	
農学科	4	175		720		1.06	平成29年度		
農業生産科学科	4	-		-		-	平成3年度		平成29年度より学生募集停止
応用生物化学科	4	-	3年次10学部共通	-		-	平成3年度		平成29年度より学生募集停止
生産環境科学科	4	-		-		-	平成3年度		平成29年度より学生募集停止
創生学部					学士（学術）			同上	
創生学修課程	4	65		260		1.09	平成29年度		
大学の名称	新潟大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
教育学研究科	年	人	年次	人		倍		同上	
修士課程									
学校教育専攻	2	-	-	-	修士（教育学）	-	昭和59年度		平成29年度より学生募集停止
教科教育専攻	2	-	-	-		-	昭和59年度		平成29年度より学生募集停止
専門職学位課程					教職修士（専門職）				
教育実践開発専攻	2	15	-	30		1.16	平成28年度		
現代社会文化研究科								同上	
博士課程（前期2年の課程）									
現代文化専攻	2	10	-	20	修士（文学），修士（学術）	1.35	平成24年度		
社会文化専攻	2	20	-	40	修士（文学），修士（学術）	0.80	平成24年度		
法政社会専攻	2	10	-	20	修士（法学），修士（行政学），修士（学術）	0.35	平成24年度		
経済経営専攻	2	20	-	40	修士（経済学），修士（経営学），修士（公共経営学），修士（学術）	0.90	平成24年度		
博士課程（後期3年の課程）									
人間形成研究専攻	3	6	-	18	博士（学術），博士（文学），博士（教育学）	1.33	平成24年度		
共生文化研究専攻	3	7	-	21	博士（学術），博士（文学）	1.04	平成24年度		
共生社会研究専攻	3	7	-	21	博士（学術），博士（法学），博士（経済学）	0.47	平成24年度		

既設学部等の名称	修業年限	入定 学員	編入学 定員	収定 容員	学位又は 称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
自然科学研究科								同上	
博士課程 (前期2年の課程) 数理物質科学専攻	2	63	-	126	修士(学術), 修士(理学)	0.89	平成22年度		
材料生産システム専攻	2	143	-	286	修士(学術), 修士(工学)	1.00	平成16年度		
電気情報工学専攻	2	122	-	244	修士(学術), 修士(工学)	1.06	平成22年度		
生命・食料科学専攻	2	70	-	140	修士(学術), 修士(理学), 修士(農学)	0.89	平成16年度		
環境科学専攻	2	89	-	178	修士(学術), 修士(理学), 修士(工学), 修士(農学)	0.85	平成22年度		
博士課程 (後期3年の課程) 数理物質科学専攻	3	13	-	39	博士(学術), 博士(理学)	0.79	平成22年度		
材料生産システム専攻	3	16	-	48	博士(学術), 博士(工学)	0.28	平成16年度		
電気情報工学専攻	3	13	-	39	博士(学術), 博士(工学)	0.30	平成22年度		
生命・食料科学専攻	3	13	-	39	博士(学術), 博士(理学), 博士(農学)	0.61	平成16年度		
環境科学専攻	3	15	-	45	博士(学術), 博士(理学), 博士(工学), 博士(農学)	0.82	平成22年度		
保健学研究科									
博士課程 (前期2年の課程) 保健学専攻	2	20	-	40	博士(保健学)	0.97	平成16年度	新潟市中央区旭町通2番町746番地	
博士課程 (後期3年の課程) 保健学専攻	3	6	-	18	修士(保健学)	0.99	平成19年度		
医歯学総合研究科									
修士課程 医科学専攻	2	20	-	40	修士(医科学)	0.67	平成15年度	新潟市中央区旭町通1番町757番地	
博士課程 (前期2年の課程) 口腔生命福祉学専攻	2	6	-	12	博士(口腔保健福祉学)	0.58	平成20年度	新潟市中央区学校町通2番町5274番地	
博士課程 (後期3年の課程) 口腔生命福祉学専攻	3	3	-	9	博士(口腔保健福祉学)	1.22	平成22年度		
博士課程 分子細胞医学専攻	4	22	-	88	博士(医学), 博士(学術)	1.04	平成13年度	新潟市中央区旭町通1番町757番地	
生体機能調整医学専攻	4	37	-	148	博士(医学), 博士(学術)	1.06	平成13年度		
地域疾病制御医学専攻	4	14	-	56	博士(医学), 博士(学術)	0.35	平成13年度		
口腔生命科学専攻	4	28	-	112	博士(歯学), 博士(学術)	0.97	平成13年度	新潟市中央区学校町通2番町5274番地	
技術経営研究科 専門職学位課程 技術経営専攻	2	-	-	-	技術経営修士(専門職)	-	平成18年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	平成29年度より 学生募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
  - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。



設置時の計画				変更状況				備考		
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
専	教授	松尾 正之	平成29年4月					課題研究A 課題研究B 課題研究C 課題研究D 量子力学ⅠA 量子力学ⅠB 計算物理学A 計算物理学B 現代物理学セミナーA 現代物理学セミナーB 原子核物理学 物理学への招待B	課題研究A 課題研究B 課題研究C 課題研究D 量子力学ⅠA 量子力学ⅠB 計算物理学A 計算物理学B 現代物理学セミナーA 現代物理学セミナーB 原子核物理学 物理学への招待B	担当教員を変更(29)
専	教授	小池 裕司	平成29年4月					物理学基礎BⅡ 課題研究A 課題研究B 課題研究C 課題研究D 量子力学序論A 量子力学序論B 現代物理学セミナーA 現代物理学セミナーB 量子力学ⅢA 量子力学ⅢB 原子核物理学		
専	教授	山田 裕	平成29年4月	専 准教授	石川 文洋	平成29年4月	平成29年4月	課題研究A 課題研究B 課題研究C 課題研究D 電磁気学ⅠA 電磁気学ⅠB 物理学実験B 物理学実験D 現代物理学セミナーA 現代物理学セミナーB 物質の世界	課題研究A 課題研究B 課題研究C 課題研究D 電磁気学ⅠA 電磁気学ⅠB 物理学実験B 物理学実験D 現代物理学セミナーA 現代物理学セミナーB 物質の世界	平成29年1月 山田裕教授死亡のため 平成29年度より担当教員を変更(29)
専	教授	大野 義章	平成29年4月					物理学基礎AⅠ 課題研究A 課題研究B 課題研究C 課題研究D 統計力学ⅡA 統計力学ⅡB 現代物理学セミナーA 現代物理学セミナーB 物性物理学		
専	教授	摂待 力生	平成29年4月					物理学基礎BⅠ 課題研究A 課題研究B 課題研究C 課題研究D 熱力学A 熱力学B 物理学実験A 物理学実験C 現代物理学セミナーA 現代物理学セミナーB 物性物理学	物理学基礎BⅠ 課題研究A 課題研究B 課題研究C 課題研究D 熱力学A 熱力学B 物理学実験A 物理学実験B 物理学実験C 物理学実験D 現代物理学セミナーA 現代物理学セミナーB 物性物理学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	教授	吉森 明	平成29年4月					課題研究A 課題研究B 課題研究C 課題研究D 波動とフーリエ解析 現代物理学セミナーA 現代物理学セミナーB 統計力学ⅢA 統計力学ⅢB 物質の世界	課題研究A 課題研究B 課題研究C 課題研究D 波動とフーリエ解析 現代物理学セミナーA 現代物理学セミナーB 統計力学ⅢA 統計力学ⅢB 物質の世界	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	教授	大原 謙一	平成29年4月					物理学基礎AⅠ 物理学基礎BⅠ インターンシップ特別演習 課題研究A 課題研究B 課題研究C 課題研究D 電磁気学ⅡA 電磁気学ⅡB 複素解析 現代物理学セミナーA 現代物理学セミナーB 宇宙物理学	物理学基礎AⅠ 物理学基礎BⅠ インターンシップ特別実習a インターンシップ特別実習b 課題研究A 課題研究B 課題研究C 課題研究D 電磁気学ⅡA 電磁気学ⅡB 複素解析 現代物理学セミナーA 現代物理学セミナーB 宇宙物理学	科目名の変更(29) 科目名の変更(29)
専	教授	生駒 忠昭	平成29年4月					化学基礎A 課題研究A 課題研究B 量子化学Ⅰ 量子化学演習 量子化学Ⅱ 化学反応論 化学英語 化学コロキウム 台湾スプリングセミナーⅠ 台湾スプリングセミナーⅡ		



設置時の計画				変更状況				備考	
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		
専	教授	大鳥 範和	平成29年4月						
				化学基礎B グリーンケミストリー概説 化学熱力学 課題研究A 課題研究B 化学統計力学I 物理化学演習 化学統計力学II 化学英語 化学コロキウム					
専	教授	長谷川 英悦	平成29年4月						
				化学基礎C グリーンケミストリー概説 有機化学I 課題研究A 課題研究B 有機化学演習 化学英語 化学コロキウム グリーンケミストリー入門				化学基礎C グリーンケミストリー概説 有機化学I 課題研究A 課題研究B 有機化学演習 化学英語 化学コロキウム グリーンケミストリー入門 日本事情自然系A	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	教授	古川 和広	平成29年4月						
				専門力アクティブ・ラーニング グリーンケミストリー概説 生体分子化学I 課題研究A 課題研究B 生化学演習 生体分子化学III 化学英語 化学コロキウム 生活の化学					
専	教授	俣野 善博	平成29年4月						
				総合力アクティブ・ラーニング インターンシップ特別演習  課題研究A 課題研究B 有機化学II 有機化学演習 有機機器分析 化学英語 化学コロキウム 社会を支える有機化学				総合力アクティブ・ラーニング インターンシップ特別実習a インターンシップ特別実習b  課題研究A 課題研究B 有機化学II 有機化学演習 有機機器分析 化学英語 化学コロキウム 社会を支える有機化学	科目名の変更(29) 科目名の変更(29)
専	教授	梅林 泰宏	平成29年4月						
				化学基礎B 科学・技術と社会 課題研究A 課題研究B 溶液化学演習 分析化学II 基礎機器分析 化学英語 化学コロキウム					
専	教授	内海 利男	平成29年4月						
				生物学基礎実習a 生体情報学 細胞生物学I 動物分子生理学実習 生物学総合演習 細胞生物学演習 課題研究I(生物学) 課題研究II(生物学) 生物学-細胞・分子A- 生物学実験I				生物学基礎実習a 生体情報学 細胞生物学I 動物分子生理学実習 生物学総合演習 細胞生物学演習 課題研究I(生物学) 課題研究II(生物学) 生物学-細胞・分子A- 生物学実験I 日本事情自然系A  DNA入門  自然科学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	教授	長東 俊治	平成29年4月						
				生物学基礎B 生物学基礎実習b インターンシップ特別演習  生命科学のための基礎化学 基礎生物化学 生物化学I(理) 生体分子機能学実習 生物学総合演習 生物化学演習 課題研究I(生物学) 課題研究II(生物学) 生物学実験I				生物学基礎B 生物学基礎実習b インターンシップ特別実習a インターンシップ特別実習b 生命科学のための基礎化学 基礎生物化学 生物化学I(理) 生体分子機能学実習 生物学総合演習 生物化学演習 課題研究I(生物学) 課題研究II(生物学) 生物学実験I 自然科学基礎実験	科目名の変更(29) 科目名の変更(29)  教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	教授	西川 周一	平成29年4月						
				生物学基礎A 生物学基礎実習b 植物生理学I 植物生理学III 細胞・遺伝学実習 生物学総合演習 植物生理学演習 課題研究I(生物学) 課題研究II(生物学) 生物学実験I				生物学基礎A 生物学基礎実習b 植物生理学I 植物生理学III 細胞・遺伝学実習 生物学総合演習 植物生理学演習 課題研究I(生物学) 課題研究II(生物学) 生物学実験I 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)

設置時の計画				変更状況				備考			
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月				
専	教授	酒井 達也	平成29年4月					生物学基礎実習 a 基礎植物学 発生生物学 I 生物英語 II 植物生理学実習 生物学総合演習 植物生理学演習 課題研究 I (生物学) 課題研究 II (生物学) 生物学-植物 A- 生物学実験 I	生物学基礎実習 a 基礎植物学 発生生物学 I 生物英語 II 植物生理学実習 生物学総合演習 植物生理学演習 課題研究 I (生物学) 課題研究 II (生物学) 生物学-植物 A- 生物学実験 I		
				専	助教	鈴木 詔子	平成29年4月				担当教員を変更(29)
専	教授	前野 貢	平成29年4月					生物学基礎 B 生物学基礎実習 a 科学・技術と社会 インターンシップ特別演習 基礎細胞遺伝学 発生生物学 II 動物形態発生学実習 生物学総合演習 発生生物学演習 課題研究 I (生物学) 課題研究 II (生物学) 生物学実験 I	生物学基礎 B 生物学基礎実習 a 科学・技術と社会 インターンシップ特別実習 a インターンシップ特別実習 b 基礎細胞遺伝学 発生生物学 II 動物形態発生学実習 生物学総合演習 発生生物学演習 課題研究 I (生物学) 課題研究 II (生物学) 生物学実験 I 自然科学基礎実験	科目名の変更(29) 科目名の変更(29)  教育課程の充実のため科目を追加(29)	
専	教授	サティッシュク マール	平成29年4月					地学基礎 A フィールド体験実習 地学英語 岩石学実験 I 課題研究(地質科学) セミナー 論文購読演習 岩石学 C 地史学 A	地学基礎 A フィールド体験実習 地学英語 岩石学実験 I 課題研究(地質科学) セミナー 論文購読演習 岩石学 C 地史学 A 地質学の基礎	教育課程の充実のため科目を追加(29)	
専	教授	松岡 篤	平成29年4月					地学基礎 B フィールド体験実習 課題研究(地質科学) セミナー 論文購読演習 古生物学 B 古生物学実験 海洋生物学実験 東アジアの地質形成史 地学概論 B 地学実験 A	地学基礎 B フィールド体験実習 課題研究(地質科学) セミナー 論文購読演習 古生物学 B 古生物学実験 海洋生物学実験 東アジアの地質形成史 地学概論 B 地学実験 B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)	
専	教授	豊島 剛志	平成29年4月					安全教育 インターンシップ特別演習 フィールド体験実習 地質調査法 I 地質調査法 II 地質調査法実習 I 地質調査法実習 II 地質調査法実習 III 課題研究(地質科学) セミナー 論文購読演習 構造地質学 地質構造解析法 地球物理学 応用地質学実習	安全教育 インターンシップ特別実習 a インターンシップ特別実習 b フィールド体験実習 地質調査法 I 地質調査法 II 地質調査法実習 I 地質調査法実習 II 地質調査法実習 III 課題研究(地質科学) セミナー 論文購読演習 構造地質学 地球物理学 応用地質学実習	科目名の変更(29) 科目名の変更(29)	
専	教授	高瀬 栄一	平成29年4月					フィールド体験実習 鉱物・岩石学入門 岩石学 A 岩石学実験 I 課題研究(地質科学) セミナー 論文購読演習 地球化学分析法 地球物理学 台湾スプリングセミナー I 台湾スプリングセミナー II 地学概論 A 地学実験 C	フィールド体験実習 鉱物・岩石学入門 岩石学 A 岩石学実験 I 課題研究(地質科学) セミナー 論文購読演習 地球化学分析法 地球物理学 台湾スプリングセミナー I 台湾スプリングセミナー II 地学概論 A 地学実験 C	担当教員を変更(29)	
専	教授	小西 博巳	平成29年4月					専門力アクティブ・ラーニング 科学・技術と社会 フィールド体験実習 鉱物学 A 課題研究(地質科学) セミナー 論文購読演習 鉱物学 B 鉱物学 C 鉱物結晶学実験 地球物理学			
専	教授	浮田 基郎	平成29年4月					自然環境科学総論 気候システム論 エネルギー物質科学 数理演習 課題研究(自然環境) C 古環境学 地理情報システム(GIS)概論・演習 地理情報システム(GIS)概論・応用演習 基礎雪氷学			

設置時の計画				変更状況				備考		
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
専	教授	酒泉 満	平成29年4月					生物学基礎B 生物学基礎実習b 多様性生物学B 自然環境科学総論 進化生物学 自然環境科学実験B1 自然環境科学実験B2  課題研究(自然環境)B	生物学基礎B 生物学基礎実習b 多様性生物学B 自然環境科学総論 進化生物学 自然環境科学実験B1 自然環境科学実験B2 環境生物学演習 課題研究(自然環境)B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	教授	松岡 史郎	平成29年4月					化学基礎B 自然環境科学総論 自然環境科学実験C1 自然環境科学実験C2 課題研究(自然環境)A 卒業論文 環境分析化学 地球環境化学 グリーンケミストリー入門		
専	教授	宮崎 勝己	平成29年4月					環境生物学演習	環境生物学演習 生物学基礎A  生物学実験I  自然科学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	教授	湯川 靖彦	平成29年4月					化学基礎B 基礎英語コミュニケーション 実践英語コミュニケーション 科学・技術と社会 自然環境科学総論 物質科学B 環境汚染論 自然環境科学実験C1 自然環境科学実験C2 課題研究(自然環境)A 環境政策論		
専	教授	副島 浩一	平成29年4月					理学スタディ・スキルズ 物理学基礎A I 物理学基礎B I 海外研修 海外英語研修 基礎量子力学 自然環境科学総論 高層大気科学 エネルギー物質科学 自然環境科学実験C1 自然環境科学実験C2 数理演習 課題研究(自然環境)C 物理学基礎実験		
専	教授	安東 宏徳	平成29年4月					動物生理学Ⅲ 臨海実習Ⅰ  生物学総合演習 内分泌学演習 課題研究Ⅰ(生物学) 課題研究Ⅱ(生物学) 海洋生物学実験 環境生物学野外実習B 環境生物学野外実習C 卒業論文 海洋フィールド生物学実習 系統分類学 水圏生態学 森・里・海フィールド実習	系統動物学 動物生理学Ⅲ 臨海実習Ⅰ 臨海実習Ⅲ 臨海実習Ⅳ 生物学総合演習 内分泌学演習 課題研究Ⅰ(生物学) 課題研究Ⅱ(生物学) 海洋生物学実験 環境生物学野外実習B 環境生物学野外実習C 卒業論文 海洋フィールド生物学実習 系統分類学 水圏生態学 森・里・海フィールド実習	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	准教授	鈴木 有祐	平成29年4月					数学基礎A1 数学基礎A2 線形代数ⅡB 代数・幾何学序論A 離散数学A トポロジーA 離散数学B トポロジーB 数学講究		
専	准教授	星 明考	平成29年4月					数学基礎A1 数学基礎A2 数学基礎B1 数学基礎B2 数学演習A 数学演習B 線形代数ⅡA 代数・幾何学序論B 代数系ⅡA 代数系ⅡB 数学講究 台湾スプリングセミナーⅠ 台湾スプリングセミナーⅡ 基礎数学BⅡ 数学の世界	数学基礎A1 数学基礎A2 数学基礎B1 数学基礎B2 数学演習A 数学演習B 線形代数ⅡA 代数・幾何学序論B 代数系ⅡA 代数系ⅡB 数学講究 台湾スプリングセミナーⅠ 台湾スプリングセミナーⅡ <del>基礎数学BⅡ</del> 数学の世界	科目の廃止(29)
専	准教授	蛭川 潤一	平成29年4月					統計学基礎1 統計学基礎2 海外研修 海外英語研修 確率論A 確率論B 探検数学 データ解析法 数学講究 数学の世界		

設置時の計画				変更状況				備考	
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		
専	准教授	應和 宏樹	平成29年4月					数学基礎A 1 数学基礎A 2 数学基礎演習 a 数学基礎演習 b 微積分学Ⅱ A 微積分学Ⅱ B 微分方程式論 A 微分方程式論 B 数学講究 基礎数学 AⅡ 基礎数学 AⅡ 日本事情自然系 A	科目の廃止 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
専	准教授	劉 雪峰	平成29年4月					海外研修 海外英語研修 安全教育 インターンシップ特別演習 計算機演習 A 計算機演習 B 数値解析 A プログラミング演習 A 数値解析 B プログラミング演習 B 計算数理解 A 計算数理解 B 数学講究 台湾スプリングセミナーⅠ 台湾スプリングセミナーⅡ インターンシップ特別実習 a インターンシップ特別実習 b	科目名の変更 (29) 科目名の変更 (29)
専	准教授	中野 博章	平成29年4月					物理学基礎 AⅡ 物理学基礎 BⅡ 専門力アクティブ・ラーニング 基礎物理数学 課題研究 A 課題研究 B 課題研究 C 課題研究 D 特殊相対論 A 特殊相対論 B 現代物理学セミナー A 現代物理学セミナー B 素粒子物理学 平和を考える B (平和を考える in 新潟) 平和を考える B 研究者の仕事と生活	科目名を変更 (29) 科目名を変更 (29) 担当教員を変更 (29)
専	准教授	浅賀 岳彦	平成29年4月	兼任	准教授	中野 享香	平成29年4月	物理学基礎 AⅠ 物理学基礎 BⅠ 課題研究 A 課題研究 B 課題研究 C 課題研究 D 量子力学Ⅱ A 量子力学Ⅱ B 現代物理学セミナー A 現代物理学セミナー B 素粒子物理学 研究者の仕事と生活	
専	准教授	大坪 隆	平成29年4月					物理学基礎 C 2 物理学基礎 C 3 物理学基礎 C 4 物理学基礎実習 a 物理学基礎実習 b 安全教育 課題研究 A 課題研究 B 課題研究 C 課題研究 D 物理学実験 A 物理学実験 C 現代物理学セミナー A 現代物理学セミナー B 原子核物理学 物理学への招待 A	
専	准教授	江尻 信司	平成29年4月					物理学基礎 C 1 海外研修 海外英語研修 解析力学 課題研究 A 課題研究 B 課題研究 C 課題研究 D 現代物理学セミナー A 現代物理学セミナー B 素粒子物理学 物理学基礎 C 2	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
専	准教授	奥西 巧一	平成29年4月					物理学基礎 AⅡ 課題研究 A 課題研究 B 課題研究 C 課題研究 D 統計力学Ⅰ A 統計力学Ⅰ B 現代物理学セミナー A 現代物理学セミナー B 物性物理学	

設置時の計画				変更状況				備考		
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
専	准教授	石川 文洋	平成29年4月					物理学基礎B I 物理学基礎実習 a 物理学基礎実習 b 課題研究 A 課題研究 B 課題研究 C 課題研究 D 物理学実験 B 物理学実験 D 現代物理学セミナー A 現代物理学セミナー B 物性物理学 物理学基礎実験  物理学基礎D 課題研究 A 課題研究 B 課題研究 C 課題研究 D 電磁気学 I A 電磁気学 I B 物理学演習 C 電気力学 A 電気力学 B 現代物理学セミナー A 現代物理学セミナー B 宇宙物理学	物理学基礎B I 物理学基礎実習 a 物理学基礎実習 b 課題研究 A 課題研究 B 課題研究 C 課題研究 D 物理学実験 B 物理学実験 D 現代物理学セミナー A 現代物理学セミナー B 物性物理学 物理学基礎実験 日本事情自然系 A 自然科学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	准教授	早坂 圭司	平成29年4月					物理学基礎A II 物理学基礎B II 課題研究 A 課題研究 B 課題研究 C 課題研究 D 振動論と微分方程式 物理学実験 D 現代物理学セミナー A 現代物理学セミナー B 素粒子物理学		
専	准教授	西 亮一	平成29年4月					物理学基礎D 課題研究 A 課題研究 B 課題研究 C 課題研究 D  物理学演習 C 電気力学 A 電気力学 B 現代物理学セミナー A 現代物理学セミナー B 宇宙物理学	物理学基礎D 課題研究 A 課題研究 B 課題研究 C 課題研究 D 電磁気学 I A 電磁気学 I B 物理学演習 C 電気力学 A 電気力学 B 現代物理学セミナー A 現代物理学セミナー B 宇宙物理学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	准教授	根本 祐一	平成29年4月					基礎ベクトル解析 課題研究 A 課題研究 B 課題研究 C 課題研究 D 物理学演習 B 物理学演習 D 物理学実験 D 現代物理学セミナー A 現代物理学セミナー B 物性物理学		
専	准教授	佐藤 敬一	平成29年4月					化学基礎実習 a 化学基礎実習 b グリーンケミストリー概説 分析化学 I 課題研究 A 課題研究 B 分析化学実験 分析化学演習 錯体化学 化学コロキウム		
専	准教授	田山 英治	平成29年4月					海外研修 海外英語研修 課題研究 A 課題研究 B 有機化学実験 有機化学演習 有機化学III 化学コロキウム	海外研修 海外英語研修 課題研究 A 課題研究 B 有機化学実験 有機化学演習 有機化学III 化学コロキウム 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	准教授	中馬 吉郎	平成29年4月					理学スタディ・スキルズ 安全教育 課題研究 A 課題研究 B 生化学実験 生化学演習 生体分子化学II 化学コロキウム グリーンケミストリー入門	理学スタディ・スキルズ 安全教育 課題研究 A 課題研究 B 生化学実験 生化学演習 生体分子化学II 化学コロキウム グリーンケミストリー入門 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	准教授	後藤 真一	平成29年4月					無機化学 I 課題研究 A 課題研究 B 無機化学 II 無機化学実験 無機化学演習 放射化学 化学コロキウム グリーンケミストリー入門		
専	准教授	岩本 啓	平成29年4月					化学基礎C 化学基礎実習 a 化学基礎実習 b 課題研究 A 課題研究 B 有機化学演習 有機化学IV 化学コロキウム		

設置時の計画				変更状況				備考	
専・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		
専	准教授	加藤 朗	平成29年4月					生物学基礎A 生物学基礎実習a 海外研修 海外英語研修 基礎細胞生物学 細胞生物学II 植物生理学実習 生物学総合演習 植物生理学演習 課題研究I(生物学) 課題研究II(生物学) 生物学-植物A- 生物学実験I 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	准教授	井筒 ゆみ	平成29年4月					総合力アクティブ・ラーニング 専門力アクティブ・ラーニング 生物学基礎実習a 基礎細胞生物学 動物生理学I 生物英語II 動物形態発生学実習 生物学総合演習 発生生物学演習 課題研究I(生物学) 課題研究II(生物学) 生物学-動物A- 生物学実験I 日本事情自然系A 自然科学基礎実験	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	准教授	岩崎 俊介	平成29年4月					生物学基礎A 生物学基礎実習b 海外研修 海外英語研修 植物生理学II 生物化学II(理) 細胞・遺伝学実習 植物生理学演習 課題研究I(生物学) 課題研究II(生物学) 生物学実験I	
				兼任	准教授	工藤 起来	平成29年4月	生物学実験I	担当教員を変更(29)
専	准教授	杉本 健吉	平成29年4月					理学スタディ・スキルズ 生物学基礎B 生物学基礎実習a 分子生物学 動物生理学II 動物分子生理学実習 生物学総合演習 分子生物学演習 課題研究I(生物学) 課題研究II(生物学)	
専	准教授	栗田 裕司	平成29年4月					理学スタディ・スキルズ 海外研修 海外英語研修 フィールド体験実習 地層・古生物学入門 地層学A 課題研究(地質科学) セミナー 論文購読演習 地層学B 地史学B 応用地質学実習 地学E(地球理解の諸相)	
専	准教授	高橋 俊郎	平成29年4月					地質学入門a 岩石学実験I 岩石学実験II 固体地球化学A 固体地球化学B 地球化学分析法 地学実験B	
				兼任	准教授	渡部 直喜	平成29年4月	地学実験B	担当教員を変更(29)
								地学実験C	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
専	准教授	植田 勇人	平成29年4月					海外研修 海外英語研修 フィールド体験実習 課題研究(地質科学) セミナー 論文購読演習 岩石学B 地球物理学 海洋地質学A 海洋地質学B 地学実験B	
				専	教授	松岡 篤	平成29年4月	地学実験B	担当教員を変更(29)
専	准教授	栗原 敏之	平成29年4月					地学基礎B 総合力アクティブ・ラーニング 地質学入門b フィールド体験実習 野外実習A 課題研究(地質科学) セミナー 論文購読演習 古生物学実験 海洋生物学実験 地史学A 地学実験C	
				専	准教授	高橋 俊郎	平成29年4月	地学実験C	担当教員を変更(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	久保田 喜裕	平成29年4月	地学基礎C 資源・環境地質学 自然環境科学総論 課題研究(自然環境)C 卒業論文 水圏・水環境学 地質フィールド実習 地質災害論					地学基礎C 資源・環境地質学 自然環境科学総論 課題研究(自然環境)C 卒業論文 <del>水圏・水環境学</del> 地質フィールド実習 地質災害論	授業科目の廃止(29)
専	准教授	本田 明治	平成29年4月	環境気象学 自然環境科学総論 地球流体力学 自然環境科学実験A2 課題研究(自然環境)C 卒業論文 温暖化メカニズム・影響学 環境物理学 気象解析実習 地球と気象 基礎雪水学						
専	准教授	奈良間 千之	平成29年4月	自然環境科学総論 自然環境科学実験A1 課題研究(自然環境)C 卒業論文 寒冷地地形学 古環境学 地形フィールド実習 地形解析実習 地形学 地理情報システム(GIS)概論・演習 地理情報システム(GIS)概論・応用演習 基礎雪水学						
専	准教授	林 八寿子	平成29年4月	生物学基礎A 生物学基礎実習b 機能形態学A 多様性生物学A 自然環境科学総論 適応生物学 自然環境科学実験B1 自然環境科学実験B2 環境生物学演習 課題研究(自然環境)B 生物学実験I					生物学基礎A 生物学基礎実習b 機能形態学A 多様性生物学A 自然環境科学総論 適応生物学 自然環境科学実験B1 自然環境科学実験B2 環境生物学演習 課題研究(自然環境)B 生物学実験I <b>自然科学基礎実験</b>	教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	准教授	上井 進也	平成29年4月	生物学基礎B 総合カアクティブ・ラーニング 専門カアクティブ・ラーニング 生物学基礎実習a インターンシップ特別演習 自然環境科学総論 多様性生物学C 自然環境科学実験B1 自然環境科学実験B2 環境生物学演習 環境生物学野外実習B 課題研究(自然環境)B 卒業論文 系統分類学 保全遺伝学 生物学実験I	兼任	准教授	志賀 隆	平成29年4月	生物学基礎B 総合カアクティブ・ラーニング 専門カアクティブ・ラーニング 生物学基礎実習a <b>インターンシップ特別実習a</b> <b>インターンシップ特別実習b</b> 自然環境科学総論 多様性生物学C 自然環境科学実験B1 自然環境科学実験B2 環境生物学演習 環境生物学野外実習B 課題研究(自然環境)B 卒業論文 系統分類学 保全遺伝学 生物学実験I	科目名の変更(29) 科目名の変更(29) 担当教員を変更(29)
専	准教授	臼井 聡	平成29年4月	グリーンケミストリー概説 物質反応化学 自然環境科学総論 エネルギー物質科学 自然環境科学実験C1 自然環境科学実験C2 課題研究(自然環境)A						
専	准教授	則末 和宏	平成29年4月	グリーンケミストリー概説 物質科学C 自然環境科学総論 自然環境科学実験C1 自然環境科学実験C2 課題研究(自然環境)A 卒業論文 海洋化学 古環境学 地球環境化学						
専	講師	小林 健太	平成29年4月	地学基礎A 地学基礎実習a 地学基礎実習b フィールド体験実習 構造地質学入門 テクトニクス 課題研究(地質科学) セミナー 論文購読演習 地質構造解析法 地球物理学 日本事情自然系A						
専	助教	渡辺 一也	平成29年4月	課題研究A 課題研究B 課題研究C 課題研究D 基礎物理学演習A 基礎物理学演習B 現代物理学セミナーA 現代物理学セミナーB 一般相対論A 一般相対論B 宇宙物理学						

設置時の計画				変更状況				備考		
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
専	助教	廣瀬 雄介	平成29年4月	総合力アクティブ・ラーニング 課題研究A 課題研究B 課題研究C 課題研究D 物理学実験C 現代物理学セミナーA 現代物理学セミナーB 物性物理学 物理学基礎実験	兼任	教授	齋藤 正敏	平成29年4月	総合力アクティブ・ラーニング 課題研究A 課題研究B 課題研究C 課題研究D 物理学実験C 現代物理学セミナーA 現代物理学セミナーB 物性物理学 物理学基礎実験	担当教員を変更(29)
									自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	助教	赤津 光洋	平成29年4月	課題研究A 課題研究B 課題研究C 課題研究D 物理学演習A 現代物理学セミナーA 現代物理学セミナーB 物性物理学 物理学基礎実験						教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	助教	遊佐 洋右	平成29年4月	理学スタディ・スキルズ 課題研究A 課題研究B 課題研究C 課題研究D 物理学実験C 現代物理学セミナーA 現代物理学セミナーB 素粒子物理学 物理学基礎実験						
専	助教	吉田 賢市	平成29年4月	課題研究A 課題研究B 課題研究C 課題研究D 量子力学I A 量子力学I B 計算物理学A 計算物理学B 現代物理学セミナーA 現代物理学セミナーB	専	教授	松尾 正之	平成29年4月	課題研究A 課題研究B 課題研究C 課題研究D 量子力学I A 量子力学I B 計算物理学A 計算物理学B 現代物理学セミナーA	平成29年3月 吉田賢市助教退職のため 平成29年度より担当教員を変更(29)
									現代物理学セミナーB	
専	助教	武智 麻耶	平成29年4月	課題研究A 課題研究B 課題研究C 課題研究D 現代物理学セミナーA 現代物理学セミナーB						教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	助教	三浦 智明	平成29年4月	物理化学実験 量子化学演習 化学コロキウム						
専	助教	大江 一弘	平成29年4月	無機化学実験 無機化学演習 化学コロキウム						
専	助教	伊東 孝祐	平成29年4月	生物学基礎実習b 生物英語I 生体分子機能学実習 生物学総合演習 細胞生物学演習 課題研究I(生物学) 課題研究II(生物学)						
専	助教	藤間 真紀	平成29年4月	生物学基礎実習b 安全教育 生物英語I 生体分子機能学実習 生物学総合演習 分子生物学演習 課題研究I(生物学) 課題研究II(生物学) 生物学実験I						生物学実験I 自然科学基礎実験 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	助教	鈴木 詔子	平成29年4月	生物学総合演習 課題研究I(生物学) 課題研究II(生物学)						生物学実験I 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	助教	権野 勇太	平成29年4月	フィールド体験実習 古生物学A 課題研究(地質科学) セミナー 野外実習B 論文読誦演習 古生物学実験 海洋生物学実験 地史学A	専	准教授	権野 勇太	平成29年4月	フィールド体験実習 古生物学A 課題研究(地質科学) セミナー 野外実習B 論文読誦演習 古生物学実験 海洋生物学実験 地史学A 地学基礎B	平成28年4月 担当教員昇任のため(29)  教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)



設置時の計画				変更状況				備考		
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
専	助教	藤村 衛至	平成29年4月					生物学基礎実習 a 海外研修 海外英語研修 安全教育 自然環境科学総論 機能形態学B 進化生物学 適応生物学 自然環境科学実験B 1 自然環境科学実験B 2 環境生物学演習 課題研究(自然環境) B 生物学-生物多様性A- 生物学実験 I	生物学基礎実習 a 海外研修 海外英語研修 安全教育 自然環境科学総論 機能形態学B 進化生物学 適応生物学 自然環境科学実験B 1 自然環境科学実験B 2 環境生物学演習 課題研究(自然環境) B 生物学-生物多様性A- 生物学実験 I 日本事情自然系A 自然科学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	助教	石崎 智美	平成29年4月					生物学基礎実習 b 多様性生物学 A 自然環境科学総論 自然環境科学実験B 1 自然環境科学実験B 2 環境生物学演習 環境生物学野外実習 A 課題研究(自然環境) B 卒業論文 生態学 生物学-生物多様性A- 生物学実験 I		
専	助教	安房田 智司	平成29年4月	専	教授	安東 宏徳	平成29年4月	系統動物学	系統動物学	平成28年12月 安房田智司助教退職のため 平成29年度より担当教員を変更(29)
				専	助教	飯田 碧	平成29年4月	臨海実習 I 生物学総合演習 課題研究 I (生物学) 課題研究 II (生物学)	臨海実習 I 生物学総合演習 課題研究 I (生物学) 課題研究 II (生物学)	
				専	教授	安東 宏徳	平成29年4月	海洋生物学実験 環境生物学野外実習B 環境生物学野外実習C フィールド安全論 海洋フィールド生物学実習	海洋生物学実験 環境生物学野外実習B 環境生物学野外実習C フィールド安全論	
				専	助教	飯田 碧	平成29年4月	海洋フィールド生物学実習	海洋フィールド生物学実習	
				専	教授	安東 宏徳	平成29年4月	系統分類学 水圏生態学 森・里・海フィールド実習	系統分類学 水圏生態学 森・里・海フィールド実習	
専	助教	飯田 碧	平成29年4月					系統動物学 臨海実習 I 生物学総合演習 内分泌学演習 課題研究 I (生物学) 課題研究 II (生物学) 海洋フィールド生物学実習 系統分類学 水圏生態学		
専	助教	大森 紹仁	平成29年7月					内分泌学演習		
専	助教	Malavi Arachchillage Sanjeewa Prabhath Kumara MALAVIARACHCHI	平成29年11月					地史学 A		
兼任	教授	武田 直也	平成29年4月					物理学基礎 A I 物理学基礎 B I	物理学基礎 A I 物理学基礎 B I 材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	三村 宣治	平成29年4月					物理学基礎 B I 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	物理学基礎 B I 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	科目の廃止(29)
兼任	教授	渡邊 登	平成29年4月					環境政策論 平和を考える A 社会学的思考法		
兼任	教授	箕口 秀夫	平成29年4月					技術者倫理・自然環境関連法規 森林再生学 森林保全学 トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習	技術者倫理・自然環境関連法規 森林再生学 森林保全学 トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習 1・2年生対象・長期・企業実践型プログラム I 1・2年生対象・長期・企業実践型プログラム II	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	河島 克久	平成29年4月					フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習 フィールド安全論 雪水防災学 基礎雪水学		
兼任	教授	崎尾 均	平成29年4月					樹木学 森林再生学 野生動植物生態学実習 森・里・海フィールド実習		
兼任	教授	中田 誠	平成29年4月					卒業論文 水圏・水環境学 温暖化メカニズム・影響学 環境統計学 森林環境論 雪水防災学 野生動植物生態学実習	卒業論文 水圏-水環境学 温暖化メカニズム・影響学 環境統計学 森林環境論 雪水防災学 野生動植物生態学実習	授業科目の廃止(29)

設置時の計画				変更状況				備考		
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
兼任	教授	関島 恒夫	平成29年4月					卒業論文 環境統計学 生態系管理演習及び実習 野生動物植物生態学実習 野生動物生態学 トキをシンボルとした自然再生		
兼任	教授	永田 尚志	平成29年4月					希少生物保全学 自然再生学実習 里地里山再生学 トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習	自然再生学実習 里地里山再生学 トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習	
				兼任	准教授	岸本 圭子	平成29年4月		担当教員を変更(29)	
兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月					考える葦の冒険 感性学 知識のバルナツス論 領域融合・超域科目 A	考える葦の冒険 感性学 知識のバルナツス論 領域融合・超域科目 A 感情と表象 人文系展開科目 A	科目の廃止(29) 教育上の効果をもとめため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	桑原 聡	平成29年4月					ドイツ語インテンシブ I ドイツ語セミナー C 日本文化入門 1	ドイツ語インテンシブ I ドイツ語セミナー C 日本文化入門 1 日本文化入門 2 ドイツ語インテンシブ I 2	クォーター制移行による変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	教授	齋藤 陽一	平成29年4月					ロシア語ベーシック II 表現プロジェクト演習 J 演劇入門 西洋文化研究演習 A	ロシア語ベーシック II 表現プロジェクト演習 J 演劇入門 西洋文化研究演習 A 西洋文化研究演習 B	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	白石 典之	平成29年4月					地域を探る	地域を探る 人文超域科目 C 領域融合・超域科目 J 歴史学 C	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	鈴木 光太郎	平成29年4月	兼任	講師	萱場 和彰	平成29年4月	キャリアデザイン	キャリアデザイン	担当教員を変更(29)
								感情と表象 感性学 認知と行動 領域融合・超域科目 A	感情と表象 感性学 認知と行動 領域融合・超域科目 A	科目の廃止(29) 担当教員を変更(29)
				兼任	教授	井山 弘幸 (62)	平成29年4月	領域融合・超域科目 G 心の科学入門 人文系展開科目 C 領域融合・超域科目 N	領域融合・超域科目 G 心の科学入門 人文系展開科目 C 領域融合・超域科目 N	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)



設置時の計画				変更状況				備考		
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
兼任	教授	松井 克浩	平成29年4月	ダブルホーム活動演習 平和を考えるA 感情と表象 感性学 現代社会論 領域融合・超域科目A				ダブルホーム活動演習 平和を考えるA 感情と表象 感性学 現代社会論 領域融合・超域科目A	科目の廃止(29)	
					兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	領域融合・超域科目A	担当教員を変更(29)
									新潟での企業理念と経営戦略 ダブルホーム活動入門 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	矢田 俊文	平成29年4月	地域を探る			地域を探る 人文超域科目C 領域融合・超域科目J 歴史学A	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)		
兼任	教授	鈴木 正美	平成29年4月	ロシア語インテンシブII ロシア語セミナーA 表現プロジェクト演習H	兼任	講師	A. ブラソ ル	平成29年4月	ロシア語インテンシブII	担当教員を変更(29)
					兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	ロシア語セミナーA	担当教員を変更(29)
									表現プロジェクト演習H ロシア語インテンシブI	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	原田 健一	平成29年4月	表現プロジェクト演習I 人文社会情報論			表現プロジェクト演習I 人文社会情報論 応用情報論	教育課程の充実のため科目を追加(29)		
兼任	教授	中林 隆之	平成29年4月	地域を探る 地域から文化を考える			地域を探る 地域から文化を考える 人文超域科目C 領域融合・超域科目J 歴史学A 歴史学D	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)		
兼任	教授	石野 好一	平成29年4月	フランス語インテンシブI フランス語インテンシブII			フランス語インテンシブI フランス語インテンシブII フランス語インテンシブ12 フランス語インテンシブII2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)		
兼任	教授	堀 竜一	平成29年4月	感情と表象 感性学 日本近代文学D 領域融合・超域科目A				感情と表象 感性学 日本近代文学D 領域融合・超域科目A	科目の廃止(29)	
					兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	領域融合・超域科目A	担当教員を変更(29)
									人文系展開科目C 日本近代文学F 領域融合・超域科目N	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	成田 圭市	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(ライティング)				アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(ライティング)	クォーター制移行による変更(29)	
									アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
									アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
									アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	教授	加藤 茂夫	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語				アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語R1 アカデミック英語R2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)	
									アカデミック英語R1 アカデミック英語R2	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
									アカデミック英語R1 アカデミック英語R2	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	教授	長谷川 敬三	平成29年4月	くらしと数理	兼任	准教授	伏木 忠義	平成29年4月	くらしと数理	担当教員を変更(29)
									情報教育論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	堀水 修	平成29年4月	くらしと数理						
兼任	教授	藤林 紀枝	平成29年4月	地学C(マグマと火山)						

設置時の計画				変更状況				備考	
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		
兼任	教授	篠田 邦彦	平成29年4月					健康スポーツ科学実習Ⅰ 健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(バドミントン)	
兼任	教授	八坂 剛史	平成29年4月	兼任	教授	牛山 幸彦	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(バレーボール) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(トレーニング)	担当教員を変更(29)
兼任	教授	小林 日出至郎	平成29年4月	兼任	講師	鈴木 秀知	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ 健康スポーツ科学実習Ⅱ(剣道) 健康スポーツ科学講義	担当教員を変更(29)
兼任	教授	佐藤 哲夫	平成29年4月					芸術論入門	
兼任	教授	岡村 浩	平成29年4月					ビジネス書道入門 日本文化論	
兼任	教授	横山 知行	平成29年4月					臨床心理学入門	臨床心理学 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	松井 賢二	平成29年4月					ダブルホーム活動演習 リーダーシップ実践演習 ダブルホーム活動入門	ダブルホーム活動演習 リーダーシップ実践演習 ダブルホーム活動入門 リーダーシップ基礎演習 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	鈴木 正朝	平成29年4月	兼任	教授	稲田 隆司	平成29年4月	リーガル・システムB 医療と法	担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29)
兼任	教授	渡辺 豊	平成29年4月	兼任	教授	丹羽 正夫	平成29年4月	リーガル・システムB	担当教員を変更(29) 新潟発福祉学 教育上の効果をも高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	梅津 昭彦	平成29年4月					リーガル・システムA	
兼任	教授	福田 隆司	平成29年4月	兼任	准教授	大島 梨沙	平成29年4月	リーガル・システムA	担当教員を変更(29) リーガル・システムB 教育上の効果をも高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	本間 一也	平成29年4月	兼任	准教授	石畝 剛士	平成29年4月	リーガル・システムA 医療と法	担当教員を変更(29)
兼任	教授	石崎 誠也	平成29年4月					リーガル・システムB 日本国憲法	カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29)
兼任	教授	沢田 克己	平成29年4月					リーガル・システムA	
兼任	教授	國谷 知史	平成29年4月					リーガル・システムA	
兼任	教授	真水 康樹	平成29年4月					中国留学準備講座 サマーセミナー総合編 北京サマーセミナーⅠ 北京サマーセミナーⅡ 北京サマーセミナーⅢ リーガル・システムB	中国留学準備講座 サマーセミナー総合編 北京サマーセミナーⅠ 北京サマーセミナーⅡ 北京サマーセミナーⅢ リーガル・システムB 担当教員を変更(29)
兼任	教授	駒宮 史博	平成29年4月	兼任	准教授	神田 豊隆	平成29年4月	リーガル・システムB	担当教員を変更(29)
兼任	教授	田村 秀	平成29年4月					リーガル・システムB	
兼任	教授	田中 伸至	平成29年4月					リーガル・システムB 医療と法	
兼任	教授	上村 都	平成29年4月					リーガル・システムB	
兼任	教授	上山 泰	平成29年4月	兼任	講師	牧 佐智代	平成29年4月	リーガル・システムA 医療と法	担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29)
兼任	教授	澤村 明	平成29年4月					まちづくり論入門 新潟産業フィールドワーク Japanese Experiences from Various Perspectives 映画を通じた社会の諸相 日本の市民社会と市民運動	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)

設置時の計画				変更状況						
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	教授	朱 継征	平成29年4月	中国語スタンダードⅠ 中国語スタンダードⅡ					中国語スタンダードⅠ 中国語スタンダードⅡ 中国語スタンダードⅠⅦ 中国語スタンダードⅡⅦ 中国語スタンダードⅠⅢ 中国語スタンダードⅡⅢ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	教授	永井 雅人	平成29年4月	情報処理概論AⅠ 情報処理概論AⅡ						
兼任	教授	恩田 公夫	平成29年4月	理工英語読解 発展英語					理工英語読解 発展英語 アカデミック英語RⅠ アカデミック英語RⅡ 基礎英語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
兼任	教授	辻 照彦	平成29年4月	アカデミック英語(ライティング) 理工英語読解 発展英語					アカデミック英語(ライティング) 理工英語読解 発展英語 アカデミック英語RⅠ アカデミック英語RⅡ アカデミック英語W 共通英語	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	教授	大竹 芳夫	平成29年4月	理工英語読解					理工英語読解 アカデミック英語RⅠ アカデミック英語RⅡ 基礎英語 発展英語 ことばと言語学への誘い	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29) 教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	定方 美恵子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	教授	宮坂 道夫	平成29年4月	医学と医療の歴史						
兼任	教授	村松 芳幸	平成29年4月	入門医療英語						
兼任	教授	青木 秋子	平成29年4月	医療ボランティア論						
兼任	教授	小林 恵子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	教授	小山 千加代	平成29年4月	ケアの基本理念と実際	兼任	教授	内山 美枝子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際	担当教員を変更(29)
兼任	教授	大久保 真樹	平成29年4月	情報リテラシー 医療と画像技術					情報リテラシー 医療と画像技術 入門医療英語	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
兼任	教授	坂本 信	平成29年4月	医療と画像技術 医療と放射線					医療と画像技術 医療と放射線 入門医療英語 医学と医療の歴史	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29) 教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
兼任	教授	関谷 勝	平成29年4月	ケアの基本理念と実際 医療と放射線 医療と法	兼任	教授	内山 美枝子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際	退職により担当教員を変更(29)
					兼任	准教授	李 鎔範	平成29年4月	医療と放射線	退職により担当教員を変更(29)
					兼任	教授	樋口 宋史	平成29年4月	医療と法	退職により担当教員を変更(29)
兼任	教授	和田 真一	平成29年4月	医療と画像技術 医学と医療の歴史 医療と放射線					医療と画像技術 医学と医療の歴史 医療と放射線 入門医療英語	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
兼任	教授	笹本 龍太	平成29年4月	医療と放射線						
兼任	教授	高橋 直也	平成29年4月	医療と画像技術 医療と放射線						
兼任	教授	岩淵 三哉	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	教授	成田 美和子	平成29年4月	医学と医療の歴史					医学と医療の歴史 入門医療英語	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
兼任	教授	佐藤 英世	平成29年4月	入門医療英語	兼任	教授	大久保 真樹	平成29年4月	入門医療英語	担当教員を変更(29)
兼任	教授	小山 諭	平成29年4月	医学と医療の歴史 ケアの基本理念と実際					医学と医療の歴史 ケアの基本理念と実際 入門医療英語	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)
兼任	教授	牛木 辰男	平成29年4月	医学序説Ⅰ 医学序説Ⅱ メディカルサイエンス					医学序説Ⅰ 医学序説Ⅱ メディカルサイエンス	

設置時の計画				変更状況				備 考
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	
兼任	教授	佐藤 昇	平成29年4月					生命倫理 医事法制 医学論文を読む(ジャーナルクラブ) A 医学論文を読む(ジャーナルクラブ) B 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	高塚 尚和	平成29年4月					医療と法
兼任	教授	神吉 智文	平成29年4月					先端医学研究概説
兼任	教授	飯原 明弘	平成29年4月					健康福祉学入門
兼任	教授	福島 正義	平成29年4月					健康福祉学入門
兼任	教授	大内 章嗣	平成29年4月					健康福祉学入門
兼任	教授	齋藤 功	平成29年4月					顔 「食べる」
兼任	教授	小野 和宏	平成29年4月					健康福祉学入門 教養を考える インターネットテュートリアル 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	大島 勇人	平成29年4月					顔
兼任	教授	山崎 和久	平成29年4月					健康福祉学入門
兼任	教授	山村 健介	平成29年4月					「食べる」
兼任	教授	井上 誠	平成29年4月					「食べる」
兼任	教授	高橋 英樹	平成29年4月					健康福祉学入門 新潟発福祉学
兼任	教授	泉 健次	平成29年4月					「食べる」
兼任	教授	早崎 治明	平成29年4月					「食べる」
兼任	教授	佐伯 万騎男	平成29年4月					「食べる」 インターネットテュートリアル 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	小野 高裕	平成29年4月					「食べる」
兼任	教授	加藤 景三	平成29年4月					エレクトロニクス入門 エレクトロニクス入門 科目の廃止(29)
兼任	教授	木竜 徹	平成29年4月					数理基礎演習Ⅱ 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門 数理基礎演習Ⅱ 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門 科目の廃止(29) 科目の廃止(29)
兼任	教授	新田 勇	平成29年4月					くらしを支える機械システム工学
兼任	教授	山内 健	平成29年4月					化学実験 機能材料化学概論 化学実験 機能材料化学概論 材料科学概論 科目の廃止(29) 科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	安部 隆	平成29年4月					くらしを支える機械システム工学
兼任	教授	山崎 達也	平成29年4月					コンピュータへの招待 コンピュータへの招待 科目の廃止(29)
兼任	教授	八木 政行	平成29年4月					機能材料化学概論 材料科学概論 機能材料化学概論 材料科学概論 科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	牛山 幸彦	平成29年4月					健康スポーツ科学実習Ⅰ 健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(卓球Ⅰ)
兼任	教授	青木 俊樹	平成29年4月					最先端技術を支える化学Ⅰ
兼任	教授	阿部 和久	平成29年4月					くらしと環境 くらしと環境 科目の廃止(29)
兼任	教授	大河 正志	平成29年4月					高福祉社会を支える「生活支援工学」入門 エレクトロニクスへの招待 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門 エレクトロニクスへの招待 科目の廃止(29) 科目の廃止(29)
兼任	教授	岡崎 篤行	平成29年4月					くらしと環境 くらしと環境 科目の廃止(29)
兼任	教授	小椋 一夫	平成29年4月					エレクトロニクスへの招待 エレクトロニクスへの招待 科目の廃止(29)
兼任	教授	加藤 大介	平成29年4月					くらしと環境 くらしと環境 科目の廃止(29)
兼任	教授	金子 隆司	平成29年4月					最先端技術を支える化学Ⅰ
兼任	教授	兒玉 竜也	平成29年4月					最先端技術を支える化学Ⅰ
兼任	教授	佐伯 竜彦	平成29年4月					くらしと環境 くらしと環境 科目の廃止(29)
兼任	教授	佐々木 重信	平成29年4月					エレクトロニクス入門 エレクトロニクス入門 科目の廃止(29)
兼任	教授	佐藤 孝	平成29年4月					異文化と技術 エレクトロニクスへの招待 レーザー工学 電気電子工学 科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	佐藤 峰夫	平成29年4月					最先端技術を支える化学Ⅰ

設置時の計画				変更状況				備 考
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	
兼任	教授	清水 忠明	平成29年4月					
兼任	教授	新保 一成	平成29年4月					異文化と技術 生活を支える化学技術-化学工学への招待-
兼任	教授	鈴木 孝昌	平成29年4月					エレクトロニクスへの招待
兼任	教授	鈴木 敏夫	平成29年4月					異文化と技術 エレクトロニクスへの招待
兼任	教授	田中 孝明	平成29年4月					最先端技術を支える化学 I
兼任	教授	田邊 裕治	平成29年4月					機能材料化学概論
兼任	教授	谷口 正之	平成29年4月					機能材料化学概論 材料科学概論
兼任	教授	坪井 望	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	土井 希祐	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	中野 敬介	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	西村 伸也	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	林 豊彦	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	福井 聡	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	藤澤 延行	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	前田 義信	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	牧野 秀夫	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	山際 和明	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	山田 寛喜	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	松原 幸治	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	岡 徹雄	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	平元 和彦	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	金 照澄	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	永幡 幸生	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	青戸 等人	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	泉宮 尊司	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	岡崎 桂一	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	山田 宜永	平成29年4月	兼任	准教授	杉山 稔恵	平成29年4月	物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	城 斗志夫	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	末吉 邦	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	西海 理之	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	高橋 能彦	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	藤巻 一男	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	中村 隆志	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	鳴海 敬倫	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	鈴木 芳樹	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	赤澤 宏平	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	松原 幸夫	平成29年4月	兼任	准教授	雲尾 周	平成29年4月	物理基礎実験 材料科学概論
兼任	教授	福岡 浩	平成29年4月					物理基礎実験 材料科学概論



設置時の計画				変更状況					備考
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
				兼任	教授	逸見 龍生	平成29年4月	フランス語スタンダードⅠⅤ フランス語スタンダードⅡⅤ	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	教授	矢田 尚子	平成29年4月	中国語インテンシブⅠⅡ 中国語インテンシブⅡⅡ	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	教授	丹治 嘉彦	平成29年4月	現代芸術入門	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	柳沼 宏寿	平成29年4月	生命論パラダイムからの美術教育	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	田中 幸弘	平成29年4月	リーガル・システムA	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	教授	清水 研作	平成29年4月	音楽(作曲)	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	郷 晃	平成29年4月	情報教育論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	教授	瀧本 哲也	平成29年4月	材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	児島 清秀	平成29年4月	グローバル防災・復興学	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	熊野 英和	平成29年4月	変遷する社会課題と私たち～科学技術と地球環境	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	佐藤 靖	平成29年4月	現代社会と科学技術	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	高橋 悟	平成29年4月	アカデミック英語RⅠ アカデミック英語RⅡ 海外フィールド体験	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	佐藤 康行	平成29年4月	比較地域社会学	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	細田 あや子	平成29年4月	感情と表象 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N 歴史学A	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	三浦 淳	平成29年4月	国際教養演習 西洋文学LⅠ 西洋文学LⅡ 文学読解演習	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	HADLEY GREGORY STUART	平成29年4月	応用英語	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	教授	柴田 透	平成29年4月	情報教育論 税のしくみから社会を考える	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	鈴木 賢治	平成29年4月	平和を考えるB 税のしくみから社会を考える	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	佐藤 亮一	平成29年4月	情報教育論 ICT活用と価値の情報化A ICT活用と価値の情報化B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	教授	伊野 義博	平成29年4月	音楽E	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	教授	岡野 勉	平成29年4月	情報教育論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	教授	近藤 明彦	平成29年4月	特殊講義(コンプライアンス)	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	丹羽 正夫	平成29年4月	リーガル・システムB	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	教授	南島 和久	平成29年4月	リーガル・システムB	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	教授	咲川 孝	平成29年4月	Japanese Experiences from Various Perspectives	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	内山 美枝子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	教授	齋藤 正敏	平成29年4月	入門医療英語 物理学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)

設置時の計画				変更状況				備考
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	
				兼任	教授	樋口 宗史	平成29年4月	医療と法 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	教授	寺尾 豊	平成29年4月	インターネットチュートリアル 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	HANNAH CARMEN MARIA NUNES	平成29年4月	iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3 iStep Continuation: Intercultural Communication Term 4 クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	教授	宮田 春夫	平成29年4月	Development of Environmental Policies of Japan Japanese Experiences from Various Perspectives The North and the South over the Environment and Development 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 開発途上国の環境と開発：事例研究 教育課程の充実のため科目を追加(29) 国際開発協力論：「開発」とは何かⅠ 教育課程の充実のため科目を追加(29) 国際開発協力論：「開発」とは何かⅡ 教育課程の充実のため科目を追加(29) 国際開発協力論：「開発」とは何かⅢ 教育課程の充実のため科目を追加(29) 人類共同体のための国際環境政策学 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	長谷川 剛	平成29年4月	医療ボランティア論 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	教授	伊藤 充	平成29年4月	学校フィールドワークA 学校フィールドワークB カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29)
兼任	准教授	丸山 健二	平成29年4月	兼任	教授	丸山 健二	平成29年4月	化学基礎A 化学基礎実習a 化学基礎実習b 海外研修 海外英語研修 課題研究A 課題研究B 物理化学演習 量子化学Ⅱ 化学統計力学Ⅱ 化学コロキウム 平成29年4月 担当教員昇任のため(29)
兼任	准教授	古川 貢	平成29年4月					化学基礎A 化学基礎実習a 化学基礎実習b 量子化学演習
兼任	准教授	小林 公一	平成29年4月					物理学入門 物理学基礎D 物理学基礎実験 クォーター制移行による変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	佐々木 進	平成29年4月					物理学基礎AⅡ 物理学基礎BⅡ 物理学基礎AⅡ 物理学基礎BⅡ 材料科学概論 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	ト部 厚志	平成29年4月					地学基礎C 環境地質学入門 第四紀環境学 環境地質学実習 応用地質学実習 環境地質学 災害・復興科学演習及び実習 斜面災害論 地学基礎C 環境地質学入門 第四紀環境学 環境地質学実習 応用地質学実習 環境地質学 災害・復興科学演習及び実習 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29)
兼任	准教授	渡部 直喜	平成29年4月					環境地質学入門 水質化学分析法 水文地質学 地学概論A 地学実験A 環境地質学入門 水質化学分析法 水文地質学 地学概論A 地学実験A 地学実験B 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	寺尾 仁	平成29年4月					環境政策論 平和を考えるB(平和を考える in 新潟) くらしと環境 環境政策論 平和を考えるB(平和を考える in 新潟) 科目名を変更(29) 平和を考えるB 科目名を変更(29) くらしと環境 科目の廃止(29)
兼任	准教授	本間 航介	平成29年4月					フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習 フィールド安全論 環境政策論 生態系管理演習及び実習 野生植物生態学 野生動物生態学実習 里地里山再生学 トキをシンボルとした自然再生 森・里・海フィールド実習
兼任	准教授	坂田 寧代	平成29年4月					技術者倫理・自然環境関連法規
兼任	准教授	権田 豊	平成29年4月					卒業論文 測量学実習 フィールド科学インターンシップ グローバル防災・復興学 環境砂防学 災害・復興科学演習及び実習 防災系演習及び実習

設置時の計画				変更状況					備考	
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		担当授業科目名
兼任	准教授	森口 喜成	平成29年4月	卒業論文 森林遺伝育種学 森林再生学 野生植物生態学 野生動物生態学実習						
兼任	准教授	長谷川 英夫	平成29年4月	環境統計学						
兼任	准教授	元永 佳孝	平成29年4月	環境統計学						
兼任	准教授	村上 拓彦	平成29年4月	卒業論文 GIS・リモートセンシング演習 リモートセンシング 環境統計学 流域環境GIS トキをシンボルとした自然再生	兼任	助教	望月 翔太	平成29年4月	卒業論文 GIS・リモートセンシング演習 リモートセンシング 環境統計学 流域環境GIS トキをシンボルとした自然再生	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	吉川 夏樹	平成29年4月	水圏・水環境学 グローバル防災・復興学 環境統計学 水環境工学 流域環境GIS					水圏・水環境学 グローバル防災・復興学 環境統計学 水環境工学 流域環境GIS 新潟の農林業 地理情報システム (GIS) 概論・演習	授業科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	アンドリュウ・ウイタカ	平成29年4月	流域水文学					測量学実習 流域水文学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	安田 浩保	平成29年4月	河川工学					河川工学	
兼任	准教授	満尾 世志人	平成29年4月	希少生物保全学 自然再生学実習 里地里山再生学 トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習					希少生物保全学 自然再生学実習 里地里山再生学 トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習	
兼任	准教授	岸本 圭子	平成29年4月	希少生物保全学 自然再生学実習 里地里山再生学					希少生物保全学 自然再生学実習 里地里山再生学 トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	豊田 光世	平成29年4月	自然再生学実習 里地里山再生学					自然再生学実習 里地里山再生学 トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	鈴木 哲也	平成29年4月	構造デザイン工学						
兼任	准教授	飯島 康夫	平成29年4月	地域を探る 領域融合・超域科目 A	兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	地域を探る 領域融合・超域科目 A 人文超域科目 C 領域融合・超域科目 J	担当教員を変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	工藤 信雄	平成29年4月	感情と表象 心の科学 領域融合・超域科目 G					感情と表象 心の科学 領域融合・超域科目 G 心の科学入門	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	古賀 豊	平成29年4月	表現プロジェクト演習N 領域融合・超域科目 P	兼任	教授	中村 隆志	平成29年4月	表現プロジェクト演習N 領域融合・超域科目 P 新聞を体験するー新潟日報との連携授業ー	担当教員を変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	杉原 名穂子	平成29年4月	感情と表象 感性学 社会学とは何か					感情と表象 感性学 社会学とは何か つながりと絆の社会学	科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	高橋 康浩	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(ライティング) 理工英語読解 人文超域科目 D					アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(ライティング) 理工英語読解 人文超域科目 D アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 アカデミック英語 W キャリア形成 歴史学 A 歴史学 V	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)

設置時の計画				変更状況				備考	
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		
兼任	准教授	平野 幸彦	平成29年4月					アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)	
兼任	准教授	廣部 俊也	平成29年4月	キャリア形成 音楽R 感性学 日本古典文学K 日本古典文学N 日本文化論 日本文化論演習B 領域融合・超域科目A 領域融合・超域科目B	兼任	准教授	高橋 康浩	平成29年4月	キャリア形成 担当教員を変更(29)
					兼任	教授	中村 深	平成29年4月	音楽R 担当教員を変更(29)
					兼任	教授	岡村 浩	平成29年4月	感性学 日本古典文学K 日本古典文学N 担当教員を変更(29)
					兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	日本文化論演習B 領域融合・超域科目A 担当教員を変更(29)
									領域融合・超域科目B 人文系展開科目C 人文系展開科目E 領域融合・超域科目C 領域融合・超域科目N 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	藤石 貴代	平成29年4月					朝鮮語インテンシブI 朝鮮語インテンシブII 平和を考えるA 韓国サマースクールI 韓国サマースクールII 韓国サマースクールIII	
兼任	准教授	堀 健彦	平成29年4月					地域を探る 人文超域科目C 領域融合・超域科目J 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	准教授	山内 民博	平成29年4月					朝鮮語インテンシブII 人文超域科目D 領域融合・超域科目I 歴史学Q 歴史学A 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	准教授	福島 治	平成29年4月					感情と表象 感性学 心と社会 紛争の心理学 領域融合・超域科目G 感情と表象 感性学 心と社会 紛争の心理学 領域融合・超域科目G キャリアデザイン 心の科学入門 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N 科目の廃止(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	准教授	広川 佐保	平成29年4月					人文超域科目D 歴史学P 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	准教授	石田 美紀	平成29年4月	外国語ベーシックI(1)独語仏語伊語 イタリア語ベーシックII イタリア語セミナーA 表現プロジェクト演習U 感情と表象 日本文化入門1 感性学 領域融合・超域科目A	兼任	講師	I. ガラオン 青木	平成29年4月	外国語ベーシックI(1)独語仏語伊語 イタリア語ベーシックII 担当教員を変更(29)
					兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	イタリア語セミナーA 表現プロジェクト演習U 感情と表象 日本文化入門1 感性学 領域融合・超域科目A 科目の廃止(29) 担当教員を変更(29)
									イタリア語スタンダードI イタリア語スタンダードII イタリア語セミナーB 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
									感情と表象 日本文化入門1 感性学 現代思想論 哲学演習 現代哲学演習 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N 科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	宮崎 裕助	平成29年4月					感情と表象 乳幼児心理学 領域融合・超域科目G 心の科学入門 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	准教授	白井 述	平成29年4月					感情と表象 乳幼児心理学 領域融合・超域科目G 心の科学入門 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	

設置時の計画				変更状況				備考		
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
兼任	准教授	土橋 善仁	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 理工英語読解 日本文化入門1 領域融合・超域科目E				アカデミック英語(リーディング) 基礎英語	クォーター制移行による変更(29) 担当教員を変更(29)	
					兼任	講師	福田 一雄	平成29年4月	理工英語読解 日本文化入門1 領域融合・超域科目E アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W 日本文化入門2	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	青柳 かおる	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 宗教思想史入門				アカデミック英語(リーディング) 基礎英語	クォーター制移行による変更(29) 担当教員を変更(29)	
					兼任	講師	廣瀬 浩二	平成29年4月	宗教思想史入門	
兼任	准教授	吉田 治代	平成29年4月	外国語ベーシックI(2)独語西語露語 ドイツ語インテンシブII ドイツ語ベーシックII 表現プロジェクト演習P				外国語ベーシックI(2)独語西語露語 ドイツ語インテンシブII ドイツ語ベーシックII 表現プロジェクト演習P	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)	
									外国語ベーシックI-5a(ドイツ語) 外国語ベーシックI-6b(ドイツ語) ドイツ語インテンシブII2 ドイツ語ベーシックII4	
兼任	准教授	市橋 孝道	平成29年4月	理工英語読解				理工英語読解 アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 基礎英語 フィリピンALLC英語研修	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	准教授	甲斐 義明	平成29年4月	理工英語読解 表現プロジェクト演習T 日本文化入門1						
兼任	准教授	中村 元	平成29年4月	地域を探る 人文超域科目D 歴史学K				地域を探る 人文超域科目D 歴史学K 人文超域科目C 領域融合・超域科目J 歴史学A	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	准教授	高橋 早苗	平成29年4月	日本古典文学N				日本古典文学N		
兼任	准教授	中本 真人	平成29年4月	地域を探る 表現プロジェクト演習Q				地域を探る 表現プロジェクト演習Q 人文系フロンティア 人文超域科目C 領域融合・超域科目J	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	准教授	キム・ジュニアン	平成29年4月	発展英語 朝鮮語セミナーB 表現プロジェクト演習U				発展英語 朝鮮語セミナーB 表現プロジェクト演習U		
兼任	准教授	阿部 ふく子	平成29年4月	コミュニケーション・ドイツ語C ドイツ語セミナーD 哲学への招待				コミュニケーション・ドイツ語C ドイツ語セミナーD 哲学への招待 感情と表象 哲学入門	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29)	
兼任	准教授	新美 亮輔	平成29年4月	領域融合・超域科目A 領域融合・超域科目G	兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	領域融合・超域科目A	担当教員を変更(29)
									領域融合・超域科目G 心の科学入門 人文系展開科目B 領域融合・超域科目Q	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	村上 正和	平成29年4月	歴史学G				歴史学G 歴史学A	教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	准教授	津森 圭一	平成29年4月	フランス語スタンダードI フランス語スタンダードII				フランス語スタンダードI フランス語スタンダードII フランス語インテンシブI1 フランス語インテンシブII1	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)	

設置時の計画				変更状況				備考			
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	千野 真一	平成29年4月	外国語ベシック I (4) 中語朝語イ ド/7語 中国語インテンシブ I 中国語インテンシブ II 日本語 A 日本語 B 中国留学準備講座 サマーセ ミナー総合編 北京サマーセミナー I 北京サマーセミナー II 北京サマーセミナー III 中国語学特殊講義 中国語オプション A					外国語ベシック I (4) 中語朝語イ ド/7語 中国語インテンシブ I 中国語インテンシブ II 日本語 A 日本語 B 中国留学準備講座 サマーセ ミナー総合編 北京サマーセミナー I 北京サマーセミナー II 北京サマーセミナー III 中国語学特殊講義 中国語オプション A コミュニケーション・中国語 E 中国語セミナー D 中国語インテンシブ I I 中国語インテンシブ II I	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)	
兼任	准教授	小林 繁子	平成29年4月	歴史学 S							
兼任	准教授	角谷 聰	平成29年4月	中国語スタンダード I 中国語スタンダード II					中国語スタンダード I 中国語スタンダード II 中国語スタンダード I 6 中国語スタンダード II 6	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)	
兼任	准教授	岡田 祥平	平成29年4月	情報教育論							
兼任	准教授	本間 伸輔	平成29年4月	アカデミック英語 (ライティ ング)					アカデミック英語 (ライティ ング) アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)	
兼任	准教授	中村 和吉	平成29年4月	情報教育論							
兼任	准教授	下保 敏和	平成29年4月	情報教育論 IoT活用と価値の情報化 A IoT活用と価値の情報化 B							
兼任	准教授	大庭 昌昭	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I 健康スポーツ科学講義							
兼任	准教授	森 恭	平成29年4月	健康スポーツ科学講義					健康スポーツ科学講義 健康スポーツ科学実習 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)	
兼任	准教授	石垣 健二	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 II (ゴルフ)					健康スポーツ科学実習 II (ゴルフ) 健康スポーツ科学実習 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)	
兼任	准教授	鈴木 賢太	平成29年4月	音楽 F	兼任	講師	鈴木 愛美	平成29年4月	音楽 F		担当教員を変更 (29)
兼任	准教授	田中 咲子	平成29年4月	コミュニケーション・ドイツ語 D コミュニケーション・ドイツ語 H 美術史							
兼任	准教授	杉澤 武俊	平成29年4月	情報教育論							
兼任	准教授	岩崎 勝成	平成29年4月	リーガル・システム A 医療と法	兼任	教授	田中 幸弘	平成29年4月	リーガル・システム A 医療と法		担当教員を変更 (29)
兼任	准教授	栗田 佳泰	平成29年4月	リーガル・システム B	兼任	准教授	五十嵐 さおり	平成29年4月	リーガル・システム B 医療と法		担当教員を変更 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
兼任	准教授	木南 直之	平成29年4月	リーガル・システム A					リーガル・システム A 日本事情社会系 A	クォーター制移行による科目の追加 (29)	
兼任	准教授	神田 豊隆	平成29年4月	特殊講義 (戦後政治)					特殊講義 (戦後政治) リーガル・システム B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)	
兼任	准教授	増井 英紀	平成29年4月	リーガル・システム B	兼任	准教授	土屋 武	平成29年4月	リーガル・システム B		担当教員を変更 (29)
兼任	准教授	道上 真有	平成29年4月	ロシア政治経済入門							
兼任	准教授	土屋 太祐	平成29年4月	中国語スタンダード I 中国語スタンダード II					中国語スタンダード I 中国語スタンダード II 中国語スタンダード I 2 中国語スタンダード I 4 中国語スタンダード II 2 中国語スタンダード II 4	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)	
兼任	准教授	山田 陽子	平成29年4月	アカデミック英語 (リーディ ング) 理工英語読解 発展英語					アカデミック英語 (リーディ ング) 理工英語読解 発展英語 アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)	

設置時の計画				変更状況					備考
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	石川 耕三	平成29年4月					アジア経済入門	
兼任	准教授	関島 香代子	平成29年4月					大学生のための役に立つ育児学	
兼任	准教授	渡邊 岸子	平成29年4月					ケアの基本理念と実際	
兼任	准教授	坂井 さゆり	平成29年4月					ケアの基本理念と実際	
兼任	准教授	関井 愛紀子	平成29年4月					ケアの基本理念と実際	
兼任	准教授	山崎 芳裕	平成29年4月					医療と画像技術 医療と放射線	
兼任	准教授	松田 康伸	平成29年4月					医療と画像技術	
兼任	准教授	富山 智香子	平成29年4月					医学と医療の歴史	
兼任	准教授	雲尾 周	平成29年4月					ボランティア開発論 I ボランティア開発論 II	
兼任	准教授	黒川 孝一	平成29年4月					健康福祉学入門 新潟発福祉学	
兼任	准教授	森田 修一	平成29年4月					顔	
兼任	准教授	STEGAROIU ROXANA	平成29年4月					健康福祉学入門	
兼任	准教授	八木 稔	平成29年4月					健康福祉学入門	
兼任	准教授	中川 兼人	平成29年4月					健康福祉学入門	
兼任	准教授	柴田 佐都子	平成29年4月					健康福祉学入門	
兼任	准教授	岩城 護	平成29年4月					コンピュータ基礎演習 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	科目の廃止(29) 科目の廃止(29)
兼任	准教授	戸田 健司	平成29年4月					最先端技術を支える化学 I	
兼任	准教授	小川 純	平成29年4月					エレクトロニクスへの招待	科目の廃止(29)
兼任	准教授	山家 清之	平成29年4月					エレクトロニクス入門	科目の廃止(29)
兼任	准教授	飯島 淳彦	平成29年4月	兼任	准教授	中野 享香	平成29年4月	研究者の仕事と生活	担当教員を変更(29)
								技術日本語演習	
兼任	准教授	村山 敏夫	平成29年4月					健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ) 健康スポーツ科学講義	
兼任	准教授	田中 幸治	平成29年4月	兼任	教授	伊野 義博		音楽E	担当教員を変更(29)
								音楽(ピアノ)	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	小浦方 格	平成29年4月					地理情報システム(GIS)概論・演習 地理情報システム(GIS)概論・応用演習	兼任 講師 長谷川 晋一 平成29年4月 担当教員を変更(29)
兼任	准教授	馬場 暁	平成29年4月					エレクトロニクスへの招待 エレクトロニクス入門	科目の廃止(29) 科目の廃止(29)
兼任	准教授	大木 基史	平成29年4月					化学実験 材料科学概論	科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	大嶋 拓也	平成29年4月					くらしと環境	科目の廃止(29)
兼任	准教授	狩野 直樹	平成29年4月					最先端技術を支える化学 I	
兼任	准教授	黒野 弘晴	平成29年4月					くらしと環境	科目の廃止(29)
兼任	准教授	坂本 秀一	平成29年4月					異文化と技術 くらしを支える機械システム工学	
兼任	准教授	清水 英彦	平成29年4月	兼任	准教授	山本 征法	平成29年4月	情報機器操作入門	担当教員を変更(29)
								エレクトロニクス入門	科目の廃止(29)
兼任	准教授	菅原 晃	平成29年4月					エレクトロニクス入門	科目の廃止(29)
兼任	准教授	田村 武夫	平成29年4月					くらしを支える機械システム工学	
兼任	准教授	村松 正吾	平成29年4月					エレクトロニクスへの招待	科目の廃止(29)
兼任	准教授	横山 誠	平成29年4月					くらしを支える機械システム工学	
兼任	准教授	大平 泰生	平成29年4月					エレクトロニクス入門	科目の廃止(29)
兼任	准教授	櫻井 篤	平成29年4月					くらしを支える機械システム工学	
兼任	准教授	佐々木 朋裕	平成29年4月					異文化と技術 くらしを支える機械システム工学	
兼任	准教授	菅野 政明	平成29年4月					基礎数理 A I 基礎数理 A II 基礎数理 B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	高橋 剛	平成29年4月					基礎数理 A I 基礎数理 A II 基礎数理 B	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	斎藤 豪	平成29年4月					くらしと環境	科目の廃止(29)
兼任	准教授	中村 孝也	平成29年4月					くらしと環境	科目の廃止(29)

設置時の計画				変更状況				備 考		
専・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
兼担	准教授	由井 樹人	平成29年4月	化学実験					化学実験 材料科学概論	科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼担	准教授	今村 孝	平成29年4月	高福祉社会を支える「生活支援工学」入門					高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	科目の廃止(29)
兼担	准教授	岡 寿樹	平成29年4月	エレクトロニクス入門					エレクトロニクス入門	科目の廃止(29)
兼担	准教授	金 ミンソク	平成29年4月	エレクトロニクス入門					エレクトロニクス入門	科目の廃止(29)
兼担	准教授	三俣 哲	平成29年4月	化学実験					化学実験 材料科学概論	科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼担	准教授	大竹 雄	平成29年4月	くらしと環境					くらしと環境	科目の廃止(29)
兼担	准教授	高橋 剛	平成29年4月	基礎数理 A I 基礎数理 A II					基礎数理 A I 基礎数理 A II 基礎数理 B	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼担	准教授	山本 征法	平成29年4月	基礎数理 A I 基礎数理 A II					基礎数理 A I 基礎数理 A II 情報機器操作入門 基礎数理 B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼担	准教授	原田 直樹	平成29年4月	グローバル防災・復興学						
兼担	准教授	並川 努	平成29年4月	心理学概論						
兼担	准教授	澤邊 潤	平成29年4月	コミュニティ・インターンシップ 学校フィールドワーク					コミュニティ・インターンシップ 学校フィールドワーク 人間関係論	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼担	准教授	布施 直美	平成29年4月	ピアサポート入門						
兼担	准教授	黒田 毅	平成29年4月	健康と医学						
兼担	准教授	片岡 香子	平成29年4月	地学 C (マグマと火山)						
兼担	准教授	三河 賢治	平成29年4月	情報教育論 ネットワーク機器操作入門 UNIXリテラシー演習 コンピュータセキュリティ入門						
兼担	准教授	青山 茂義	平成29年4月	情報教育論 ネットワーク機器操作入門 UNIXリテラシー演習 コンピュータセキュリティ入門						
兼担	准教授	足立 祐子	平成29年4月	共生社会論 グローバルコミュニケーション アクティブラーニングⅢ 日本語 B 日本語 F 日本事情人文系 B 日本語教育 I - B 日本語教育 II - A					共生社会論 グローバルコミュニケーション アクティブラーニングⅢ 日本語 B 日本語 F 日本事情人文系 B 日本語教育 I - B 日本語教育 II - A アクティブラーニング C 社会人としての日本語・作文 A 社会人としての日本語・作文 B 社会人としての日本語・作文 C 社会人としての日本語・作文 D 集中日本語 O A 集中日本語 O C 集中日本語 1 C 日本事情グローバル	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29)
兼担	准教授	池田 英喜	平成29年4月	多文化共生社会体験 in AUSTRALIA I 多文化共生社会体験 in AUSTRALIA II グローバルコミュニケーション アクティブラーニングⅡ 日本語 C 日本語 G 日本事情人文系 B 日本語教育 I - A 日本語教育 II - B					多文化共生社会体験 in AUSTRALIA I 多文化共生社会体験 in AUSTRALIA II グローバルコミュニケーション アクティブラーニングⅡ 日本語 C 日本語 G 日本事情人文系 B 日本語教育 I - A 日本語教育 II - B グローバルコミュニケーション A グローバルコミュニケーション C アクティブラーニング B 社会人の日本語・オーラルコミュニケーション 集中日本語 O A 集中日本語 O C 集中日本語 1 C	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)





設置時の計画				変更状況				備考			
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	西條 秀俊	平成29年4月	キャリアを共に考える-自己理解・他者理解 キャリア意識形成と自己成長 社会とキャリア選択A 社会とキャリア選択B					キャリアを共に考える-自己理解・他者理解 キャリア意識形成と自己成長 社会とキャリア選択A 社会とキャリア選択B 1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅠ 1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅡ	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	准教授	中野 享香	平成29年4月	研究者の仕事と生活							
兼任	准教授	五島 謙司	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 情報リテラシー概論 ユーザのための数学					<del>アカデミック英語(リーディング)</del> 情報リテラシー概論 ユーザのための数学	クォーター制移行による変更(29)	
兼任	准教授	S. プライヤー	平成29年4月	Combination Class: Content & Skills 1 Topic Based Presentation Skills  Combination Class: Content & Skills 2 Intercultural Communication 1 Content Lecture Language Lab 2 Topic Based Research Project Class					<del>Combination Class: Content &amp; Skills 1 Topic Based Presentation Skills  Combination Class: Content &amp; Skills 2 Intercultural Communication 1 Content Lecture Language Lab 2 Topic Based Research Project Class</del>  iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 3 iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 4 iStep Continuation: Advanced Presentations Term 3 iStep Continuation: Advanced Presentations Term 4 iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 3 iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 4 iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3 iStep Continuation: Intercultural Communication Term 4 P. A. C. E. (Academic Listening & Speaking) P. A. C. E. (Academic Reading I) P. A. C. E. (Academic Writing I) P. A. C. E. (Oral Communication) P. A. C. E. (Academic Writing II) P. A. C. E. (Academic Reading II) P. A. C. E. (Research Writing Skills) P. A. C. E. (Research Skills) P. A. C. E. (Presentation Skills) Academic Listening & Speaking (S.P.A.C.E. Phase 1) Academic Reading (S.P.A.C.E. Phase 1) Academic Writing (S.P.A.C.E. Phase 1) Content Lecture & Language Lab 1 (S.P.A.C.E. Phase 2) Topic Based Research Skills Topic Based Oral Communication	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)	
兼任	准教授	後藤 康志	平成29年4月	学校フィールドワーク					<del>学校フィールドワーク</del>  学校フィールドワークA 学校フィールドワークB  新潟地域研究 教養を考える	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	准教授	古田 徹也	平成29年4月	感性学					<del>感性学</del>	退職及び科目の廃止(29)	
兼任	准教授	林 はるみ	平成29年4月	大学生のための役に立つ育児学	兼任	准教授	関島 香代子	平成29年4月	大学生のための役に立つ育児学	退職のため、担当教員を変更(29)	
兼任	准教授	石橋 悠人	平成29年4月	歴史学W					<del>歴史学W</del>	退職及び科目の廃止(29)	
					兼任	准教授	天野 達郎	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)	
					兼任	准教授	田寺 さおり	平成29年4月	リーガル・システムB	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)	
					兼任	准教授	稲吉 晃	平成29年4月	リーガル・システムB	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)	

設置時の計画				変更状況					備考
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
				兼任	准教授	内田 千秋	平成29年4月	日本事情社会系A リーガル・システムA 特殊講義(手形小切手法)	クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	土屋 武	平成29年4月	リーガル・システムB	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	准教授	伊藤 龍史	平成29年4月	英語で学ぶマーケティングの基礎	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	藤田 憲	平成29年4月	ユーロ圏経済入門	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	岸 保行	平成29年4月	組織行動論入門	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	川崎 一正	平成29年4月	くらしを支える機械システム工学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	准教授	中野 智仁	平成29年4月	材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	寒川 雅之	平成29年4月	くらしを支える機械システム工学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	准教授	酒匂 宏樹	平成29年4月	平和を考えるB 基礎数理B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	杉山 稔恵	平成29年4月	トキをシンボルとした自然再生	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	准教授	半藤 逸樹	平成29年4月	変遷する社会課題と私たち～科学技術と地球環境	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	田中 一裕	平成29年4月	教養教育としての教育学入門	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	小路 晋作	平成29年4月	変遷する社会課題と私たち～科学技術と地球環境	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	堀籠 崇	平成29年4月	組織マネジメント論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	秋 孝道	平成29年4月	アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 基礎英語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	准教授	猪俣 賢司	平成29年4月	外国語ベーシックI-7b(イタリア語) 外国語ベーシックI-8a(イタリア語) イタリア語ベーシックII	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	准教授	江畑 冬生	平成29年4月	アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 基礎英語 日本文化入門1 少数民族の言語と文化 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	太田 龍史	平成29年4月	アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 基礎英語 心の哲学 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	加賀谷 真梨	平成29年4月	地域を探る 表現プロジェクト演習Q 人文超域科目C 領域融合・超域科目J	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	小泉 明子	平成29年4月	平和を考えるB	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	准教授	前田 洋介	平成29年4月	情報教育論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	准教授	岡村 仁一	平成29年4月	アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 基礎英語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)

設置時の計画				変更状況				備考
専・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	
				兼担	准教授	伏木 忠義	平成29年4月	くらしと数理 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼担	准教授	興治 文子	平成29年4月	情報教育論 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼担	准教授	岸本 功	平成29年4月	情報教育論 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼担	准教授	世取山 洋介	平成29年4月	平和を考えるB 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼担	准教授	若槻 良宏	平成29年4月	特殊講義(再生手続) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼担	准教授	大島 梨沙	平成29年4月	リーガル・システムA 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼担	准教授	渡邊 修	平成29年4月	日本事情社会系A クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼担	准教授	石畠 剛士	平成29年4月	リーガル・システムA 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼担	准教授	田中 良弘	平成29年4月	リーガル・システムB 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼担	准教授	内藤 雅一	平成29年4月	英語による経済学 英語による入門マクロ経済学 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼担	准教授	高宮 浩司	平成29年4月	ゲーム理論への招待 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼担	准教授	有元 知史	平成29年4月	英語で学ぶ企業分析入門 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼担	准教授	李 鎔範	平成29年4月	医療と放射線 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼担	准教授	西山 秀昌	平成29年4月	インターネットチュートリアル 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼担	准教授	郷石近 展之	平成29年4月	最先端技術を支える化学I 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼担	准教授	RUDDICK MICHAEL	平成29年4月	iStep Continuation: Advanced Presentations Term 3 iStep Continuation: Advanced Reading Term 3 iStep Continuation: Advanced Reading Term 4 iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3 Presentation 1 Presentation 2 クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼担	准教授	柴田 幹夫	平成29年4月	留学生と考える日中交流史 日本事情人文系A: 現代日本の政治と経済 日本事情人文系C: 現代日本の歴史と文化 教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼担	准教授	藤田 益子	平成29年4月	コミュニケーション・中国語G コミュニケーション・中国語H 中国語セミナーK 中国語セミナーL 中国語学特殊講義 HSK(漢語水平考試) 受験対策講座I HSK(漢語水平考試) 受験対策講座II 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼担	准教授	ハドリー 浩美	平成29年4月	アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 発展英語 実践英語セミナー カナダ・サマーセミナーI カナダ・サマーセミナーII オックスフォード大学英語研修 クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼担	准教授	能登 宏	平成29年4月	ピアサポート入門 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼担	准教授	櫻井 典子	平成29年4月	ダブルホーム活動演習 リーダーシップ基礎演習 リーダーシップ実践演習 ダブルホーム活動入門 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)

設置時の計画					変更状況					
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	田中 誠二	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ 健康スポーツ科学実習Ⅱ(ソフトボール) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ) 情報教育論						
兼任	講師	吉田 純平	平成29年4月	リーガル・システムA						
兼任	講師	佐藤 弘恵	平成29年4月	健康と医学						
兼任	講師	大島 邦子	平成29年4月	「食べる」						
兼任	講師	村山 賢一	平成29年4月	健康と医学	兼任	講師	七里 佳代	平成29年4月	健康と医学	退職のため、担当教員を変更(29)
					兼任	講師	鈴木 愛美	平成29年4月	音楽F	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	橋口 祐介	平成29年4月	医療と法	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	牧 佐智代	平成29年4月	リーガル・システムA	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	七里 佳代	平成29年4月	メンタルヘルスを考える 臨床心理学 健康と医学	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	助教	伊藤 亮司	平成29年4月	環境政策論						
兼任	助教	阿部 晴恵	平成29年4月	希少生物保全学 野生動植物生態学実習 森・里・海フィールド実習					希少生物保全学 野生動植物生態学実習 森・里・海フィールド実習	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	助教	稲葉 一成	平成29年4月	測量学 測量学実習 土環境工学						
兼任	助教	望月 翔太	平成29年4月	卒業論文 GIS・リモートセンシング演習 流域環境GIS	兼任	准教授	村上 拓彦	平成29年4月	卒業論文 GIS・リモートセンシング演習 流域環境GIS GIS・リモートセンシング演習 トキをシンボルとした自然再生	担当教員を変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	助教	大橋 慎太郎	平成29年4月	測量学実習						
兼任	助教	駒形 千夏	平成29年4月	フランス語ベーシックⅡ コミュニケーション・フランス語H 表現プロジェクト演習D フランス語オプショナルA					フランス語ベーシックⅡ コミュニケーション・フランス語H 表現プロジェクト演習D フランス語オプショナルA フランス語ベーシックⅡ2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	助教	須川 賢洋	平成29年4月	情報リテラシー概論					情報リテラシー概論 日本事情社会系A 特殊講義(ITと法と経済) 医療と法	クォーター制移行による科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	助教	川西 裕也	平成29年4月	朝鮮語オプショナルA 歴史学Ⅰ						
兼任	助教	石田 真由美	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	助教	田中 美央	平成29年4月	大学生のための役に立つ育児学 医学と医療の歴史	兼任	准教授	関島 香代子	平成29年4月	大学生のための役に立つ育児学	担当教員を変更(29)
					兼任	助教	坂上 百重	平成29年4月	医学と医療の歴史	担当教員を変更(29)
兼任	助教	西方 真弓	平成29年4月	医学と医療の歴史						
兼任	助教	岩佐 有華	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	助教	吉田 秀義	平成29年4月	医療と画像技術						
兼任	助教	諏訪間 加奈	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	助教	米澤 大輔	平成29年4月	健康福祉学入門	兼任	教授	高橋 英樹	平成29年4月	健康福祉学入門	担当教員を変更(29)
兼任	助教	中島 俊一	平成29年4月	健康福祉学入門 新潟発福祉学						
兼任	助教	榎本 洗一郎	平成29年4月	コンピュータ基礎演習					コンピュータ基礎演習	科目の廃止(29)
兼任	助教	榎橋 重仁	平成29年4月	プログラミング基礎演習 数理基礎演習Ⅰ 数理基礎演習Ⅱ					プログラミング基礎演習 数理基礎演習Ⅰ 数理基礎演習Ⅱ	科目の廃止(29) 科目の廃止(29) 科目の廃止(29)
兼任	助教	柄沢 直之	平成29年4月	コンピュータ基礎演習					コンピュータ基礎演習	科目の廃止(29)
兼任	助教	崔 森悦	平成29年4月	エレクトロニクスへの招待					エレクトロニクスへの招待	科目の廃止(29)

設置時の計画				変更状況					備考	
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		担当授業科目名
兼任	助教	ブラムディア J.A.	平成29年4月	暮らしを支える機械システム工学	兼任	准教授	川崎 一正	平成29年4月	暮らしを支える機械システム工学	担当教員を変更(29)
兼任	助教	牛田 晃臣	平成29年4月	暮らしを支える機械システム工学	兼任	准教授	寒川 雅之	平成29年4月	暮らしを支える機械システム工学	担当教員を変更(29)
兼任	助教	粟生田 忠雄	平成29年4月	土壌工学 平和を考えるB(平和を考える in 新潟)					土壌工学 平和を考えるB(平和を考える in 新潟) 平和を考えるB	科目名を変更(29) 科目名を変更(29)
兼任	助教	吉田 智佳子	平成29年4月	研究者の仕事と生活	兼任	准教授	中野 享香	平成29年4月	研究者の仕事と生活	担当教員を変更(29)
兼任	助教	宮北 和之	平成29年4月	情報教育論 ネットワーク機器操作入門 UNIXリテラシー演習 コンピュータセキュリティ入門						
兼任	助教	伊藤 浩介	平成29年4月	音と音楽をめぐる科学的教養						
兼任	助教	為末 真吾	平成29年4月	化学実験					化学実験	退職及び科目の廃止(29)
兼任	助教	オズソイラルメルベ	平成29年4月	グローバル防災・復興学			アシルオグルムハメットラシット	平成29年4月	グローバル防災・復興学	担当教員を変更(29)
					兼任	助教	星 隆	平成29年4月	最先端技術を支える化学 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	助教	落合 秋人	平成29年4月	材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	助教	村上 貴洋	平成29年4月	材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	助教	石川 亮佑	平成29年4月	材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	助教	齋藤 瑞穂	平成29年4月	人文超域科目C 領域融合・超域科目J	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	助教	坂上 百重	平成29年4月	医学と医療の歴史	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	助教	宇都宮 悟	平成29年4月	入門医療英語	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	助教	後藤 淳	平成29年4月	医療ボランティア論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	助教	高澤 陽二郎	平成29年4月	社会とキャリア選択A 1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムI 1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムII	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	講師	山口 まり	平成29年4月	科学史						
兼任	講師	野村 俊広	平成29年4月	新素材の物性						
兼任	講師	モルナージュ	平成29年4月	数理解析特別講義						
兼任	講師	篠原 雅史	平成29年4月	構造数理解特別講義						
兼任	講師	巽 啓司	平成29年4月	応用数理解特別講義						
兼任	講師	大西 明	平成29年4月	物理学特論 I						
兼任	講師	林 青司	平成29年4月	物理学特論 II						
兼任	講師	秋山 良	平成29年4月	物理学特論 III						
兼任	講師	名嘉 節	平成29年4月	物理学特論 IV						
兼任	講師	Thomas E. Browder	平成29年4月	物理学特論 V						
兼任	講師	中村 文隆	平成29年4月	物理学特論 VI						
兼任	講師	瀧宮 和男	平成29年4月	化学特論 I						
兼任	講師	坂口 和靖	平成29年4月	化学特論 II						
兼任	講師	宮村 一夫	平成30年4月	化学特論 III						
兼任	講師	末木 啓介	平成30年4月	化学特論 IV						
兼任	講師	剣持 直哉	平成29年4月	生物学特論 I						
兼任	講師	西田 郁夫	平成29年4月	生物学特論 II						
兼任	講師	豊島 公栄	平成29年4月	生物学特論 III						
兼任	講師	吉川 清次	平成30年4月	生物学特論 IV						
兼任	講師	唐原 一郎	平成30年4月	生物学特論 V						
兼任	講師	尾田 正二	平成30年4月	生物学特論 VI						
兼任	講師	稲場 土誌典	平成29年4月	石油地質学						
兼任	講師	下村 博之	平成29年4月	土木地質学						
兼任	講師	Wallis, Simon	平成29年4月	地球科学特別講義 I						
兼任	講師	鈴木 雄太郎	平成29年4月	地球科学特別講義 II						

設置時の計画				変更状況				備 考	
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月
兼任	講師	磯部 栄介	平成29年4月	地球科学特別講義Ⅲ					
兼任	講師	星名 賢之助	平成29年4月	物質科学A					
兼任	講師	房 文慧	平成29年4月	環境経済システム論Ⅰ					
兼任	講師	富松 裕	平成29年4月	自然環境科学特論C					
兼任	講師	篠田 太郎	平成29年4月	自然環境科学特論D					
兼任	講師	宮武 健治	平成30年4月	自然環境科学特論A					
兼任	講師	近藤 満	平成30年4月	自然環境科学特論B					
兼任	講師	細江 まゆみ	平成29年4月	環境経済システム論Ⅰ					
兼任	講師	鈴木 昭	平成29年4月	新潟発福祉学					
兼任	講師	阿部 裕孝	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ					
兼任	講師	G. アオキ	平成29年4月	アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング)					アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	G. ディック	平成29年4月	アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング) 発展英語 英語表現セミナーA 実践英語					アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	G. デロシェ	平成29年4月	アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング) 応用英語					アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W 発展英語 クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	講師	L. リース	平成29年4月	アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング)					アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	小林 スサナ	平成29年4月	スペイン語スタンダードⅠ スペイン語スタンダードⅡ スペイン語スタンダードⅢ スペイン語スタンダードⅣ スペイン語ベーシックⅡ コミュニケーション・スペイン語A コミュニケーション・スペイン語B スペイン語セミナーA					スペイン語スタンダードⅠ スペイン語スタンダードⅡ スペイン語スタンダードⅢ スペイン語スタンダードⅣ スペイン語ベーシックⅡ コミュニケーション・スペイン語A コミュニケーション・スペイン語B スペイン語セミナーA スペイン語セミナーB 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	講師	P. ライリー	平成29年4月	アカデミック英語(リスニング) 実践英語					アカデミック英語(リスニング) 実践英語 アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	G. トゥーミー	平成29年4月	アカデミック英語(ライティング)					アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	D. ウィラワン	平成29年4月	外国語ベーシックⅠ(4)中語朝語インドネシア語 インドネシア語ベーシックⅡ					外国語ベーシックⅠ(4)中語朝語インドネシア語 インドネシア語ベーシックⅡ 外国語ベーシックⅠ-3b(インドネシア語) 外国語ベーシックⅠ-4a(インドネシア語) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	肖 航	平成29年4月	中国語インテンシブⅠ 中国語インテンシブⅡ					中国語インテンシブⅠ 中国語インテンシブⅡ 中国語インテンシブⅠ2 中国語インテンシブⅡ2 クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設置時の計画				変更状況				備考	
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		
兼任	講師	応 尚	平成29年4月					中国語スタンダードⅠ 中国語スタンダードⅡ コミュニケーション・中国語B コミュニケーション・中国語F 上海語演習 中国語スタンダードⅠ5 中国語スタンダードⅡ5	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29)  クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	権 英秀	平成29年4月					外国語ベーシックⅠ(4)中語朝語(4) ドネア語 朝鮮語インテンシブⅠ 朝鮮語インテンシブⅡ 朝鮮語ベーシックⅡ コミュニケーション・朝鮮語A コミュニケーション・朝鮮語B コミュニケーション・朝鮮語C コミュニケーション・朝鮮語D 朝鮮語セミナーA 外国語ベーシックⅠ-11b(朝鮮語) 外国語ベーシックⅠ-12a(朝鮮語) 朝鮮語スタンダードⅠ3 朝鮮語スタンダードⅡ3	クォーター制移行による変更(29)        クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	姜 傑裕	平成29年4月					中国語ベーシックⅡ コミュニケーション・中国語J	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	講師	梁 淑珉	平成29年4月					外国語ベーシックⅠ(3)独語仏語中語 外国語ベーシックⅠ-3a(中国語) 外国語ベーシックⅠ-4b(中国語) 中国語スタンダードⅠⅠ 中国語スタンダードⅡⅠ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	L. レイサム	平成29年4月					アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング) 発展英語 アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29)  クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	J. フィコー	平成29年4月					応用英語 発展英語 アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	劉 靚	平成29年4月					中国語スタンダードⅠ 中国語スタンダードⅡ 中国語スタンダードⅠ2 中国語スタンダードⅠ4 中国語スタンダードⅡ2 中国語スタンダードⅡ4	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	福沢 榮司	平成29年4月					ドイツ語ベーシックⅡ ドイツ語スタンダードⅠ13 ドイツ語スタンダードⅡ13 ドイツ語ベーシックⅡ4	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	福田 一雄	平成29年4月					理工英語読解 基礎英語	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	講師	原 一馬	平成29年4月	兼任	講師	甲斐 慎一	平成29年4月	情報機器操作入門	担当教員を変更(29)
兼任	講師	畑 志津子	平成29年4月					ドイツ語スタンダードⅠ ドイツ語スタンダードⅡ 表現プロジェクト演習P コミュニケーション・ドイツ語B ドイツ語スタンダードⅠ9 ドイツ語スタンダードⅡ9 ドイツ語スタンダードⅠ2 ドイツ語スタンダードⅡ2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	長谷川 達也	平成29年4月					日本手話A 日本手話B	



設置時の計画				変更状況				備考			
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	平野 綱枝	平成29年4月	アカデミック英語(リスニング) 基礎英語 アカデミック英語(ライティング)					<del>アカデミック英語(リスニング)</del> 基礎英語 <del>アカデミック英語(ライティング)</del> アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)	
兼任	講師	廣瀬 浩二	平成29年4月	アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング)					<del>アカデミック英語(リスニング)</del> <del>アカデミック英語(ライティング)</del> アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 基礎英語	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)	
兼任	講師	本間 多香子	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語					<del>アカデミック英語(リーディング)</del> 基礎英語 アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)	
兼任	講師	星 一平	平成29年4月	情報機器操作入門							
兼任	講師	風間 彩香	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語(ライティング) 理工英語読解		兼任	講師	山崎 祥子	平成29年4月	理工英語読解	担当教員を変更(29)
									アカデミック英語R1 アカデミック英語R2	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)	
兼任	講師	堅田 里栄	平成29年4月	社会とキャリア選択A							
兼任	講師	計良 正晴	平成29年4月	健康スポーツ科学実習I							
兼任	講師	木村 哲夫	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(リスニング) 基礎英語 アカデミック英語(ライティング)					<del>アカデミック英語(リーディング)</del> <del>アカデミック英語(リスニング)</del> 基礎英語 <del>アカデミック英語(ライティング)</del> アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)	
兼任	講師	小林 敏彦	平成29年4月	ドイツ語スタンダードI ドイツ語スタンダードII ドイツ語ベーシックII コミュニケーション・ドイツ語A					ドイツ語スタンダードI ドイツ語スタンダードII ドイツ語スタンダードI6 ドイツ語スタンダードII6 ドイツ語スタンダードI8 ドイツ語スタンダードII8 ドイツ語スタンダードI3 ドイツ語スタンダードII3 ドイツ語ベーシックII1	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)	
兼任	講師	近 知弥子	平成29年4月	外国語ベーシックI(2)独語西語露語 スペイン語ベーシックII					外国語ベーシックI(2)独語西語露語 スペイン語ベーシックII 外国語ベーシックI-5b(スペイン語) 外国語ベーシックI-6a(スペイン語)	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)	

設置時の計画				変更状況						
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	小林 リリ子	平成29年4月	ドイツ語スタンダード I ドイツ語スタンダード II ドイツ語ベーシック II					ドイツ語スタンダード I ドイツ語スタンダード II ドイツ語ベーシック II ドイツ語スタンダード I 3 ドイツ語スタンダード II 3 ドイツ語ベーシック II 1 ドイツ語スタンダード I 7 ドイツ語スタンダード II 7	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	小飯塚 真理子	平成29年4月	表現プロジェクト演習 F						
兼任	講師	倉持 有香子	平成29年4月	ドイツ語スタンダード I ドイツ語スタンダード II					ドイツ語スタンダード I ドイツ語スタンダード II ドイツ語スタンダード I 1 ドイツ語スタンダード II 1 ドイツ語スタンダード I 10 ドイツ語スタンダード I 2 ドイツ語スタンダード I 8 ドイツ語スタンダード II 10 ドイツ語スタンダード II 2 ドイツ語スタンダード II 8	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	丸山 美里	平成29年4月	外国語ベーシック I (3) 独語仏語中語					外国語ベーシック I (3) 独語仏語中語	クォーター制移行による変更 (29)
兼任	講師	益谷 真	平成29年4月	教養の心理学 対人行動の心理学						
兼任	講師	民部 裕洋	平成29年4月	情報機器操作入門	兼任	講師	加賀 大嗣	平成29年4月	情報機器操作入門	担当教員を変更 (29)
兼任	講師	羽生 英一	平成29年4月	地域に生きる思想					地域に生きる思想	科目の廃止 (29)
兼任	講師	中谷 昌弘	平成29年4月	ロシア語スタンダード I ロシア語スタンダード II					ロシア語スタンダード I ロシア語スタンダード II	
兼任	講師	中澤 陽平	平成29年4月	情報機器操作入門	兼任	講師	春日 悟	平成29年4月	情報機器操作入門	担当教員を変更 (29)
兼任	講師	沼岡 努	平成29年4月	アカデミック英語 (リーディング) 基礎英語					アカデミック英語 (リーディング) 基礎英語 アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	岡本 亮子	平成29年4月	ドイツ語インテンシブ I ドイツ語インテンシブ II ドイツ語セミナー A					ドイツ語インテンシブ I ドイツ語インテンシブ II ドイツ語セミナー A ドイツ語インテンシブ I 3 ドイツ語インテンシブ II 3 ドイツ語スタンダード I 6 ドイツ語スタンダード II 6	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	太田 正之	平成29年4月	アカデミック英語 (リーディング) 基礎英語					アカデミック英語 (リーディング) 基礎英語	クォーター制移行による変更 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
兼任	講師	岡崎 まり子	平成29年4月	フランス語スタンダード I フランス語スタンダード II					フランス語スタンダード I フランス語スタンダード II 外国語ベーシック I-1b (フランス語) 外国語ベーシック I-2a (フランス語) フランス語スタンダード II 2 フランス語スタンダード I 1 フランス語スタンダード I 4 フランス語スタンダード II 1 フランス語スタンダード II 4 フランス語ベーシック II 1 フランス語スタンダード I 2	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	佐藤 愛子	平成29年4月	理工英語読解					理工英語読解 アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 基礎英語 パフォーマンスの外国語	クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	講師	佐藤 朗子	平成29年4月	心理学						

設置時の計画				変更状況				備考		
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
兼任	講師	櫻澤 亜伊	平成29年4月					朝鮮語スタンダードⅠ 朝鮮語スタンダードⅡ	朝鮮語スタンダードⅠ 朝鮮語スタンダードⅡ 朝鮮語スタンダードⅠⅠ 朝鮮語スタンダードⅡⅠ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	斎藤 裕	平成29年4月	兼任	講師	小形 優人	平成29年4月	情報機器操作入門	情報機器操作入門	担当教員を変更(29)
兼任	講師	倉 秀娟	平成29年4月					コミュニケーション・中国語A コミュニケーション・中国語D	コミュニケーション・中国語A コミュニケーション・中国語D 中国語スタンダードⅠⅠ 中国語スタンダードⅡⅠ	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	関 雅夫	平成29年4月					日本国憲法B 日本国憲法D	日本国憲法B 日本国憲法D 日本国憲法	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29)
兼任	講師	芹澤 琢磨	平成29年4月					情報機器操作入門		
兼任	講師	渋谷 義彦	平成29年4月					アカデミック英語(リーディング) 基礎英語	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語R1 アカデミック英語R2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	塩野谷 明	平成29年4月					健康スポーツ科学講義		
兼任	講師	高橋 歩	平成29年4月					アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(ライティング)	アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 基礎英語 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	武久 智一	平成29年4月					理工英語読解		
兼任	講師	高橋 正平	平成29年4月					アカデミック英語(リーディング) 基礎英語	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語	クォーター制移行による変更(29) 担当教員を変更(29)
兼任	講師	長 和重	平成29年4月					アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語(ライティング) 発展英語	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語(ライティング) 発展英語 アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	若杉 透	平成29年4月					健康スポーツ科学実習Ⅰ		
兼任	講師	渡辺 正	平成29年4月					日本語A 日本語B		
兼任	講師	弥田 久美子	平成29年4月					アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング)	アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 基礎英語 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設置時の計画				変更状況						
専・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	山田 容子	平成29年4月	外国語ベーシック I (1) 独語仏語伊語 ドイツ語ベーシック II					外国語ベーシック I (1) 独語仏語伊語 ドイツ語ベーシック II 外国語ベーシック I-7a (ドイツ語) 外国語ベーシック I-8b (ドイツ語) ドイツ語スタンダード I 11 ドイツ語スタンダード II 11 ドイツ語スタンダード I 10 ドイツ語スタンダード II 10 ドイツ語スタンダード I 7 ドイツ語スタンダード II 7 ドイツ語スタンダード I 4 ドイツ語スタンダード II 4 ドイツ語ベーシック II 2	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	八木 瑞香	平成29年4月	外国語ベーシック I (1) 独語仏語伊語 フランス語スタンダード I フランス語スタンダード II フランス語ベーシック II コミュニケーション・フランス語 C					外国語ベーシック I (1) 独語仏語伊語 フランス語スタンダード I フランス語スタンダード II フランス語ベーシック II コミュニケーション・フランス語 C	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29)
兼任	講師	山崎 祥子	平成29年4月	アカデミック英語 (リーディング) アカデミック英語 (リスニング) 基礎英語 アカデミック英語 (ライティング)					アカデミック英語 (リーディング) アカデミック英語 (リスニング) 基礎英語 アカデミック英語 (ライティング) アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 理工英語読解	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) 教育上の効果をもとめ担当教員を追加 (29)
兼任	講師	山口 浩二	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I						
兼任	講師		平成29年4月	情報機器操作入門	兼任	准教授	山本 征法	平成29年4月	情報機器操作入門	担当教員を変更 (29)
兼任	講師	吉川 逸男	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I						
兼任	講師	結城 未来	平成29年4月	社会とキャリア選択 B	兼任	准教授	西條 秀俊	平成29年4月	社会とキャリア選択 B	担当教員を変更 (29)
兼任	講師	佐々木 充	平成29年4月	発展英語 日本文化入門 1					発展英語 日本文化入門 1 アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 基礎英語 宮崎アニメにおける文明と自然	クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) 教育上の効果をもとめ担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
兼任	講師	吉田 和比古	平成29年4月	外国語ベーシック I (3) 独語仏語中語 ドイツ語ベーシック II					外国語ベーシック I (3) 独語仏語中語 ドイツ語ベーシック II 外国語ベーシック I-1a (ドイツ語) 外国語ベーシック I-2b (ドイツ語) ドイツ語ベーシック II 2	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	鈴木 由加利	平成29年4月	医療ボランティア論						
兼任	講師	富山 栄子	平成29年4月	コミュニケーション・ロシア語 B コミュニケーション・ロシア語 C						
兼任	講師	五十嵐 敦子	平成29年4月	新潟発福祉学						
兼任	講師	小林 京子	平成29年4月	新潟発福祉学						
兼任	講師	島田 久幸	平成29年4月	新潟発福祉学						
兼任	講師	伊藤 巨志	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 II (スキー I) 健康スポーツ科学実習 II (スキー II)						
兼任	講師	大橋 正春	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 II (野外活動)						
兼任	講師	C. 金子	平成29年4月	アカデミック英語 (リスニング) アカデミック英語 (ライティング) Intercultural Communication 2 実践英語					アカデミック英語 (リスニング) アカデミック英語 (ライティング) Intercultural Communication 2 実践英語 アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W 発展英語	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) 教育上の効果をもとめ担当教員を追加 (29)



設置時の計画				変更状況				備考		
専・兼 担・兼 任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専・兼 担・兼 任の 別	職名	氏名 (年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
					兼任	講師	M. 湊元	平成29年4月	外国語ベーシック I-9a (フランス語) 外国語ベーシック I-10b (フランス語) コミュニケーション・フランス語 A コミュニケーション・フランス語 E コミュニケーション・フランス語 F フランス語スタンダード I 1 フランス語スタンダード I 4 フランス語スタンダード II 1 フランス語スタンダード II 4 フランス語ベーシック II 1 フランス語ベーシック II 2	クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
					兼任	講師	ベルヴェルシマリオ	平成29年4月	イタリア語スタンダード I イタリア語スタンダード II イタリア語スタンダード III イタリア語スタンダード IV	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	講師	G. ケント	平成29年4月	アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W 応用英語 発展英語	クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	講師	R. ブラール	平成29年4月	ロシア語スタンダード I ロシア語スタンダード II コミュニケーション・ロシア語 A ロシア語セミナー B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	講師	I. ガラオン青木	平成29年4月	アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W 応用英語 英語表現セミナー B 英語表現セミナー C イタリア語ベーシック II	クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	講師	M. カルトロン	平成29年4月	コミュニケーション・フランス語 D コミュニケーション・フランス語 G フランス語スタンダード II 2 フランス語スタンダード I 2	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
					兼任	講師	R. エバート	平成29年4月	コミュニケーション・ドイツ語 E ドイツ語インテンシブ I 1 ドイツ語インテンシブ II 1 ドイツ語スタンダード I 13 ドイツ語スタンダード I 9 ドイツ語スタンダード II 13 ドイツ語スタンダード II 9	教育課程の充実のため科目を追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
					兼任	講師	B. ムリノス	平成29年4月	アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W 発展英語	クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
					兼任	講師	M. スーマ	平成29年4月	アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
					兼任	講師	後藤 泰則	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)

設置時の計画				変更状況				備考
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	
				兼任	講師	後藤 輝孝	平成29年4月	物理学への招待B 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	朴 修禧	平成29年4月	朝鮮語スタンダードⅠ2 クォーター制移行による科目の追加(29) 朝鮮語スタンダードⅡ2 クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	講師	長谷川 普一	平成29年4月	地理情報システム(GIS)概論・応用演習 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	姫路 環	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	星野 三喜夫	平成29年4月	アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 基礎英語 クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	和泉 薫	平成29年4月	新潟から考える雪の科学と文化 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	講師	石本 貴之	平成29年4月	新潟産業フィールドワーク 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	講師	萱場 和彰	平成29年4月	キャリアデザイン 表現プロジェクト演習G 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	講師	甲斐 慎一	平成29年4月	情報機器操作入門 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	加賀 大嗣	平成29年4月	情報機器操作入門 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	春日 悟	平成29年4月	情報機器操作入門 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	北原 圭一	平成29年4月	中東イスラーム言語文化入門 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	講師	木島 愛	平成29年4月	コミュニケーション・フランス語B フランス語セミナーA フランス語セミナーB 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	講師	後藤 岩奈	平成29年4月	中国語スタンダードⅠ5 中国語スタンダードⅠ6 中国語スタンダードⅡ5 中国語スタンダードⅡ6 クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	講師	小山 良一	平成29年4月	アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 基礎英語 クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	一戸 信哉	平成29年4月	情報リテラシー概論 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	岡崎 照男	平成29年4月	ドイツ語スタンダードⅠ11 ドイツ語スタンダードⅠ1 ドイツ語スタンダードⅡ11 ドイツ語スタンダードⅡ1 クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	講師	小野寺 篤	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	小山田 淳	平成29年4月	社会とキャリア選択A 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	小形 優人	平成29年4月	情報機器操作入門 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	荻 美津夫	平成29年4月	日本文化史 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	講師	金子 麻里	平成29年4月	フランス語スタンダードⅠ3 フランス語スタンダードⅡ3 クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	講師	佐藤 文男	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)

設置時の計画				変更状況					備考
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
				兼任	講師	斯田 古栲	平成29年4月	外国語ベーシック I-11a (中国語) 外国語ベーシック I-12b (中国語) 中国語ベーシック II 中国語セミナーA 中国語セミナーC 中国語インテンシブ I 1 中国語インテンシブ II 1 中国語スタンダード I 3 中国語スタンダード II 3	クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
				兼任	講師	杉原 真晃	平成29年4月	教養を考える	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
				兼任	講師	鈴木 秀知	平成29年4月	健康スポーツ科学講義	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
				兼任	講師	高橋 努	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
				兼任	講師	竹田 和夫	平成29年4月	地域から文化を考える 文化財と歴史で探る地域の社会と文化 III	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
				兼任	講師	高木 裕	平成29年4月	フランスの歴史と文学	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
				兼任	講師	寺田 員人	平成29年4月	顔	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
				兼任	講師	渡邊 正敬	平成29年4月	コンピュータセキュリティ入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
				兼任	講師	栗原 隆	平成29年4月	人間学入門 哲学入門 倫理学入門	教育課程の充実のため科目を追加 (29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
				兼任	講師	丁 夏	平成29年4月	コミュニケーション・中国語 C 中国語セミナーB	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
				兼任	講師	種田 和義	平成29年4月	新聞を体験するー新潟日報との連携授業ー	教育課程の充実のため科目を追加 (29)
				兼任	講師	仁平 義明	平成29年4月	顔	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
				兼任	講師	井上 朗子	平成29年4月	表現プロジェクト演習 H	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
				兼任	講師	鈴木 孝庸	平成29年4月	平家物語と琵琶語り 和漢混濁文の文学世界	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
				兼任	講師	山崎 健	平成29年4月	健康スポーツ科学講義	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
				兼任	講師	野村 修一	平成29年4月	顔	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
				兼任	講師	花田 晃治	平成29年4月	「食べる」	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
				兼任	講師	齊藤 力	平成29年4月	顔	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
				兼任	講師	かづき れいこ	平成29年4月	顔	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
				兼任	講師	井上 悦子	平成29年4月	新潟発福祉学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
				兼任	講師	伊藤 稔	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)



設置時の計画					変更状況					備考
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	和田 悦子	平成29年4月	N 2 作文B N 2 作文D N 2 聴解A N 2 聴解C N 2 読解B N 2 読解D N 3 作文A N 3 作文C N 4 作文A N 4 作文B N 4 作文C N 4 作文D 旭町日本語 2 A 旭町日本語 2 B 旭町日本語 2 C 旭町日本語 2 D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	浦井 祐子	平成29年4月	N 3 聴解A N 3 聴解C 漢字・語彙A 漢字・語彙B	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	佐々木 香織	平成29年4月	JLPT-NI A JLPT-NI B JLPT-NI C JLPT-NI D 旭町日本語 1 A 旭町日本語 1 B 旭町日本語 1 C 旭町日本語 1 D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	近藤 優美	平成29年4月	N 3 作文B N 3 作文D N 3 読解B N 3 読解D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	原口 こずえ	平成29年4月	N 4 聴解A N 4 聴解B N 4 聴解C N 4 聴解D N 4 読解B N 4 読解D 漢字・語彙C 漢字・語彙D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設置時の計画				変更状況				備考	
専・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		
				兼任	講師	センピリング愛	平成29年4月	N 2 作文A N 2 作文C N 3 作文A N 3 作文B N 3 作文C N 3 作文D N 3 聴解B N 3 聴解D N 4 聴解B N 4 聴解D N 4 読解A N 4 読解C 集中日本語O A 集中日本語O C 集中日本語1 A 集中日本語1 B 集中日本語1 C 集中日本語1 D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	講師	廣川 智	平成29年4月	JLPT-NI A JLPT-NI B JLPT-NI C JLPT-NI D N 2 聴解B N 2 聴解D N 2 読解A N 2 読解B N 2 読解C N 2 読解D 集中日本語O A 集中日本語O C 集中日本語1 A 集中日本語1 B 集中日本語1 D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	講師	斉藤 恵里	平成29年4月	N 4 作文A N 4 作文B N 4 作文C N 4 作文D 漢字・語彙A 漢字・語彙B 漢字・語彙C 漢字・語彙D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	講師	吉原 久夫	平成29年4月	数学基礎B 1 数学基礎B 2	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。  
・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。  
・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。  
・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。  
・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。  
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**  
・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。  
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度( )書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
20 名	10 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
39	34	1	18	92	38	35	1	13	87	39	34	1	18	92
(38)	(35)	(1)	(13)	(87)						[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記 (A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記 (B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由							
1	教授	山田 裕	必修	課題研究A	①	平成29年1月死亡のため未就任（29）							
			必修	課題研究B	①								
			必修	課題研究C	①								
			必修	課題研究D	①								
			選択	電磁気学IA	①								
			選択	電磁気学IB	①								
			選択	物理学実験B	①								
			選択	物理学実験D	①								
2	助教	吉田 賢市	必修	課題研究A	①	他大学採用のため就任辞退（29）							
			必修	課題研究B	①								
			必修	課題研究C	①								
			必修	課題研究D	①								
			選択	量子力学IA	①								
			選択	量子力学IB	①								
			選択	計算物理学A	①								
			選択	計算物理学B	①								
			選択	現代物理学セミナーA	①								
			選択	現代物理学セミナーB	①								
3	助教	安房田 智司	選択	系統動物学	①	他大学採用のため就任辞退（29）							
			選択	臨海実習I	①								
			必修	生物学総合演習	①								
			選択	内分秘学演習	①								
			選択	課題研究I（生物学）	①								
			選択	課題研究II（生物学）	①								
			選択	環境生物学野外実習B	①								
			選択	環境生物学野外実習C	①								
			必修	フィールド安全論	①								
			選択	系統分類学	①								
合計（A）			後任補充状況の集計（B）										
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）							
3	人	必修	10	科目	必修	10	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	22	科目	選択	20	科目	選択	2	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	32	科目	計	30	科目	計	2	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
		該当なし				
合計 (C)			後任補充状況の集計 (D)			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)			後任補充状況の集計 (B) + (D)						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
3	人	必修	10 科目	必修	10 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	22 科目	選択	20 科目	選択	2 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	32 科目	計	30 科目	計	2 科目	計	0 科目

- (注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

退職した専任教員が担当予定の授業科目は、他の専任教員または兼担教員が担当する等、学生の履修に支障はない。 また、学生には開講年度のシラバス等において担当教員名を周知予定。
--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成29年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

### <理学部 理学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	該当なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

#### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>平成28年度 新理学部教育実施WG（共通教育部会および学生支援部会） 委員13名 教育推進委員会 委員7名</p> <p>平成29年度 学務委員会（内規は下記参照） 委員17名 教育推進委員会（兼 理学部共通教育運営委員会） 委員7名</p> <p>○新潟大学理学部学務委員会内規</p> <p style="text-align: right;">平成16年6月16日 理学部長裁定</p> <p>(趣旨) 第1条 この内規は、新潟大学理学部教授会規程(平成16年理規程第2号)第9条の規定に基づき、新潟大学理学部学務委員会(以下「委員会」という。)の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。</p> <p>(審議事項) 第2条 委員会は、次に掲げる事項を審議する。 (1) 理学部規程の改廃に関する事。 (2) カリキュラム、時間割及び試験の実施に関する事。 (3) 教育実習及び教員職員免許に関する事。 (4) 学生の身分に関する事。 (5) 特別講義に関する事。 (6) 日本学生支援機構奨学生及びその他団体奨学生等に関する事。 (7) 学生の課外活動及び厚生に関する事。 (8) 学生自治会及び学生相談に関する事。 (9) その他教務及び厚生補導全般に関する事。</p> <p>(組織) 第3条 委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。 (1) 数学プログラム、物理学プログラム、化学プログラム、生物学プログラム、地質科学プログラムおよび自然環境科学プログラムから輪番により選出された委員2人 (2) 各プログラムから選出されたプログラム担当の教員各1人から2人 (3) 数学プログラム、物理学プログラム、化学プログラム、生物学プログラム、地質科学プログラムから選出されたクラス担当教員各1人 (4) 自然環境科学プログラム又はフィールド科学人材育成プログラムから選出されたクラス担当教員1人</p> <p>(任期) 第4条 前条第1号に規定する委員の任期は、2年とする。 2 前条第2号に規定する委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員を生じた場合の後任委員の任期は、前任者の残任期間とする。</p> <p>(委員長及び副委員長) 第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。 2～4 (略)</p> <p>(会議) 第6条 委員長は、必要あるときにその都度委員会を招集し、その議長となる。 2～3 (略)</p> <p>(委員以外の者の出席) 第7条 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者の出席を認めることができる。</p> <p>(事務) 第8条 委員会の事務は、自然科学系事務部において処理する。</p> <p>附 則 1 この内規は、平成16年6月16日から施行し、平成16年5月1日から適用する。 2～4 (略)</p> <p>附 則(平成18年3月15日)～ 附 則(平成18年3月15日) (略)</p> <p>附 則(平成29年3月15日)</p> <p>1 この内規は、平成29年4月1日から実施する。 2 フィールド科学人材育成プログラムの教員は他プログラムの委員を兼任することができる。</p>
--

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成28年度 新理学部教育実施WG 8回開催（部会は多数開催）  
教育推進委員会 4回開催  
平成29年度 学務委員会 毎月開催  
教育推進委員会 3月から2回開催

c 委員会の審議事項等

平成28年度  
理学部共通ベーシック科目の開講時間割  
理学スタディ・スキルズと総合カアクティブ・ラーニングの授業内容  
アドバイザー制度  
フロンティア・スタディ・プロジェクト  
主専攻プログラムの選択方法・決定方法  
転プログラムの条件  
先取り履修科目  
各主専攻プログラムの専門力・総合カプログラム履修モデルの作成  
アクティブ・ラーニングの履修登録割振り方法  
アクティブ・ラーニングで使う講義室  
3つのポリシーの公表に向けた検討  
理学部規程、別表第1、別表第2の改訂  
主専攻プログラム選択要件  
平成29年度理学部授業科目開設計画  
平成29年度「履修の手引き」の改訂  
平成29年度「理学部履修ガイド」の作成  
主専攻プログラム別1年次1学期履修推奨科目一覧の作成  
クラス編成  
新入生ガイダンス日程および内容  
主専攻プログラムごとの履修相談室設置  
平成29年度  
新入生に対するアンケート内容および実施方法  
アクティブ・ラーニング科目履修決定方法

② 実施状況

a 実施内容

クラス主任担当者会議を開催した。  
クラス主任、クラス相談員説明会を開催した。  
プログラム相談員会議を開催した。  
アクティブ・ラーニング担当者会議開催した。  
改組後の教育の周知のために理学部FDを2回、理学部SDを1回開催した。

b 実施方法

委員会、FD、SDの開催に加え、それぞれの担当者教員グループ間でメーリングリスト機能を使って情報をシェアすることで、課題の周知・把握に努めた。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

クラス主任担当者第1回会議（平成28年11月30日、参加者 8人）  
クラス主任担当者第2回会議（平成28年12月26日、参加者 8人）  
クラス主任担当者第3回会議（平成29年3月8日、参加者 9人）  
クラス主任、クラス相談員第1回説明会（平成29年1月19日、参加者40人）  
クラス主任、クラス相談員第2回説明会（平成29年3月22日、参加者45人）  
プログラム相談員第1回会議（平成28年11月14日、参加者12人）  
プログラム相談員第1回会議（平成29年 2月 7日、参加者10人）  
アクティブ・ラーニング担当者会議（平成29年1月31日、参加者10人）  
理学部FD（平成28年10月20日開催、56名参加） 新理学部教育の概要、理学部共通教育の概要と課題  
理学部FD（平成29年3月22日開催、52名参加） 平成29年度の入試解析  
理学部SD（平成29年3月14日開催、23名参加） 理学部改組と新潟大学の現状  
理学部の新教育プログラムと支援体制

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

新学期スタート前の会議、打ち合わせにより、大きな混乱なく2日間に渡るガイダンスが終了した。  
6つのクラスでは、理学スタディ・スキルズ第1回授業後、それぞれ懇談会を開催し、教員学生間、学生間の懇親に努めた。  
学務係前に共用のレポートボックスを設置して、クラスごとの授業のレポートの提出がスムーズに行える工夫をした。  
学生約35名のクラスに教員6名がアドバイザーとして就くことで、きめ細かい履修指導が可能となった。  
主専攻プログラムごとに学務情報システム上でフォーラムを設置し、学生がネットワークを介して履修相談できる環境を整えた。  
主専攻プログラムの選択意向調査を複数回実施し、主専攻プログラム配属に向けてクラス相談員が個別に学生指導を行うことにした。  
共通基礎実習の選択意向調査を実施し、平成29年度2学期の基礎実習科目の授業数および平成30年度開設計画の見直しを行う。  
アクティブ・ラーニングの選択意向調査を実施し、新入生全員がアクティブ・ラーニング科目を履修できるように調整することにした。  
クラス相談窓口を設置し、常時、学生からの相談に対応できるようにした。  
主専攻プログラムごとに履修相談室を設置し、主専攻プログラムのカリキュラムに沿った履修指導を行った。  
理学スタディ・スキルズで各主専攻プログラムのガイダンスを行い、学生に各主専攻プログラムに対する理解を促した。



③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

全ての授業・実習科目では、授業最終回るとき、授業評価アンケートを実施する予定である。  
加えて、理学部独自に、入試制度、理学部共通ベーシック科目、理学部共通コア科目、自然系共通専門基礎科目、理学部専門科目に対する満足度に対してアンケート調査を行う予定である。

b 教員や学生への公開状況、方法等

授業評価アンケートの結果は学内ホームページ上に公開され、学生を含む学内関係者は結果を見ることができ  
る。  
理学部独自のアンケートについては、教育推進委員会により解析結果がまとめられ、分析結果とともに、理学部ホームページ上に公開され、また教員への周知のためのFDを開催する。  
各主専攻プログラムにおいては、担当教員の授業評価を解析し、プログラム担当教員によるFDを開催する。  
各主専攻プログラムにおいては、学生との懇談会を毎年開催し、授業のみならず、学修環境についても意見を徴収する。  
各主専攻プログラムの教育改善の取り組みは、理学部FDにおいて報告を受け、理学部教員全体で共有する。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

新たな理学共通カリキュラムの導入や、多様な能力を有する学生を確保するための入学者選抜の実施など、概ね設置計画のとおり進めており、設置の趣旨・目的は良好に達成できている。引き続き、設置の趣旨・目的の達成に向けて取り組んでいきたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

・大学全体の自己点検・評価は毎年実施しており、改組後の当該学部に関する自己点検・評価結果については、学年進行終了後(平成33年度以降)、速やかに公表予定。

b 公表方法

・自己点検・評価結果を大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

・平成26年度に機関別認証評価を受審しており、次回、平成33年度までに評価機関の評価を受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

( 有 ・ 無 )

b 公表時期(未公表の場合は予定時期)

( 平成29年 7月 末日 )